LiveOn Meet
オンラインヘルプ

[お問い合わせ] liveon@jm-s.co.jp

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

メインウィンドウ

■ 通常会議室

- 通常会議室は、すべての入室者が映像と音声の送受信を行うことが出来ます。

会議室

- 会議室入室者だけの映像を表示します。
- メインウィンドウの幅が狭い場合、一部の機能ボタンが左上の「メニュー」ボタン内に纏められます。
- 映像の上にマウスカーソルを移動すると、カメラや音声の設定ボタンを表示します。
- マイクから音声データの入力がある場合、発言者映像の周囲が赤く縁取られます。（自己映像・相手映像）

①	環境設定ボタン	環境設定を起動します。
②	マジックビューボタン	マジックビューウィンドウを表示します。
③	ホワイトボードボタン	ホワイトボードを起動します。
④	資料共有ボタン	資料共有を起動します。
⑤	チャットボタン	チャットを起動します。
⑥	ファイル送信ボタン	ファイル送信を起動します。
⑦	参加者リストボタン	参加者リストウィンドウを表示します。
⑧	遠隔コントローラー	遠隔コントローラーを起動します。 議長とユーザー権限設定の遠隔環境設定権限のある入室者に表示されます。
⑨	カメラON/OFFボタン	カメラのオン/オフを切り替えます。
⑩	マイクON/OFFボタン	マイクのオン/オフの選択とボリューム調整します。
⑪	スピーカーON/OFFボタン	スピーカーのオン/オフの選択とボリューム調整します。
⑫	退室ボタン	会議室から退室します。
⑬	自己画面	自己映像が表示されます。
⑭	相手画面	他入室者の映像が表示されます。
⑮	会議室名	入室した会議室の名前が表示されます。
⑯	レイアウト	レイアウト編集が表示されます。
⑰	通信状況	Web会議サーバーとの通信状況が表示されます。

通信状況

- Web会議サーバーへのデータ送信状態を、バーの数で表示します。
  また、通信状況上に矢印カーソルを置くと詳細情報が表示されます。
- 会議室に入室した時に1拠点だけの場合、低中速状態になります。
  他入室者が退室して1拠点だけになった場合、送信レベルの表示は変化しません。

未接続状態

低速状態

低中速状態

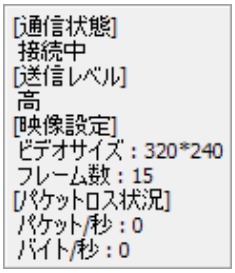
中速状態

中高速状態

高速状態

※速度状態は、Web会議サーバーへのデータ送信状態を表します。ご利用のネットワークの通信状況を表すものではありません。

- 詳細情報



通信状態	サーバーとの接続状態が表示されます。
送信レベル	通信状況の送信状態が表示されます。
映像設定	環境設定のビデオサイズとフレーム数の設定値が表示されます。
パケットロス状況	サーバーへのパケットロス状況が表示されます。

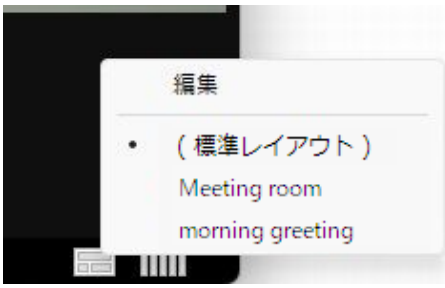
※映像や音声の遅延・途切れがある場合、会議室入室者全員でビデオサイズやフレームを下げると軽減する場合があります。

レイアウト

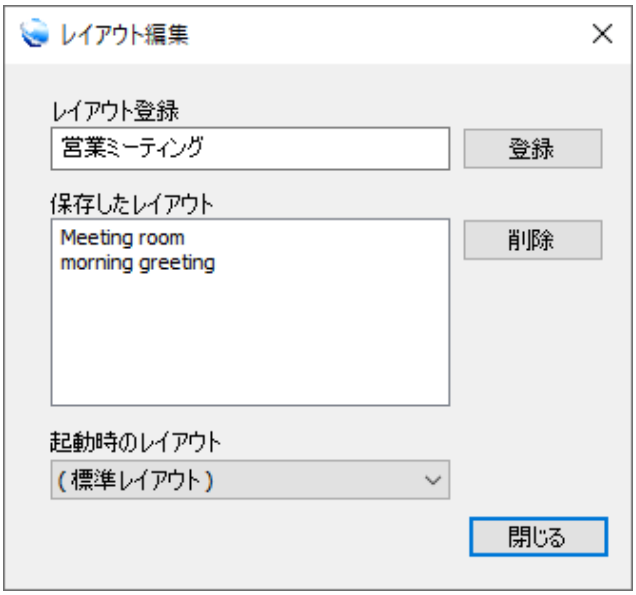
- 会議室入室時や入室中に表示しているメインウィンドウなどの位置やサイズをテンプレートとして保存して、表示位置を自由に選ぶことが出来ます。
  テンプレートの保存は、ユーザーIDと会議室種別になります。
  起動時レイアウトを設定すると、次回同じパソコンで同じユーザーIDで同じ会議室種別の会議室に入室時、選択したレイアウトでウィンドウを表示します。
- 位置とサイズが保存されるウィンドウ
  - メインウィンドウ（単一ウィンドウは保存されません。）
  - 自動整列モード
  - 参加者リスト （大型会議室では保存されません。）
  - チャット
  - ホワイトボード
  - 資料共有

- レイアウトボタンをクリックすると、レイアウト編集へのメニューと登録しているレイアウトが表示されます。

- 設定しているレイアウトを選択すると、すぐにそのレイアウトに変更出来ます。



<レイアウト登録方法>



1. 位置とサイズが保存可能なウィンドウを表示して、位置とサイズを決めます。
2. レイアウト編集を表示して、レイアウト登録にレイアウト名を入力後「登録」ボタンをクリックすると保存されます。
3. 会議室入室時にウィンドウを特定の位置やサイズで表示させる時は、「起動時のレイアウト」で保存したレイアウトを選択してください。

- メインウィンドウ、参加者リスト、自動整列モードは、次回同じパソコンで同じユーザーIDと会議室種別で会議室に入室した時、登録したウィンドウの位置とサイズで表示します。
- チャット、ホワイトボード、資料共有は、機能を起動した時に登録したウィンドウの位置とサイズで表示します。

※ レイアウトを元に戻す場合は、「（標準レイアウト）」を選択して下さい。最小化したウィンドウは、最小化時の位置とサイズでの保存になります。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

メインウィンドウ

■ 大型会議室

- 21名以上が入室する会議室で全入室者映像を見ながら会議を行うことが出来ます。
- 会議室入室直後は発言出来ず、発言するには発言者になる必要があります。
- 他入室者に音声を送信出来る発言者は最大5名になります。
- メインウィンドウの幅が狭い場合、一部の機能ボタンが左上の「メニュー」ボタン内に纏められます。
- 議長は、発言者以外でも議長権所有者として主要な機能の操作が出来ます。
  （議長権所有者は、参加者リストに赤の議長ボタンが表示されます。）
- 通信スピードを確保する為に通常会議と異なり利用出来る機能を抑えています。
- TV会議からは、大型会議室に入室することは出来ません。

発言方法と発言終了方法

- 発言方法
  下記の方法で発言者になります。
  発言者表示選択により発言者映像の表示が異なります。
  - 発言ボタンをクリックする。
    発言ボタンが赤色に変わり発言中になります。
  - 自己映像左側のマイクON/OFFボタンをクリックする。
    ×印をクリックして消すと発言者になります。

- 発言終了方法
  下記の方法で発言を終了します。
  - 発言中に発言ボタンをクリックする。
    発言ボタンが白色に変わり発言終了になります。
  - 発言中に自己映像左側のマイクON/OFFボタンをクリックする。
    ×印が付き発言終了になります。

  ※発言ボタンの表示/非表示は、環境設定－その他タブで切り替えることが出来ます。

会議室

- 会議室入室者だけの映像を表示します。
- 発言者映像の上にマウスカーソルを移動すると、カメラや音声などの設定ボタンを表示します。
- 発言者が発言すると映像の周囲が赤く縁取られます。

①	環境設定ボタン	環境設定を起動します。
②	マジックビューボタン	マジックビューウィンドウを表示します。
③	ホワイトボードボタン	ホワイトボードを起動します。
④	資料共有ボタン	資料共有を起動します。
⑤	チャット	チャットを起動します。
⑥	参加者リストボタン	参加者リストウィンドウを表示します。
⑦	スタイル変更ボタン	発言者映像の表示位置を変更します。 上表示、下表示、左表示、右表示、別ウィンドウ表示
⑧	発言者のみ表示ボタン	発言者映像のみ表示して、参加者映像は非表示にします。
⑨	カメラON/OFFボタン	カメラのオン/オフを切り替えます。
⑩	マイクON/OFFボタン	マイクのオン/オフの選択とボリューム調整します。
⑪	スピーカーON/OFFボタン	スピーカーのオン/オフの選択とボリューム調整します。
⑫	退室ボタン	会議室から退室します。
⑬	発言者欄	発言者映像が表示される欄になります。 発言者欄は、欄下のラインをドラッグしてサイズを変更することが出来ます。
⑭	参加者欄	参加者が表示される欄になります。
⑮	会議室名	入室した会議室の名前が表示されます。
⑯	レイアウト	レイアウト編集が表示されます。
⑰	通信状況	Web会議サーバーとの通信状況が表示されます。
⑱	発言ボタン	発言する時にクリックします。 参加者から発言者になります。

スタイル変更

- スタイル変更ボタンで、発言者映像の表示位置をウィンドウの上下左右、別ウィンドウに変更することが可能です。

<発言者 上 >

<発言者 下 >

<発言者 左 >

<発言者 右 >

<発言者 別ウィンドウ >

映像のフレーム数・ビデオサイズ

- 発言者のフレーム数・ビデオサイズは、環境設定の設定値になります。
- 発言者の音声・映像データの通信スピードを確保する為、発言していない入室者のフレーム数とビデオサイズを環境設定の設定値より低くします。

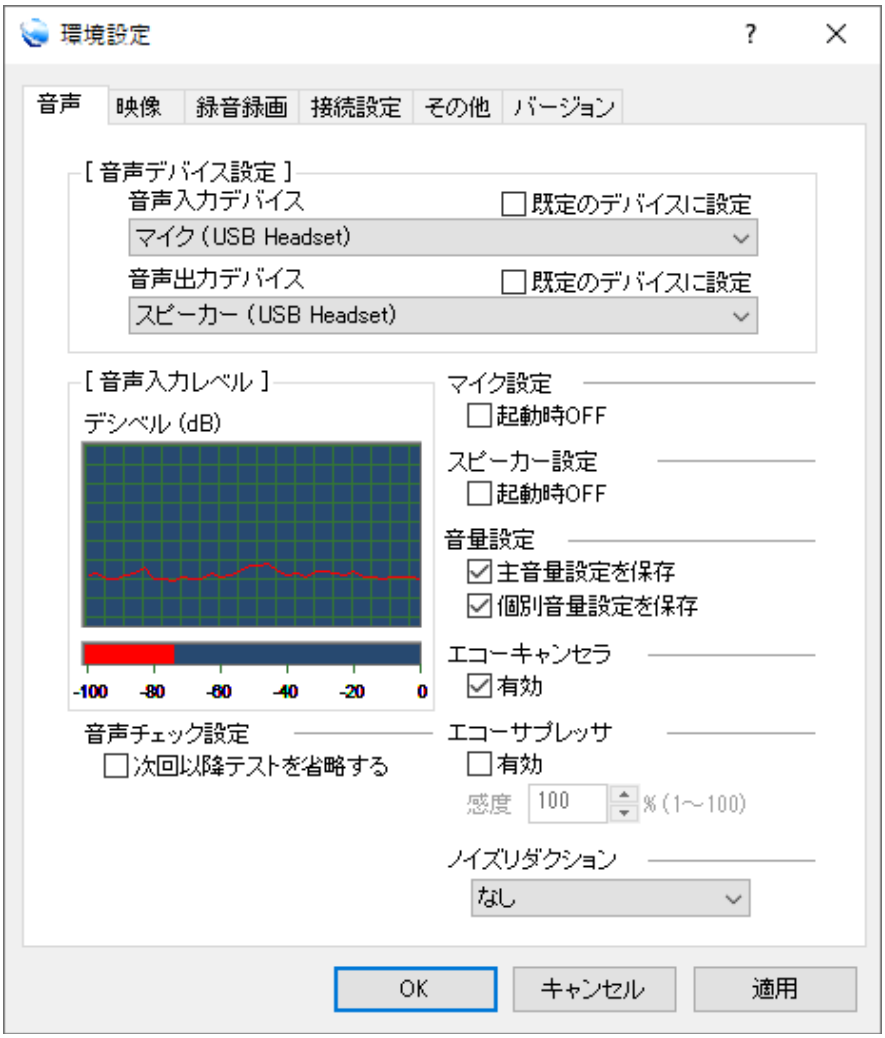
※会議室入室人数が多い場合、送信受信する映像データ量が増え映像や音声の遅延などが発生しやすくなりますので、十分な通信スピードのネットワークをご利用下さい。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

環境設定

■ 音声

- 設定ボタンをクリックし、「音声」タブをクリック。
- 音声デバイスの設定、音量設定、エコー抑止等の設定を行います。



? マーク

- Web会議のオンラインヘルプを表示します。

音声デバイス設定

- パソコンに複数の音声デバイスがある場合、使用するデバイスを選択することが出来ます。
- 「音声入力デバイス」でマイクのデバイスを、「音声出力デバイス」でスピーカーのデバイスを選択して下さい。
- 「既定のデバイスに設定」にチェックを付けると、入室後に使用するデバイスとして設定します。
- 会議室入室後に既定のデバイスを接続した場合は、手動での変更が必要です。（チェック状態は維持）
- 会議室入室前の音声チェック画面でデバイスを変更した場合、変更したデバイスを表示します。

音声入力レベル

- 音声入力のレベルをグラフで表示します。
- パソコンに音声入力デバイスが認識されていない場合は、波形は表示されません。

音声チェック設定

- 会議室入室時の音声チェックの表示可否を設定します。
- 「次回以降テストを省略する」にチェックを入れると、会議室入室時に音声チェックウィンドウが表示されません。

マイク設定

- 会議室入室直後のマイクのオン/オフを設定します。
  チェックを付けた場合、次回の入室後自動的にマイクON/OFFボタンに×印が付きオフ状態になります。
  これにより入室直後の突然のノイズ音など障害音の送信がなくなります。

スピーカー設定

- 会議室入室直後のスピーカーのオン/オフを設定します。
  チェックを付けた場合、次回の入室後自動的にスピーカーON/OFFボタンに×印が付きオフ状態になります。
  これにより入室直後の突然のノイズ音などの障害音が聞こえなくなります。

音量設定

- 音量設定を保存します。
- 「主音量設定を保存」にチェックを入れた場合、自己映像の左の音声入出力レベルを保存します。
- 「個別音量設定を保存」にチェックを入れた場合、他入室者毎の音声出力レベルを保存します。（保存は、ユーザーID毎になります。）
  個別音量の設定方法は、個別音量調整と音量表示を参照して下さい。

エコーキャンセラ

- エコーキャンセラ機能のオン/オフを選択します。
- 「有効」にチェックを入れるとエコーキャンセラ機能が有効になります。
- 周辺機器のエコーキャンセラ機能には対応していません。エコーキャンセラ機能を搭載した周辺機器をご利用の場合、「有効」のチェックを外して下さい。

エコーサプレッサ

- エコーサプレッサ機能のオン/オフを選択します。
- エコーサプレッサ機能は、音声の回り込みで発生するエコーを抑える機能です。
- 感度の数値が高い程、他入室者からの音声レベルが小さくてもエコーサプレッサが機能するようになります。

ノイズリダクション

- 音声データ送信時に、選択された数値以下の音声データ（ノイズ）をカットします。
- 以下の範囲で設定が可能です。ご利用環境に合わせて選択して下さい。

ノイズリダクション

なし

- なし
- 50Hz以下をカット
- 75Hz以下をカット
- 100Hz以下をカット
- 150Hz以下をカット
- 200Hz以下をカット
- 250Hz以下をカット

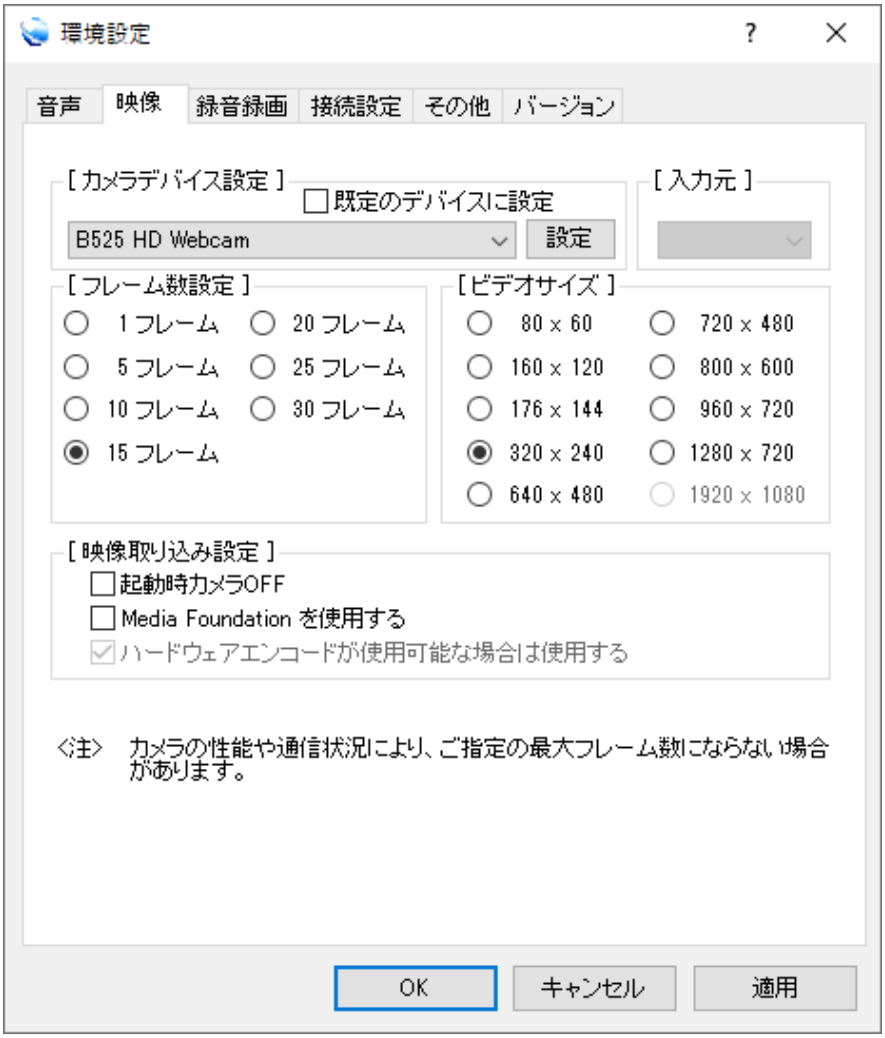
Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

環境設定

■ 映像

- 設定ボタンをクリックし、「映像」タブをクリック。

- カメラデバイス、フレーム数、ビデオサイズ（解像度）の選択、ビデオ入力方法の設定を行うことが出来ます。
  ※ビデオサイズ720×480以上を利用するには、オプション契約が必要になります。



カメラデバイス設定

- パソコンに複数のカメラが接続されている場合、使用するカメラを選択することが出来ます。
- 「既定のデバイスに設定」にチェックを付けると、入室後に使用するデバイスとして設定します。
- 会議室入室後に既定のデバイスを接続した場合は、手動での変更が必要です。（チェック状態は維持）

設定

- 自己映像の明るさやコントラストなどの設定を行うことが出来ます。
  （お使いになるカメラによって表示・設定方法が異なります。）

入力元

- リストが有効の時、ビデオ入力方法が表示されますので、カメラとパソコンの接続方法を選択して下さい。

フレーム数設定

- 自己映像のフレーム数を設定します。
- 映像や音声に問題がある場合、フレーム数を低く設定すると送信するデータ量が抑えられ問題が軽減することがあります。（会議室入室者全員でフレーム数を低くするとより効果的です。）
- 通信状況やパソコンによっては送信したフレーム数が、設定したフレーム数にならない場合があります。

ビデオサイズ

- 自己映像の解像度を設定します。
- 映像や音声に問題がある場合、ビデオサイズを低く設定すると送信するデータ量が抑えられ問題が軽減することがあります。（会議室入室者全員でビデオサイズを低くするとより効果的です。）
- 640×480以上のビデオサイズでは、大量の映像データを送信するため通信状況によっては映像の遅延・コマ送り、音声の途切れ・遅延が発生する可能性があります。

起動時カメラOFF

- 会議室入室直後のカメラのオン/オフを設定します。
  チェックを付けた場合、次回の入室後自動的にカメラON/OFFボタンに×印が付きCameraOFF画像になります。

Media Foundationを使用する

- カメラ映像の取込み方式にMedia Foundationの使用有無を選択します。
  ※Media Foundation は、Windowsでマルチメディアを扱う為のAPIセットです。

ハードウェアエンコードが使用可能な場合は使用する

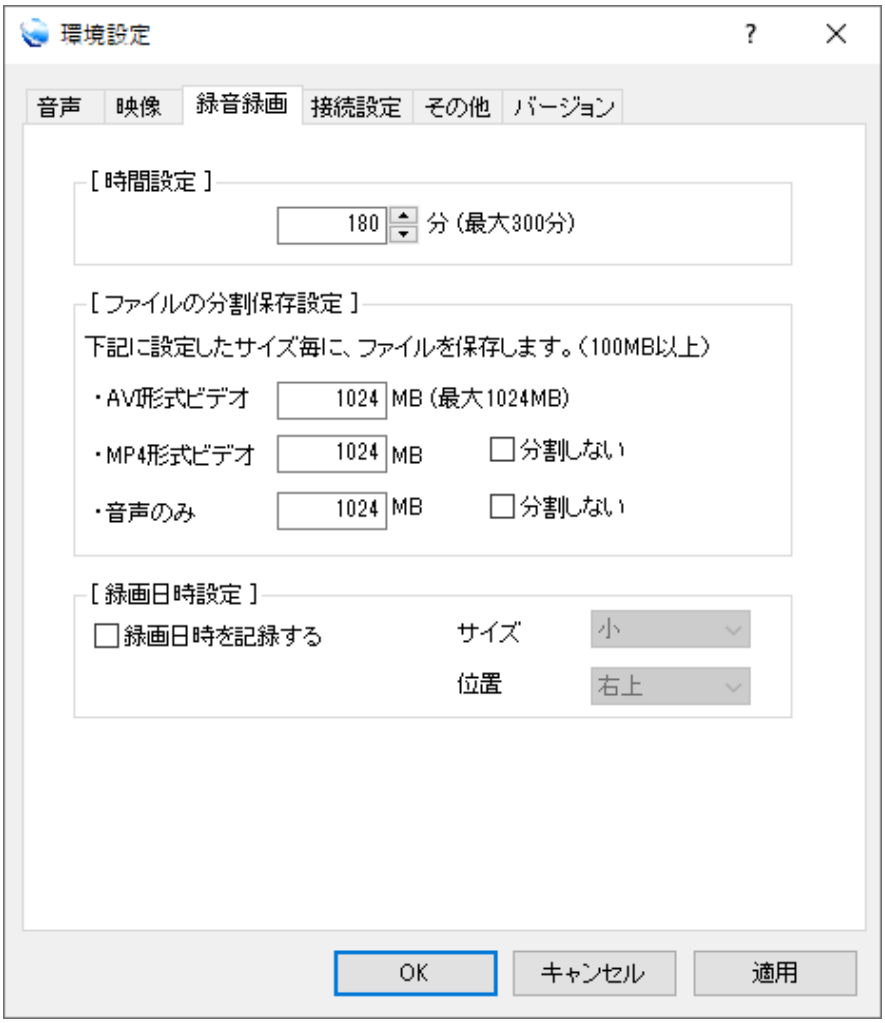
- Windows8.1以上でビデオサイズ640×480以上が選択されている場合、自己カメラ映像のエンコードにハードウェアエンコードの使用有無を選択します。
  ビデオサイズ320×240以下では、有効でもソフトウェアエンコードになります。
- ハードウェアエンコードに対応していないパソコンでは、この項目は無効になります。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

環境設定

■ 録音録画

- 設定ボタンをクリックし、「録音録画」タブをクリック。
- 録音録画ファイルの設定を行います。
- 1拠点あたり同時に2つまで録音録画の実行が出来ます。



時間設定

- 録音録画時間を1分～300分の間で設定することが出来ます。
- デフォルト録音録画時間は180分です。

ファイルの分割保存設定

- 録音録画ファイルの分割設定を行います。
- AVI形式ビデオの保存は、設定したファイルサイズ毎にファイルが分割されます。
  MP4形式ビデオ・音声のみ録音の保存は、設定したファイルサイズ毎の分割とファイル分割しない録音録画が選択出来ます。
- 映像のみの録画(*.mp4v)の扱いは、MP4形式ビデオと同じになります。
- 保存形式の選択方法は、録音録画・再生を参照して下さい。

録画日時設定

- 録音録画ファイルに録画した日時の表示可否を行います。
  有効にした場合、再生した映像上に録画日時が表示されます。
- サイズ－録画日時の文字の大きさを大・中・小から選択します。
- 位置－録画日時の表示位置を右上・左上・右下・左下から選択します。

例：映像右上に日時(小)を表示

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

環境設定

■ 接続設定

- 設定ボタンをクリックし、「接続設定」タブをクリック。

- Web会議サーバーへの接続方法を選択します。
- 初期設定では、接続方法を自動で検出する設定になっていますので、通常は設定を変更する必要はありません。

- **直接接続（接続方法自動検出）**
  TCP22000～22005番ポートを使ってWeb会議サーバーに直接接続します。
  このポートでWeb会議サーバーに接続出来ない場合、接続方法を自動的に切り替えて接続を行います。

- **直接接続（トンネリング）**
  Web会議サーバーへ直接接続しますが、TCP443番ポートを使用しHTTPS（SSL）で、またはTCP80番ポートを使用しHTTPでのトンネリング接続を行います。

- **プロキシ経由接続（Windowsの設定に従う）**
  Windowsのインターネット接続設定と同様の方法でWeb会議サーバーに接続します。

- **プロキシ経由接続（手動設定）**
  プロキシ経由でWeb会議サーバーに接続します。
  プロキシサーバーのホスト名とポート番号を指定する必要があります。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

環境設定

■ その他

- 設定ボタンをクリックし、「その他」タブをクリック。
- 表示されている機能の設定を行います。

資料共有

- 資料共有を起動した時に表示されるWebページのURLを設定します。

画面

- 会議室入室中のスクリーンセーバー、スクリーンタイムアウトを起動しないようにします。

グルーピング

- グルーピングの開始時・移動時や終了時にホワイトボードを起動している場合、自動的に閉じますが、閉じる前にデータを自動的に保存することが出来ます。
  その時の自動保存の有無と保存するフォルダーを指定します。

- 保存ファイルの拡張子は、独自形式の「*.wbd」になります。
  ファイル名：グループ名_年月日時分秒.wbd
- 保存先フォルダーは、「変更」ボタンから変えることが出来ます。

ボタン表示設定

- 表示されるボタンは、会議室種別や機能の有無により変わります。

- カメラ切替ボタン
  自己映像上に表示されるカメラ切替ボタンの表示/非表示を設定します。
- 発言ボタン
  大型会議室などで表示される発言ボタンの表示/非表示を設定します。
  （発言ボタンの表示がない場合は、この項目は非表示になります。）
- デジタルズームボタン
  自己映像上にデジタルズームボタン、パン・チルトボタンの表示/非表示を設定します。
- ネットワーク操作ボタン
  自己カメラがネットワークカメラ時、自己映像上にズーム、パン・チルトボタンの表示/非表示を設定します。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

環境設定

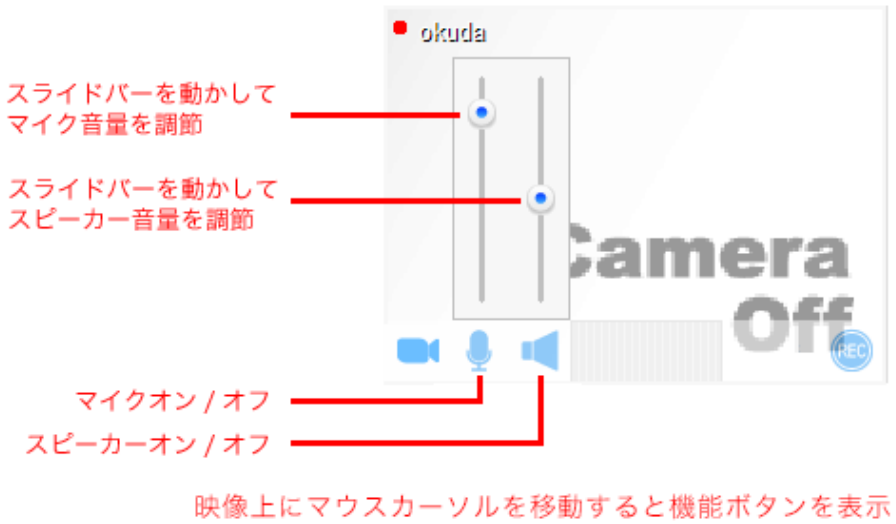
■ バージョン情報

- 設定ボタンをクリックし、「バージョン」タブをクリック。
- 現行のバージョン情報が表示されます。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

マイク・スピーカー音量調整

- 自己映像上やメインウィンドウの音量レベルバーで、音量を調整することが出来ます。
- 自己画面のポップアップ時や自動整列モード時に、自己画面の ボタンにマウスカーソルを合わせることでも同様の操作が可能です。



マイク音量の調節

- 他の入室者に送信する自分の音声のボリュームを調節します。
- スライドバーを上に動かすと、マイク音量が大きくなります。
- スライドバーを下に動かすと、マイク音量が小さくなります。

マイクON/OFF

- ボタンのクリックで、音声入力のオン とオフ を切り替えることができます。
- マイクオフでは、音声入力は行われません。
- 通常会議室・多人数モード会議室(オプション)のマイクオフ時、キーボードの「Ctrl」キーを押している間マイクオフが解除されますので、その間音声入力を行うことが可能です。

スピーカー音量の調節

- 他の入室者から送信される音声出力のボリュームを調節します。
- スライドバーを上に動かすと、スピーカー音量が大きくなります。
- スライドバーを下に動かすと、スピーカー音量が小さくなります。
- 他入室者個別に音声出力のボリューム調整を行う場合は、個別音量調整と音量表示を参照して下さい。

スピーカーON/OFF

- ボタンのクリックで、音声出力のオン とオフ を切り替えることができます。
- スピーカーオフでは、他入室者音声の出力は行われません。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

自己画面

- 自己カメラ映像を表示します。
- 自己画面では、画面ポップアップ・マイクオン/オフ・カメラオン/オフ・録音録画スタートなどの各機能が利用可能です。
  また、画面上でカーソルを右クリックするとポップアップメニューが表示され、各種の機能を起動することが出来ます。ポップアップメニューは、会議室種別により異なります。

映像上にカーソルを移動すると機能ボタンを表示

①	議長ボタン	議長権の有無を表します。
②	名前表示	名前が表示されます。
③	カメラON/OFFボタン	カメラのオン/オフを切り替えます。
④	マイクON/OFFボタン	マイクのオン/オフの選択とボリュームを調整します。
⑤	スピーカーON/OFFボタン	スピーカーのオン/オフの選択とボリュームを調整します。
⑥	音量表示	音声入力レベルが表示されます。
⑦	録音録画スタートボタン	録音録画の開始/終了を選択します。

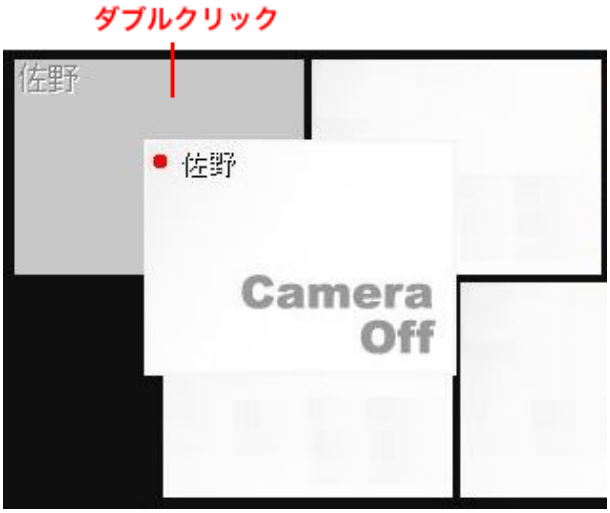
議長ボタン

- 議長権の有無を表します。
- 赤色ボタン – 議長権を所有している時
  グレー色ボタン – 議長権を所有していない時。

画面ポップアップ

- 自己画面をダブルクリックすると、画面がポップアップされ、画面の移動やサイズの変更が可能になります。
- ポップアップウィンドウを右クリックするとメニューが表示されます。
- 個別にポップアップウィンドウを閉じるには、ポップアップウィンドウをダブルクリックします。

- 大型会議室では、画面ポップアップは出来ません。



カメラオン/オフ

- 「カメラON/OFF」ボタンをクリックするとカメラがオフ状態となり、カメラがない場合と同様の画面を表示します。
- 「カメラON/OFF」ボタンを再度クリックすると、カメラがオン状態となります。

カメラ切り替え

- パソコンにカメラを複数接続している場合、自己画面上にマウスカーソルを移動すると矢印のカメラ切替ボタンが表示され、クリックするとカメラ映像を他のカメラに簡単に切り替えることができます。切り替えは、環境設定の映像タブのカメラデバイス設定と連動しています。
- 切り替わるカメラは、環境設定の映像タブのカメラデバイス設定で表示されるカメラになり、映像表示の順番は、カメラデバイス名の文字コード順になります。
- 切り替えたカメラは保存されて、次回の会議室入室時にそのカメラ映像が表示されます。
- カメラ切替ボタンは、環境設定－その他タブで表示/非表示を切り替えることが出来ます。
- マジックビュー起動時、カメラOFF時やメディア再生時には、カメラ切替ボタンは表示されません。

デジタルズーム

- 映像を大きくした時に映像上にマウスカーソルを移動すると、ホーム映像の範囲内で表示位置を変更出来るボタンが表示されます。
  ズーム操作後、ズーム位置移動ボタンで映像位置の変更が可能です。
- マジックビュー起動時、カメラOFF時やメディア再生時には、ボタンは表示されません。
- ボタンは、環境設定 – その他タブで表示/非表示を切り替えることが出来ます。

+ −	ズームイン/アウトボタン	映像を拡大縮小します。
▲ ▼ ◀ ▶	ズーム位置移動ボタン	映像を上下左右に動かします。
●	リセットボタン	映像位置をリセットして元に戻します。

ネットワークカメラ操作

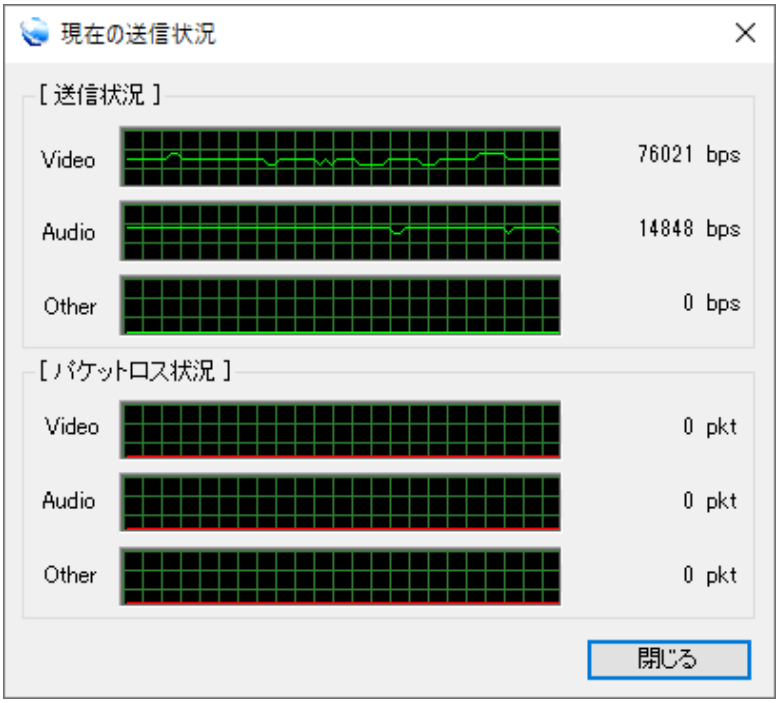
- キャノン ネットワークカメラをご利用の時、映像をポップアップして大きくした時などに映像上にマウスカーソルを移動すると映像のズームイン/アウト、パン・チルトを行うボタンが表示されて操作を行いことが出来ます。
- マジックビュー起動時、カメラOFF時やメディア再生時には、ボタンは表示されません。
- ボタンは、環境設定 – その他タブで表示/非表示を切り替えることが出来ます。

	ズームバー	映像を拡大縮小します。
▲ ▼	チルトボタン	映像を上下に動かします。
◀ ▶	パンボタン	映像を左右に動かします。

	ホームボタン	映像位置をリセットして元に戻します。
	デジタルズーム操作ボタン	カメラの光学ズームとデジタルズームを切り替えます。初期設定は光学ズームです。

現在の送信状況の表示

- Web会議サーバーに送信するデータ量とパケットのロス状況を表示します。



[送信状況]	Video	:	サーバーに送信される映像データ量が表示されます。
	Audio	:	サーバーに送信される音声データ量が表示されます。
	Other	:	サーバーに送信される映像・音声データ以外のデータ量が表示されます。
[パケットロス状況]	Video	:	サーバーに送信された映像データのロス状況が表示されます。
	Audio	:	サーバーに送信された音声データのロス状況が表示されます。
	Other	:	サーバーに送信された映像・音声データ以外のデータのロス状況が表示されます。

- パケットロスが発生する状況は、お使いのネットワークの通信状況、ネットワーク機器やパソコンなどの状態により発生する可能性が考えられます。

録音録画スタート

- 映像は、自己映像・Web会議全体・デスクトップ全体の録画が可能です。
  音声は、入室者全員の音声を録音します。
- 自己画面の「録音録画スタート」ボタンからも録音録画が開始出来ます。
- 録音録画方法は、録音録画・再生を参照して下さい。

メディア再生

- 映像ファイルや音声ファイルを自己画面に再生して、他入室者に配信します。

- 操作方法は、メディア再生を参照して下さい。

アンケート

- 議長権所有者が、他入室者にアンケート（投票）を実施することが出来ます。
- 操作方法は、アンケートを参照して下さい。

TV会議呼出

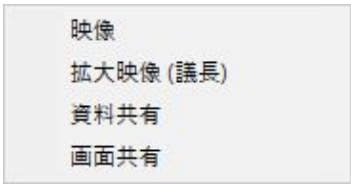
- ハード型TV会議を会議室に呼び出すことが出来ます。
- 操作方法は、TV会議呼出を参照して下さい。

全ユーザーの設定値を表示

- 議長権所有者・ユーザー権限設定で権限を付与された入室者が有効になり、他入室者の環境設定のカメラやオーディオ設定値などの確認と変更が出来ます。
- 操作方法は、遠隔環境設定変更を参照して下さい。

他ユーザーの表示画面を切替

- 議長権所有者だけが有効になります。
- 会議室に入室しているiOSとAndroidの全端末に対して操作が有効になり、それ以外の端末は操作出来ません。
- 映像画面を最前面に表示させることや議長映像を拡大表示させること、資料共有画面・画面共有(オプション)画面を最前面に表示させることを行う遠隔表示切替機能です。
- 資料共有と画面共有(オプション)は、起動するとメニューが有効になります。



グルーピング

- 通常会議室だけの機能で議長権所有者が、会議室入室者を複数のグループに分けて、グループ毎に会議が出来る機能です。
- 操作方法は、グルーピングを参照して下さい。

ユーザー権限設定

- 議長が、他入室者に資料共有・画面共有(オプション)・遠隔環境設定の起動/操作権限を付与して使用出来るようにする機能です。
- 操作方法は、ユーザー権限設定を参照して下さい。

オリジナルサイズ

- 映像画面をポップアップや全画面表示している場合に有効になり、環境設定で選択しているビデオサイズになります。

全画面

- 自己映像画面をパソコンモニターに全画面表示します。
- 元の表示に戻す時は、映像画面上をダブルクリックするか、一括ポップアップ終了メニューを選択して下さい。

一括ポップアップ

- 全入室者の映像画面を一括してポップアップします。

一括ポップアップ終了

- ポップアップしている全映像画面を元の表示に戻します。

フルスクリーンモード開始

- 会議室入室者映像をタイトルバーやステータスバーのないフルスクリーンで表示します。
- 矢印カーソルを左上に移動すると機能ボタンが表示されます。
- キーボードのF11を押してもフルスクリーンモードにすることが可能です。
- 元のウィンドウに戻す時
    - 「自己画面ポップアップメニュー（自己画面で右クリック）→「フルスクリーンモード終了」
    - キーボードの「F11」キー押下

単一ウィンドウ表示

- 議長権所有者のみ通常会議室・多人数モード会議室(オプション)で起動/終了が出来て、映像、ホワイトボード、資料共有、チャット、画面共有(オプション)を他入室者に同期させて単一のウィンドウ内に表示します。

- ホワイトボード、資料共有、チャット、画面共有(オプション)の各ボタンは非表示になり、機能は議長がウィンドウ右上の

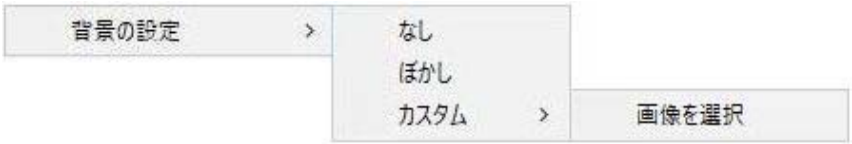
(画面表示切替ボタン)で切り替え表示します。
- ホワイトボードは、議長のスクロールバーの移動が他入室者に同期します。また、他入室者は、機能の使用に一部制限があります。
- 資料共有は、描画モード/ポインター表示で議長のスクロールバーの移動が他入室者に同期します。
- 画面表示切り替え前と切り替え後で表示する機能が異なる場合、切り替え前の機能画面を終了します。
- 単一ウィンドウを終了する時は、自己画面のポップアップメニューの「単一ウィンドウ表示終了」を選択します。

※画面表示切替ボタンは、議長のみ表示されます。

背景の設定

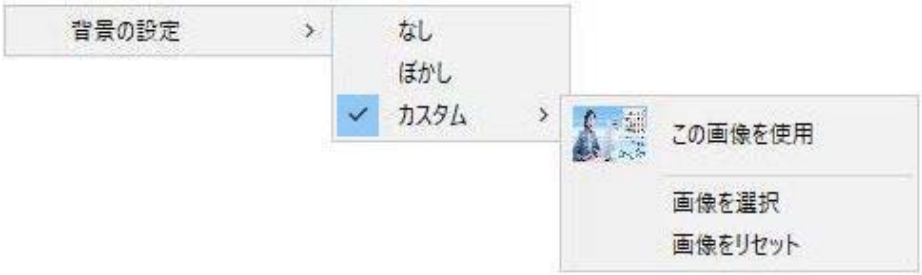
- 自己カメラ映像に人物の背景をぼかすことや背景に画像を表示する機能です。

- メニュー



背景の設定	
なし	背景のぼかしや背景画像のないカメラ映像を映します。
ぼかし	背景をぼかします。
カスタム	背景に映す画像の選択や画像のリセットを行います。 設定可能な画像ファイルは、jpeg、jpg、pngになります。

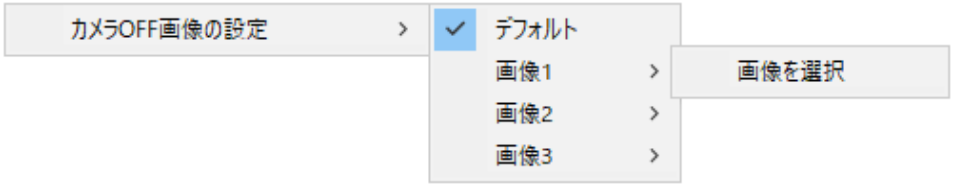
背景に画像を選択した場合のメニュー



カメラOFF画像の設定

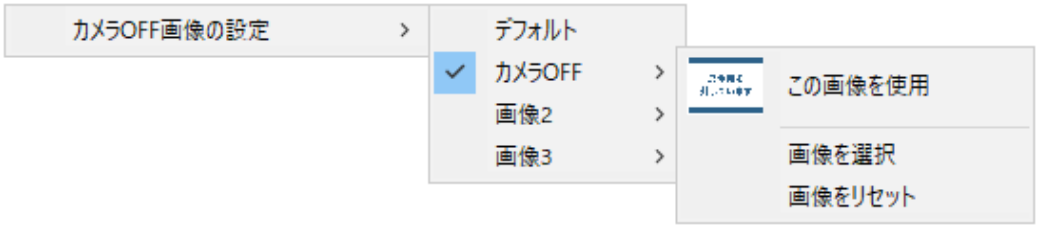
- カメラ映像を表示しない時のカメラOFF画像を別の画像に変更する機能です。
- カメラOFFは、自己画面上のカメラON/OFFボタンで切替え出来ます。
- 選択したカメラOFF画像のビデオサイズは、環境設定で設定されている値になります。

- メニュー



デフォルト	システム標準の画像を表示します。
画像1～3	画像の選択やリセットを行います。 設定可能な画像ファイルは、jpeg、jpg、pngになります。

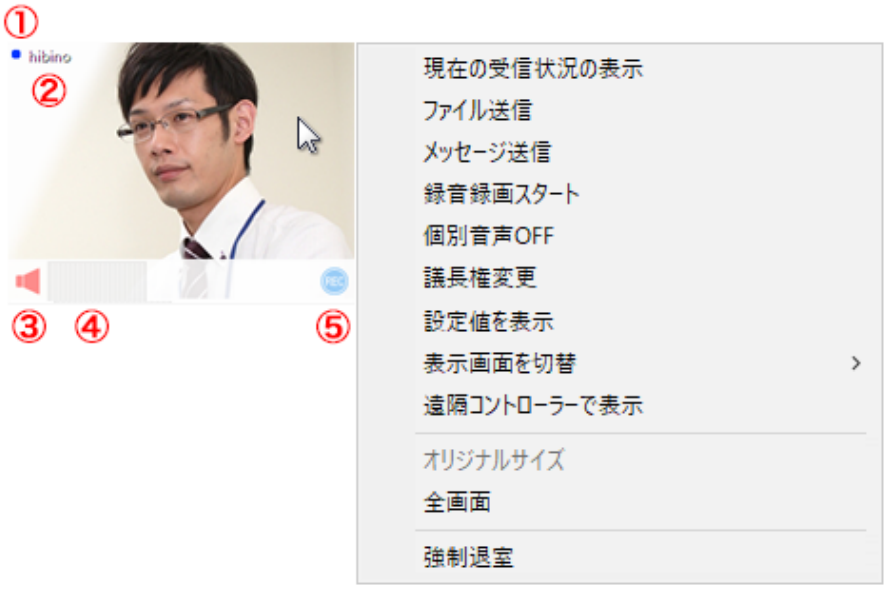
カメラOFF画像を選択した場合のメニュー



Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

相手画面

- 他入室者のカメラ映像を表示します。
- 相手画面では、画面ポップアップ・個別音量調整・録音録画スタートの各機能が利用可能です。
  また、画面上でカーソルを右クリックするとポップアップメニューが表示され、各種の機能を起動することが出来ます。ポップアップメニューは、会議室種別により異なります。



映像上にカーソルを移動すると機能ボタンを表示

①	議長ボタン	議長権の有無を表します。
②	名前表示	他入室者の名前が表示されます。
③	スピーカーON/OFFボタン	ユーザー個別の音声出力オン/オフとボリュームを調整します。
④	音量表示	音声出力レベルが表示されます。
⑤	録音録画スタートボタン	録音録画の開始/終了を選択します。

議長ボタン

- 議長権の有無を表します。
- 議長権所有者は、ボタンをクリックして他入室者に議長権を移動することが出来ます。
- 赤色ボタン – 議長権所有者を表します。
  青色ボタン – 自分が議長の時、議長権を移動することが出来る入室者を表します。
  グレー色ボタン – 議長権を所有していない入室者を表します。

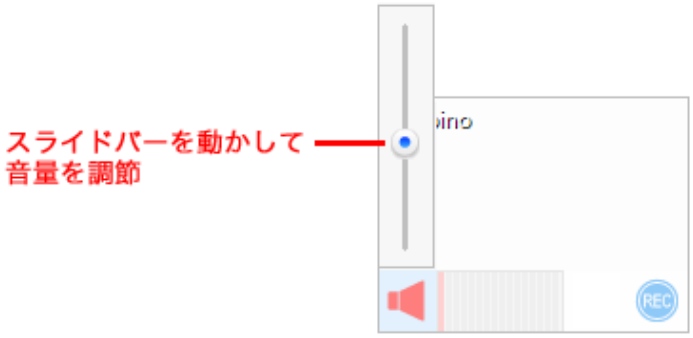
画面ポップアップ

- 相手画面をダブルクリックすると、移動やサイズの変更が可能な画面ポップアップウィンドウが表示されます。
- ポップアップウィンドウを右クリックするとポップアップメニューが表示されます。
- 個別にポップアップウィンドウを閉じるには、ポップアップウィンドウをダブルクリックします。

個別音量調整と音量表示

[個別音量調整]

- 他入室者からの出力音量を個別に調整します。
- マウスカーソルを音量ボタンの上に置くと音量を調整出来るバーが表示されます。
  - スライドバーを上に動かすと、出力音量が大きくなります。
  - スライドバーを下に動かすと、出力音量が小さくなります。



[音量表示]

- 他入室者からの音声データを受信している場合、音量ボタンが赤く点灯して音量表示の赤いバーが動きます。
  音声データを受信していない時は、音量ボタンはグレー色になります。
- 音量ボタンをクリックすると、 に変わり音声出力を行わなくなります。
- ポップアップメニューの「個別音声OFF」メニューを選択しても同じ機能です。

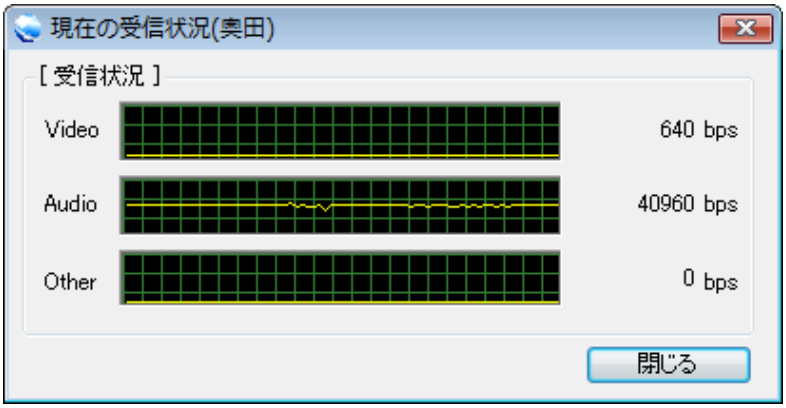
音声データの受信状態

音声データの未受信状態

音声データの未出力状態

現在の受信状況の表示

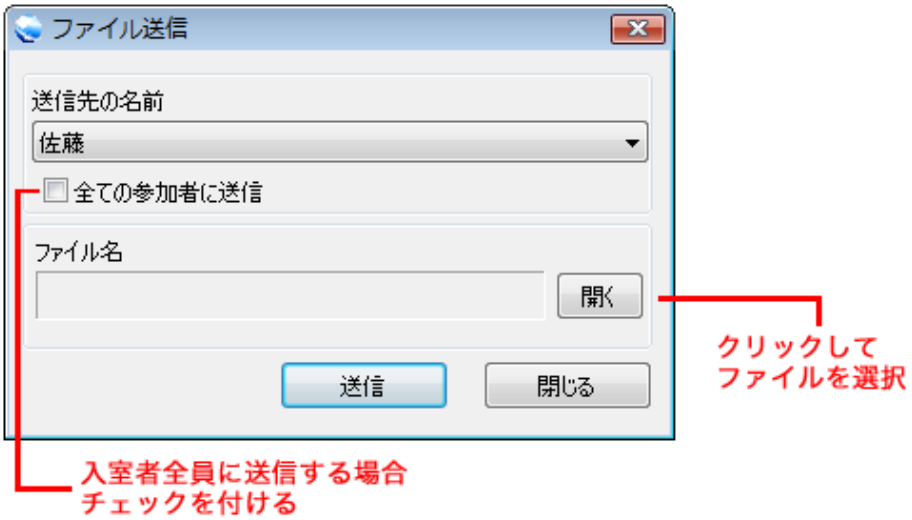
- Web会議サーバーから受信するデータ量を表示します。



[受信状況]	Video	:	サーバーから受信する映像データ量が表示されます。
	Audio	:	サーバーから受信する音声データ量が表示されます。
	Other	:	サーバーから受信する映像・音声データ以外のデータ量が表示されます。

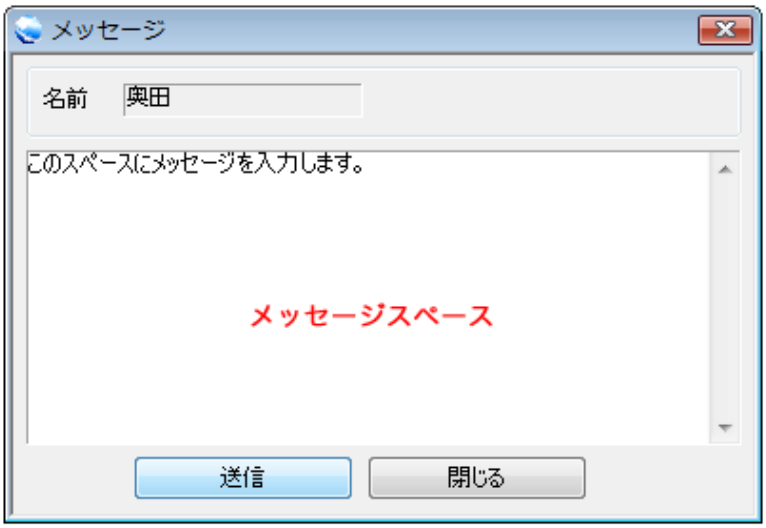
ファイル送信

- パソコンに保存されているファイルを他入室者に個別送信、又は一斉送信します。
- 操作方法は、ファイル送信・受信を参照して下さい。



メッセージ送信

- 入室者個別にテキストメッセージを送信します。
  送信した入室者以外には、メッセージは送信されません。



録音録画スタート

- 相手映像の録画を行います。
  音声は、入室者全員の音声を録音します。
- 相手画面の録音録画スタートボタンからも録音録画が開始出来ます。
- 操作方法は、録音録画・再生を参照して下さい。

個別音声OFF

- 入室者個別に音声出力を止めます。
- 音量ボタンが、音声データ未出力状態の に変わります。

- 音声出力を再開する場合は、再度「個別音声OFF」メニューを選択するか、 をクリックします。
- 相手画面上のスピーカーオン/オフボタンをクリックしても同じ機能です。

議長権変更

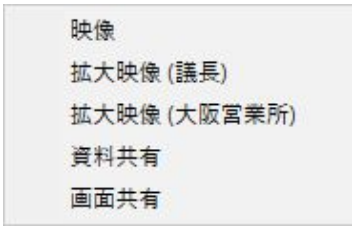
- 議長権所有者だけが有効になります。
- 他の入室者に議長権を移動することが出来ます。
  議長権の内容は、「入室者について」を参照して下さい。
- 相手画面左上の議長ボタンをクリックしても議長権を移動することが出来ます。

設定値を表示

- 議長権所有者・ユーザー権限設定で権限を付与された入室者が有効になります。
- 入室者個別に環境設定のカメラやオーディオ設定値などの確認と変更が出来ます。
- 操作方法は、「遠隔環境設定変更」を参照して下さい。

表示画面を切替

- 議長権所有者だけが有効になります。
- 選択した他入室者が、iOS端末とAndroid端末のみ操作が有効になります。
- 映像画面を最前面に表示させること、議長映像・相手映像を拡大表示させること、資料共有画面・画面共有(オプション)を最前面に表示させることを行う遠隔表示切替機能です。
- 資料共有と画面共有(オプション)は、起動するとメニューが有効になります。



遠隔コントローラーで表示

- 議長権所有者だけが有効になります。
- 主にウェアラブル端末との1対1表示に特化した機能です。
- 操作方法は、「遠隔コントローラーで表示」を参照して下さい。

オリジナルサイズ

- 映像画面がポップアップしている場合に有効になり、環境設定で選択しているビデオサイズになります。

全画面

- 相手映像画面をパソコンモニターに全画面表示します。
- 元の表示に戻す時は、映像画面上をダブルクリックするか、一括ポップアップ終了メニューを選択して下さい。

強制退室

- 議長権所有者だけが有効になります。
- 他の入室者を強制的に退室させることが出来ます。
  （強制退室させられた人は退室後、再度入室することは可能です。）

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

参加者リスト

- 現在、会議に参加しているユーザーのリストです。
  名前は、ログイン画面の名前欄の入力が表示されます。名前欄に入力がなかった場合は、ユーザーIDが表示されます。

- 「更新」ボタンをクリックすると、入室者の更新を行います。
- 「閉じる」ボタンをクリックすると、参加者リスト画面を閉じます。
- 自分の名前は青色の太字で表示されます。
- 他入室者の名前は黒色で表示され、太字は通信が出来ている状態、細字は通信が出来ていない状態になります。
- 名前を選択して右クリックすると、自己画面・相手画面上で右クリックした時と同じメニューが表示されます。
  各機能の詳細は、それぞれ「自己画面」・「相手画面」メニューを参照してください。

参加者リストアイコン説明

カメラ 機能状況		カメラ機能が正常に稼働している状態。
		カメラ機能が正常に稼働していない状態。
音声 機能状況		音声機能が正常に稼働している状態。
		音声機能が正常に稼働していない状態。
議　長　権 所　有　者		権限の所有者に表示されます。 資料共有など特定機能の操作をすることが出来ます。

入室者について

- 議長権を持つ入室者とその他入室者で構成されます。

[議長]

- 議長権は、会議室の全ての操作が可能で下記の方法で取得します。
  - 会議室に最初に入室する。

    - 会議室の議長として予約される。
    - 会議中に議長から議長権を移動される。
- 議長が会議室を退室すると自動的に他の入室者に議長権が移動します。
    - 議長権の予約が無い会議室 – 議長権所有者の次の入室者に移動します。
    - 議長権の予約がある会議室 – 議長権所有者以外の最初の入室者に移動します。
- 議長権所有者が操作可能な機能
    - 資料共有の操作
    - アンケートの発行
    - 他入室者の強制退室
    - 単一ウィンドウ表示の起動と操作
    - 議長権の移動
    - 画面共有（オプション）
    - 遠隔環境設定変更
    - グルーピングの開始
    - ユーザー権限設定
    - 他ユーザーの表示画面を切替
    - 表示画面を切替
    - 遠隔コントローラーで表示

[他入室者]

- 議長権が必要な機能を除いて主な機能の操作が可能です。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

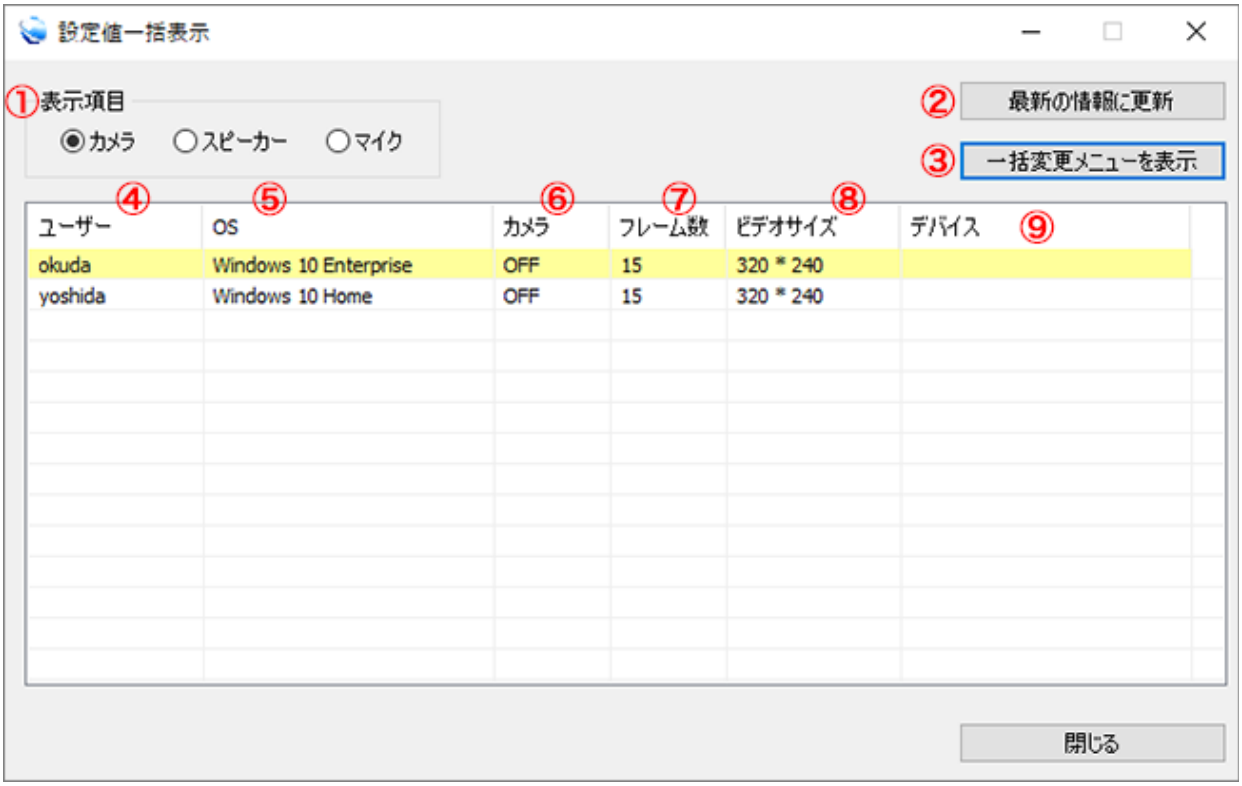
遠隔環境設定変更

- 議長とユーザー権限設定で権限を付与された入室者が、遠隔操作で他入室者の環境設定のカメラやオーディオなどの設定値確認と変更が出来ます。
- 変更は、複数ユーザー一括変更画面と個別変更画面で行うことが出来ます。

複数ユーザー一括変更画面

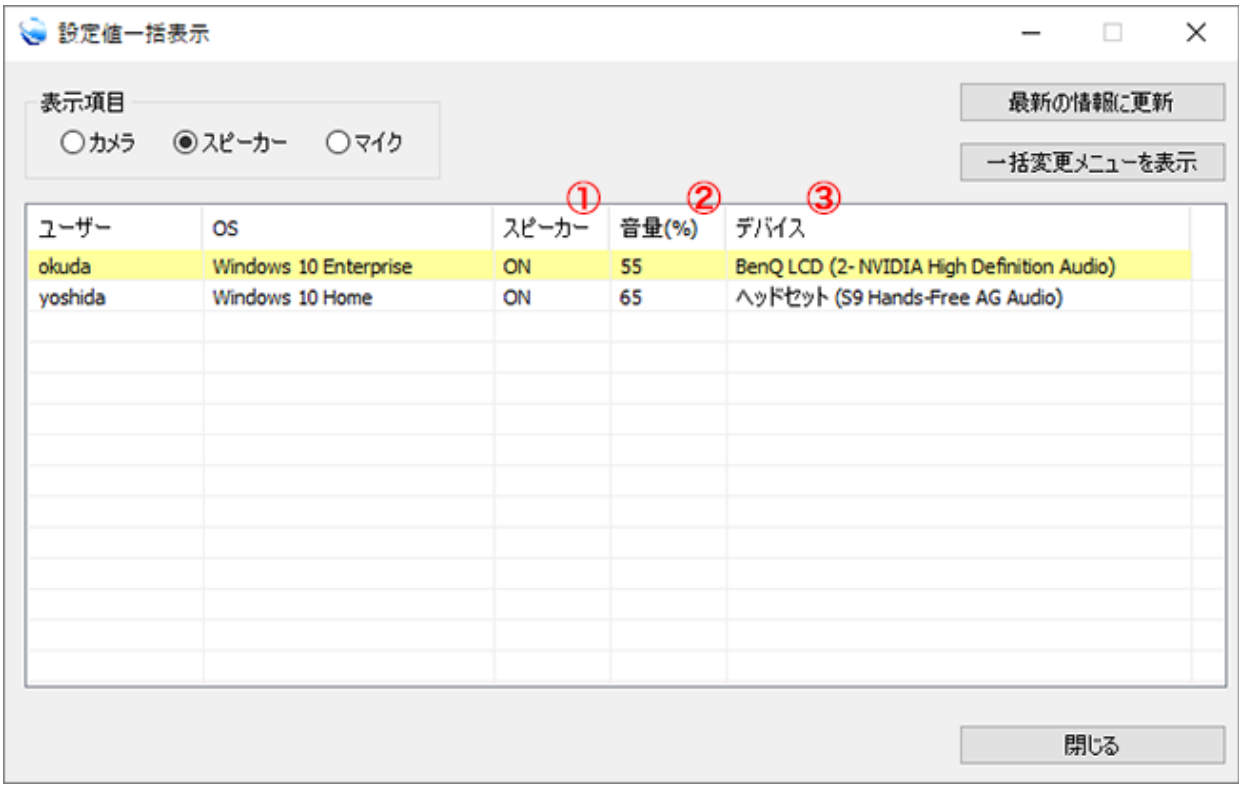
- 議長とユーザー権限設定で権限を付与された入室者が、自己画面ポップアップメニューの「全ユーザーの設定値を表示」を選択すると、複数ユーザーの環境設定の内容を表示した設定値一括表示画面が表示されます。
- 黄色い帯のユーザーは、議長やユーザー権限設定で権限を付与された入室者になります。
- OS以降が空白の場合、設定値変更に対応していないOSになりますので変更はできません。

<カメラ>
・他入室者のカメラの状態・環境設定値・使用デバイスを表示します。



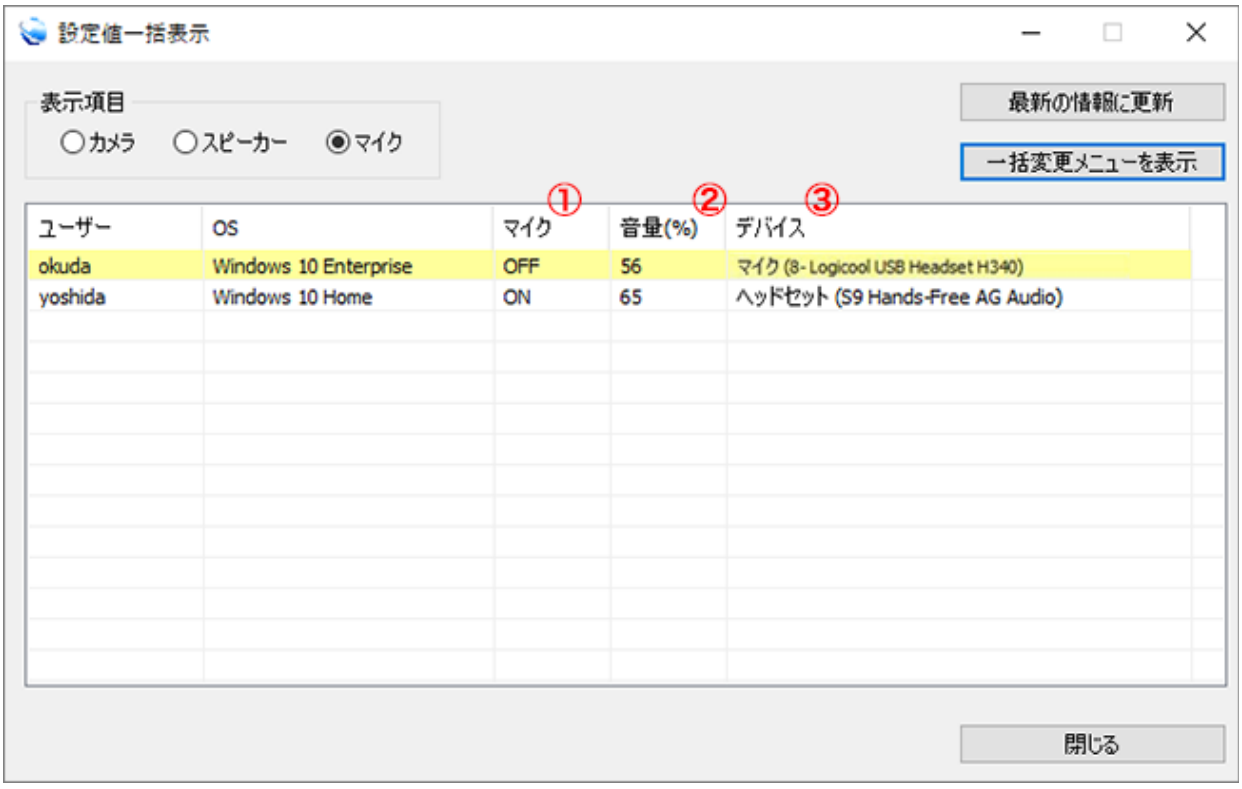
①	表示項目	表示する他入室者のデバイスを選択します。
②	最新の情報に更新ボタン	表示の内容を最新情報に更新します。
③	一括変更メニューを表示ボタン	一括変更画面を表示します。
④	ユーザー	会議室入室者の名前を表示します。
⑤	OS	使用している機器のOS名を表示します。
⑥	カメラ	使用しているカメラの状態を表示します。
⑦	フレーム数	カメラのフレーム数を表示します。
⑧	ビデオサイズ	カメラのビデオサイズを表示します。
⑨	デバイス	カメラデバイス設定で選択されているカメラを表示します。

<スピーカー>
・他入室者のスピーカーの状態・音量・使用デバイス表示します。



①	スピーカー	使用しているスピーカーの状態を表示します。
②	音量(%)	スピーカーの出力レベルを表示します。
③	デバイス	音声出力デバイスで選択されているデバイスを表示します。

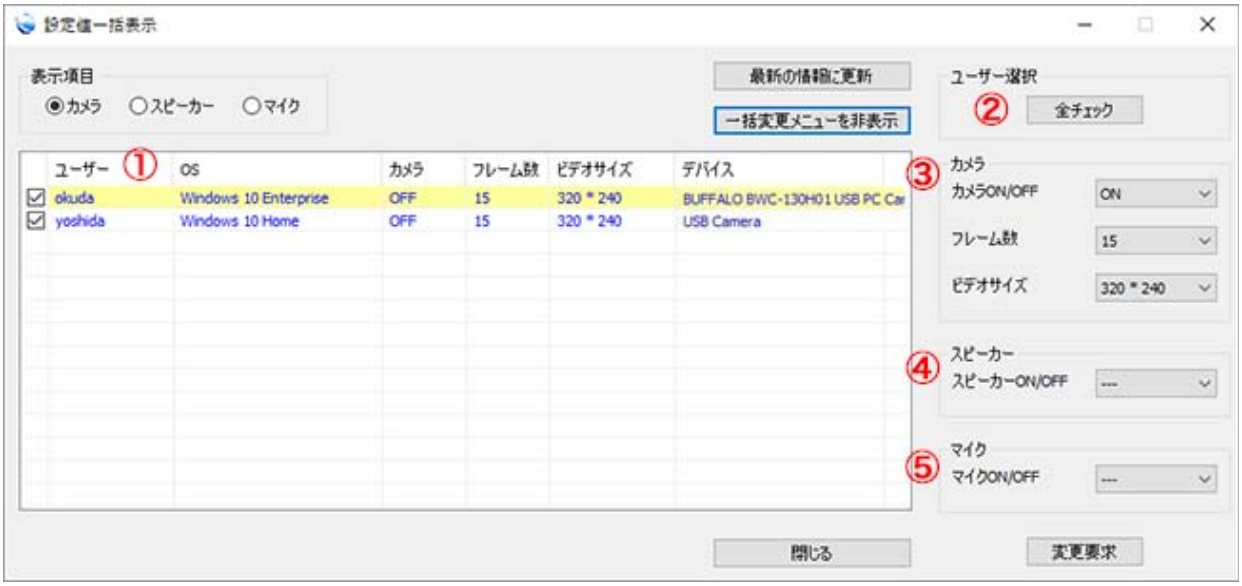
<マイク>
・他入室者のマイクの状態・音量・使用デバイス表示します。



①	マイク	使用しているマイクの状態を表示します。
②	音量(%)	マイクの入力レベルを表示します。
③	デバイス	音声入力デバイスで選択されているデバイスを表示します。

設定の一括変更

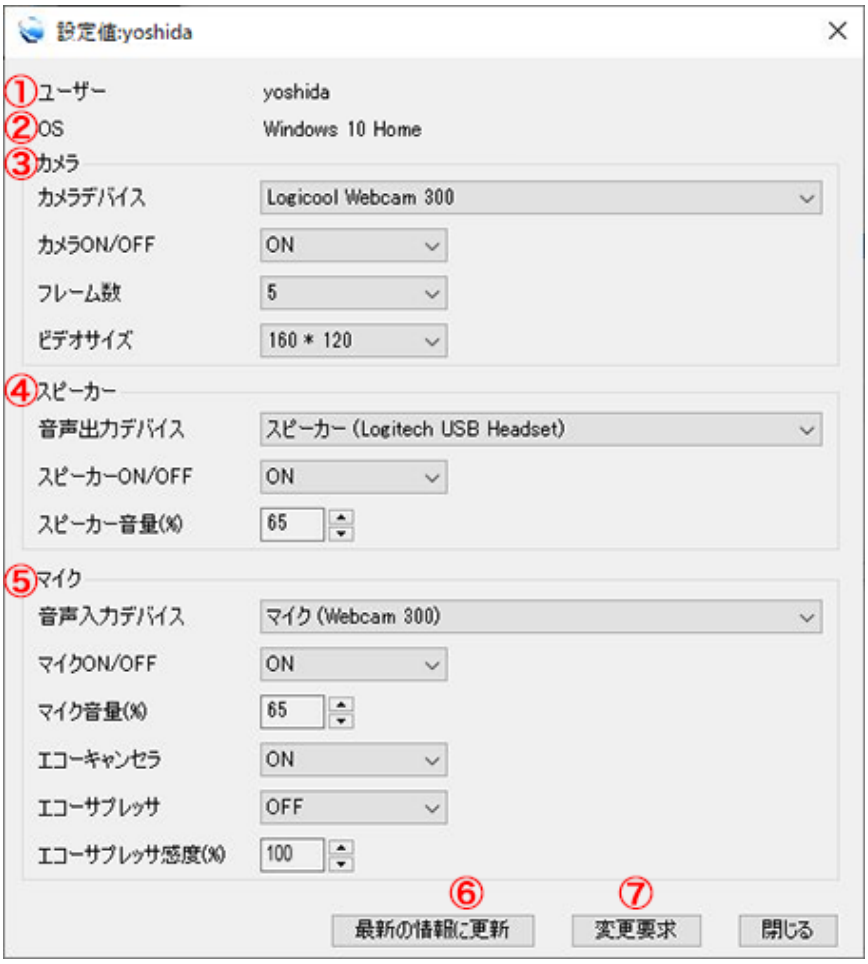
- 「一括変更メニューを表示」ボタンをクリックしてください。
  変更画面が表示されますので、変更するユーザーにチェックを付けて、変更する設定を選択して「変更要求」ボタンをクリックして下さい。ユーザー側で環境設定が変更されます。
- ユーザーの名前をクリックすると、個別変更画面が表示されます。
  デバイスの変更は、個別変更画面で行って下さい。



①	ユーザー	設定を変更するユーザーにチェックを付けます。
②	全チェックボタン	クリックすると全てのユーザーにチェックが付きます。再度クリックすると全チェックが外れます。
③	カメラ	カメラの設定を変更します。
④	スピーカー	音声出力のON/OFFを変更します。
⑤	マイク	音声入力のON/OFFを変更します。
⑥	変更要求ボタン	変更する場合、クリックします。

個別変更画面

- 議長・ユーザー権限設定で権限を付与された入室者が、変更対象者の画面ポップアップメニューの「設定値を表示」を選択すると、現在の環境設定の内容を表示した個別変更画面が表示されます。
- 変更する設定を選択して「変更要求」ボタンをクリックして下さい。
  他ユーザー側で環境設定が変更されます。
- 他ユーザーが使用している端末により表示内容が異なります。
- OS以降がグレーアウトしている場合、設定値変更に対応していないOSになりますので変更はできません。



①	ユーザー	選択した他入室者の名前を表示します。
②	OS	使用している機器のOS名を表示します。
③	カメラデバイス	現在のカメラ設定が表示されます。 変更する場合は、選択し直して下さい。
④	スピーカー	現在のスピーカー設定が表示されます。 変更する場合は、選択し直して下さい。
⑤	マイク	現在のマイク設定が表示されます。 変更する場合は、選択し直して下さい。
⑥	最新の情報に更新ボタン	表示の内容を最新情報に更新します。
⑦	変更要求ボタン	変更する場合、クリックします。

デバイスのON/OFF表示について

[カメラ]

ON ： カメラ映像が正常に映っている時

OFF ： カメラ映像が「Camera Off」の時
Web会議システムがカメラを認識できないなどの異常時

[スピーカー]

ON ： 音声出力が正常に行われている時

OFF ： Web会議システムのメインスピーカーがミュート(×)になっている時
Web会議システムがスピーカー機能を認識できない時などの異常時

- 下記の操作をした場合、音声出力されませんがON表示になります。
  - Web会議システムの個別音声出力をミュート(×)にした場合
  - デバイス機器の音声出力をミュートにした時にWeb会議システムのメインスピーカーに×印が付かない場合

[マイク]

ON ： 音声入力が正常に行われている時

OFF ： Web会議システムのメインマイクがミュート(×)になっている時
Web会議システムがマイク機能を認識できない時などの異常時

- 下記の操作をした場合、設定値画面の「マイクON/OFF」表示はON表示になります。
  - 他ユーザー側で音声機器のマイクをミュートした時に、他ユーザー側のWeb会議システムのメインマイクに×印が付かない場合

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

録音録画・再生

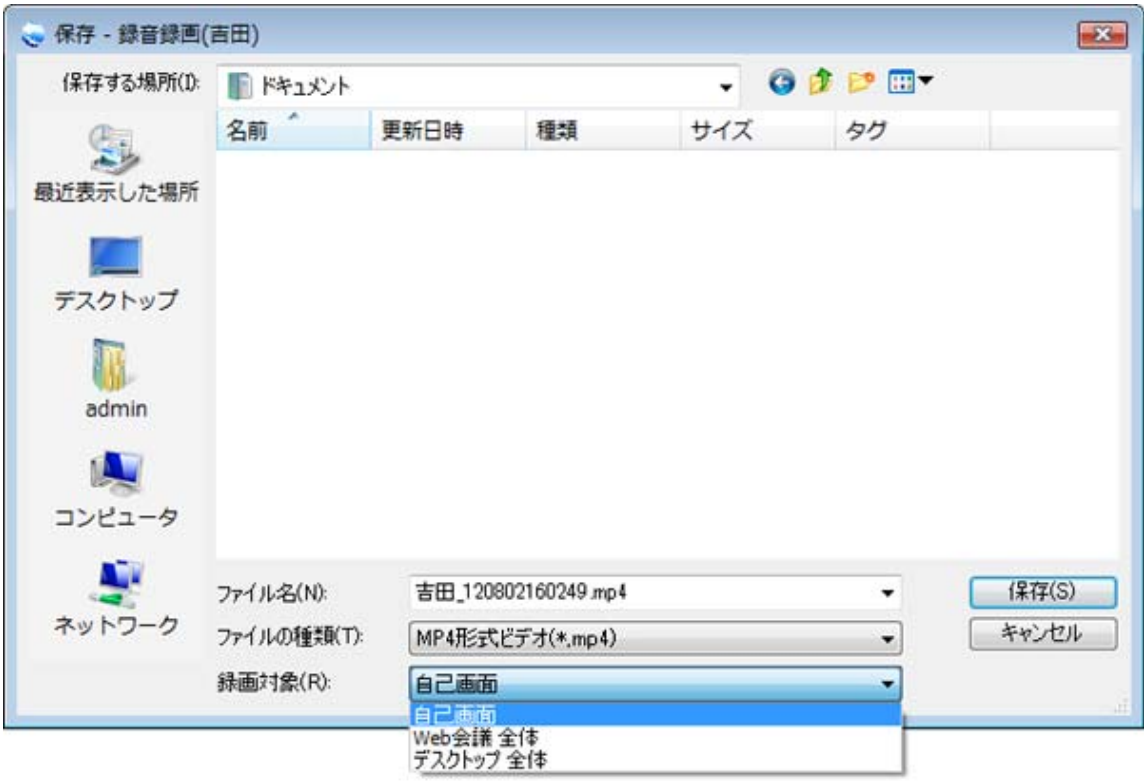
■ 録音録画

Web会議全体・デスクトップ全体・自己映像・他入室者の録画と全入室者の録音を行うことが出来ます。

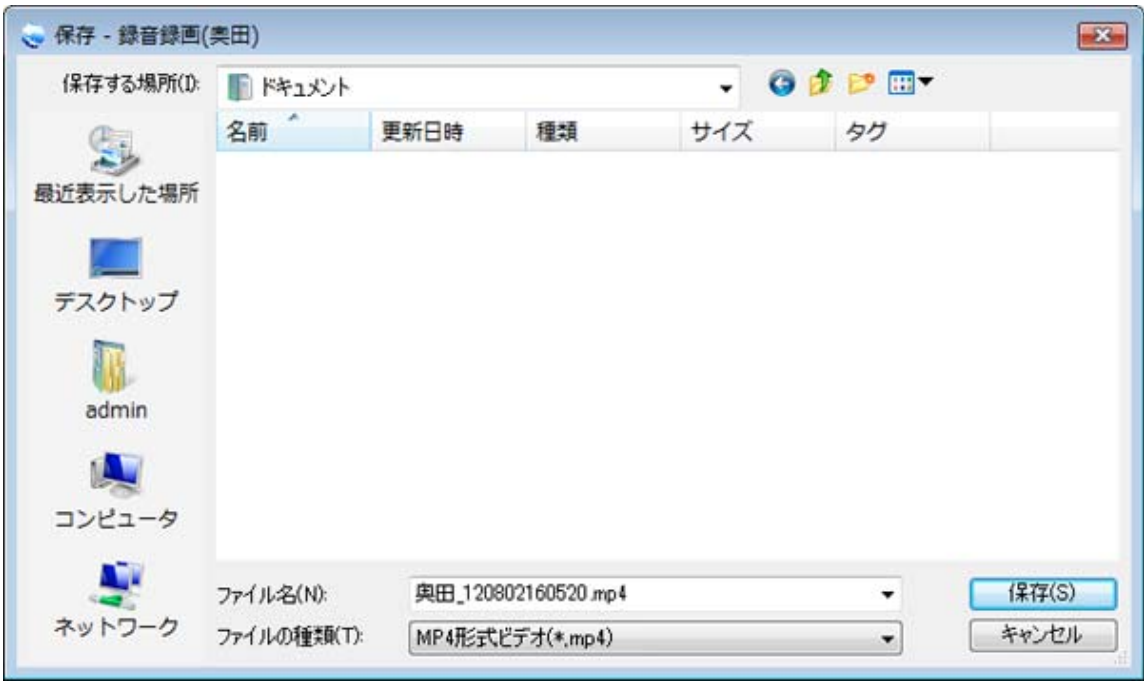
- 下記のいずれかから選択します。
  - 「自己画面、相手画面ポップアップメニュー」（映像画面上で右クリック）→「録音録画スタート」
  - 自己画面・録音録画したい相手画面の録音録画スタートボタンをクリック
- 録音録画する時間は、「環境設定」→「録音録画」タブの録画時間になります。
- 録音録画を開始すると、録音録画スタートボタンが赤く点灯して現在録画中であることを示します。
- 録画時間満了前に終了する時は、ポップアップメニューから「録音録画終了」を選択するか、録音録画スタートボタンをクリックして下さい。
- 保存するファイルの種類として、MP4形式(*.mp4)・AVI形式(*avi)・音声のみ(*.m4a)・ビデオのみ(*.mp4v)を選択することが出来ます。
- 大型会議室は、自己映像と相手映像の個別録音録画は出来ません。

・自己画面の録音録画－録画対象として自己画面・Web会議全体・デスクトップ全体を選択することが出来ます。
・相手画面の録音録画－相手画面のみの録画になります。

＜自己画面の録音録画保存＞



＜相手画面の録音録画保存＞



- 録画フレーム数
  個別映像録画　　：環境設定のフレーム数（フレーム制御含む）
  デスクトップ全体/Web会議録画：MP4形式・ビデオのみ 5フレーム/秒、AVI形式 2フレーム/秒
  ※デクトップ全体/Web会議録画では、パソコンのCPU使用率が80%を超えている間は、2分の1のフレーム数になります。
- パソコンのメモリ使用率が95%を超えた場合、環境設定の録音録画の「分割する/しない」に関わらず、その時点まででファイルを自動的に分割します。
- 録音録画ファイルのサイズは、映像設定により大きくなるためご注意下さい。

■ 再生

- Windows Media Playerなどの映像ソフトで再生して下さい。
- 再生したいファイルをダブルクリックして下さい。拡張子が関連付けられた映像ソフトが起動して再生することが出来ます。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

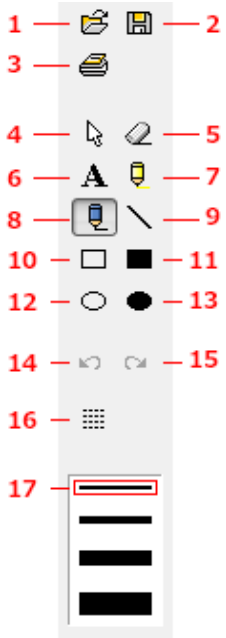
ホワイトボード

■ 概要・各部名称

- ホワイトボードボタンをクリックし、ホワイトボードを起動。
- 入室者の一人がホワイトボード上で操作をすると、他の入室者のホワイトボードも自動的に起動します。
- 単一ウィンドウ表示では、議長のスクロールバーの移動が他入室者に同期します。

番 号	名 称	機 能
①	メニューバー	ホワイトボードのメニュー
②	作業スペース	テキスト入力・描画などを行う作業スペース

③ ツールボタン1



1.	開くボタン	ファイルを開きます。
2.	上書き保存ボタン	ファイルを保存します。
3.	印刷ボタン	印刷します。
4.	選択ボタン	オブジェクトを選択します。
5.	削除ボタン	オブジェクトを削除します。
6.	テキスト入力ボタン	テキストを入力します。
7.	蛍光ペンボタン	蛍光ペンで描画します。
8.	ペンボタン	ペンで描画します。
9.	直線ボタン	線を描画します。
10.	四角形ボタン	四角形を描画します。
11.	塗りつぶし 四角形ボタン	塗りつぶし四角形を描画します。
12.	楕円ボタン	楕円を描画します。
13.	塗りつぶし 楕円ボタン	塗りつぶし楕円を描画します。
14.	元にもどすボタン	処理を取り消します。
15.	やり直しボタン	元にもどす処理を取り消します。
16.	グリッド線表示	グリッド線を表示します。
17.	ペンの太さ	ペンの太さを選択します。

④ カラーパレット　カラーを選択します。

⑤ ツールボタン2

18.	フォントオプション ボタン	フォント指定のウィンドウを表示します。
19.	画面キャプチャー ボタン	画面キャプチャー機能を使用します。
20.	マウスポインター 表示ボタン	自分のマウスカーソル位置を他の入室者の画面上に表示します。
21.	画像の左回転 ボタン	画像・図形を左回転します。
22.	画像の右回転 ボタン	画像・図形を右回転します。
23.	拡大ボタン	描画、テキスト、画面キャプチャを拡大します。
24.	縮小ボタン	描画、テキスト、画面キャプチャを縮小します。

⑥ ページめくり機能

25.	最初のページボタン	ファイルの1ページ目を表示します。
26.	前のページボタン	前のページを表示します。
27.	ページ番号	ページ番号を表示します。
28.	次のページボタン	次のページを表示します。
29.	最後のページボタン	ファイルの最終ページを表示します。
30.	ページの追加ボタン	ページを追加します。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

ホワイトボード

■ ファイル操作

- ホワイトボードでは、描き込まれた内容をファイルに保存したり、保存されているファイルを開いたりする事が出来ます。

名前を付けて保存

新規ファイルに名前を付けて保存します。

- ホワイトボードメニュー「ファイル」→「名前付けて保存」
- 保存ファイルの拡張子は、独自形式の「*.wbd」になります。

上書き保存

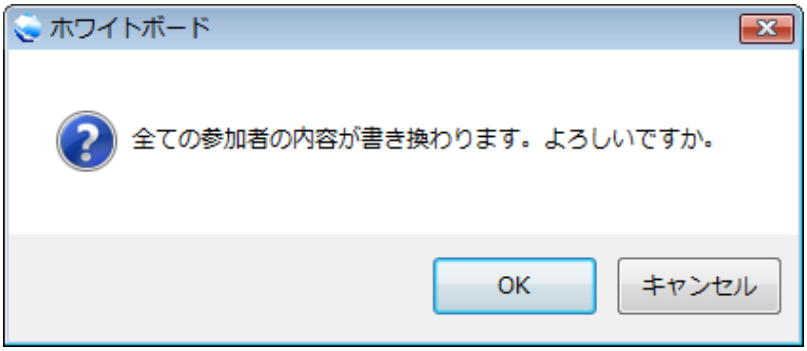
既存ファイルを上書き保存します。

- 下記のいずれかから選択します。
  - ホワイトボードメニュー「ファイル」→「上書き保存」
  - ボタンをクリック
- ホワイトボードの内容が一度も保存されていない場合、「上書き保存」ボタンをクリックすると、保存場所を指定するウィンドウが表示されます。

ファイルを開く

保存済みのホワイトボードファイルを開きます。

- 下記のいずれかから選択します。
  - ホワイトボードメニュー「ファイル」→「開く」
  - ボタンをクリック
- ファイルを開く前にホワイトボードの内容が書き換わるメッセージが表示されます。
  - OK：ファイルを保存するメッセージが表示されます。
  - キャンセル：ファイルを開く処理を取り消します。



新規

新規にファイルを開きます。

- ホワイトボードメニュー「ファイル」→「新規」
- 新規にファイルを開く前にホワイトボードの内容が変更されている場合は、ファイルの保存を確認するウィンドウが表示されます。

印刷

ホワイトボードの内容を印刷します。

- 下記のいずれかから選択します。
  - ホワイトボードメニュー「ファイル」→「印刷」
  - ボタンをクリック
- 複数ページの場合、全てのページが印刷対象になります。

終了

ホワイトボードを終了します。

- ホワイトボードメニュー「ファイル」→「終了」
- ホワイトボードの内容が変更されている場合は、ファイルの保存を確認するウィンドウが表示されます。
- 描画内容は、入室者全員が退室するまで保持しています。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

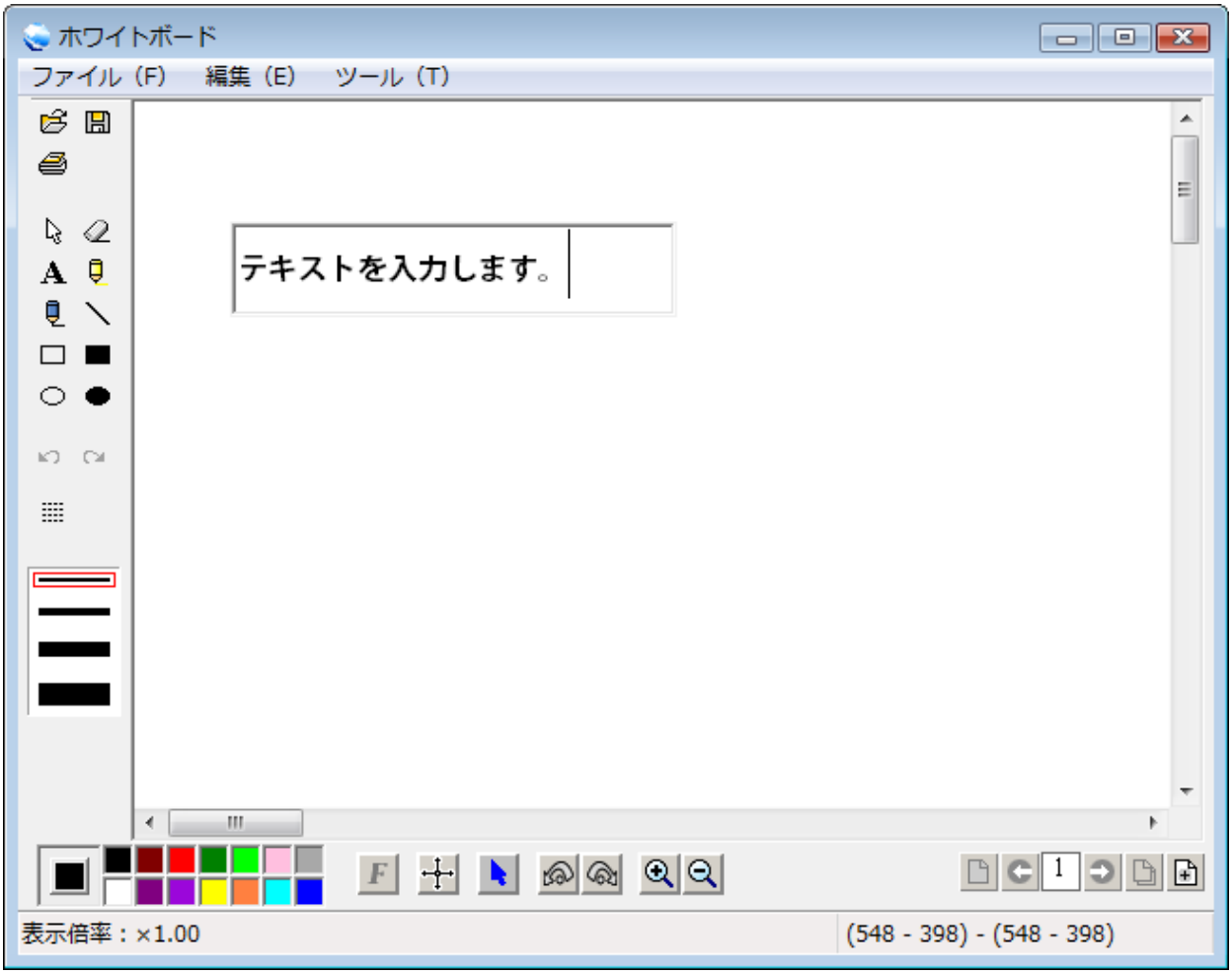
ホワイトボード

■ 書き込みをする

- ホワイトボード上にテキスト・線・図形を書き込むことが出来ます。

テキスト入力

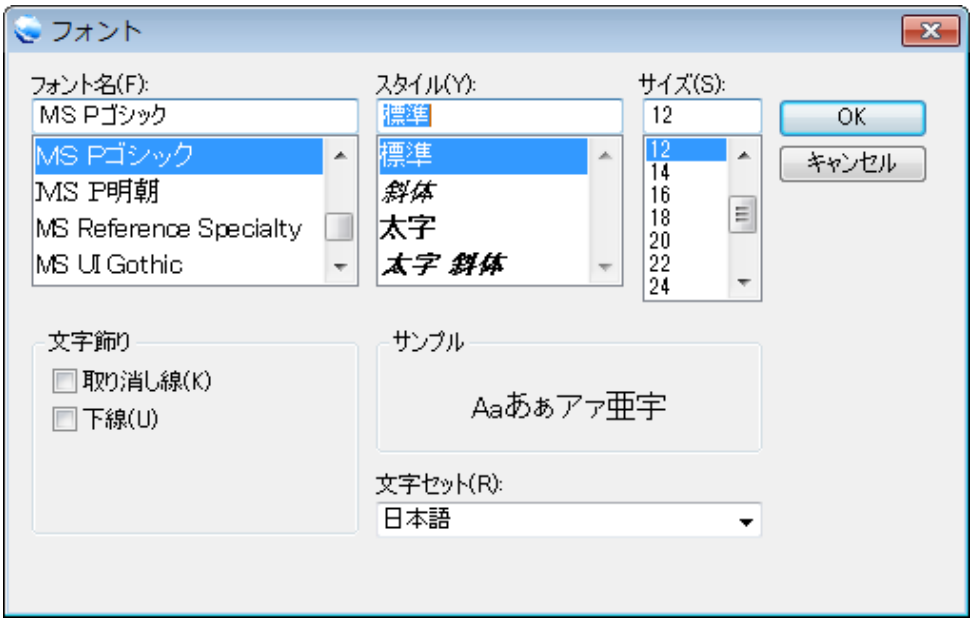
- 下記のいずれかから選択します。
  - ホワイトボードメニュー「ツール」→「テキスト入力」
  - A ボタンをクリック
- ホワイトボード上の任意の場所をクリックするとテキスト入力域が表示され入力が可能になります。
- 入力前にカラーパレットから色を選択すると、文字色を変更することが出来ます。
- 入力後に色を変更する場合は、テキストを選択後に色を選択して下さい。
- ホワイトボードで拡大・縮小を行っている時は、A ボタンがグレーアウトして入力モードになりません。



テキストのフォントオプション

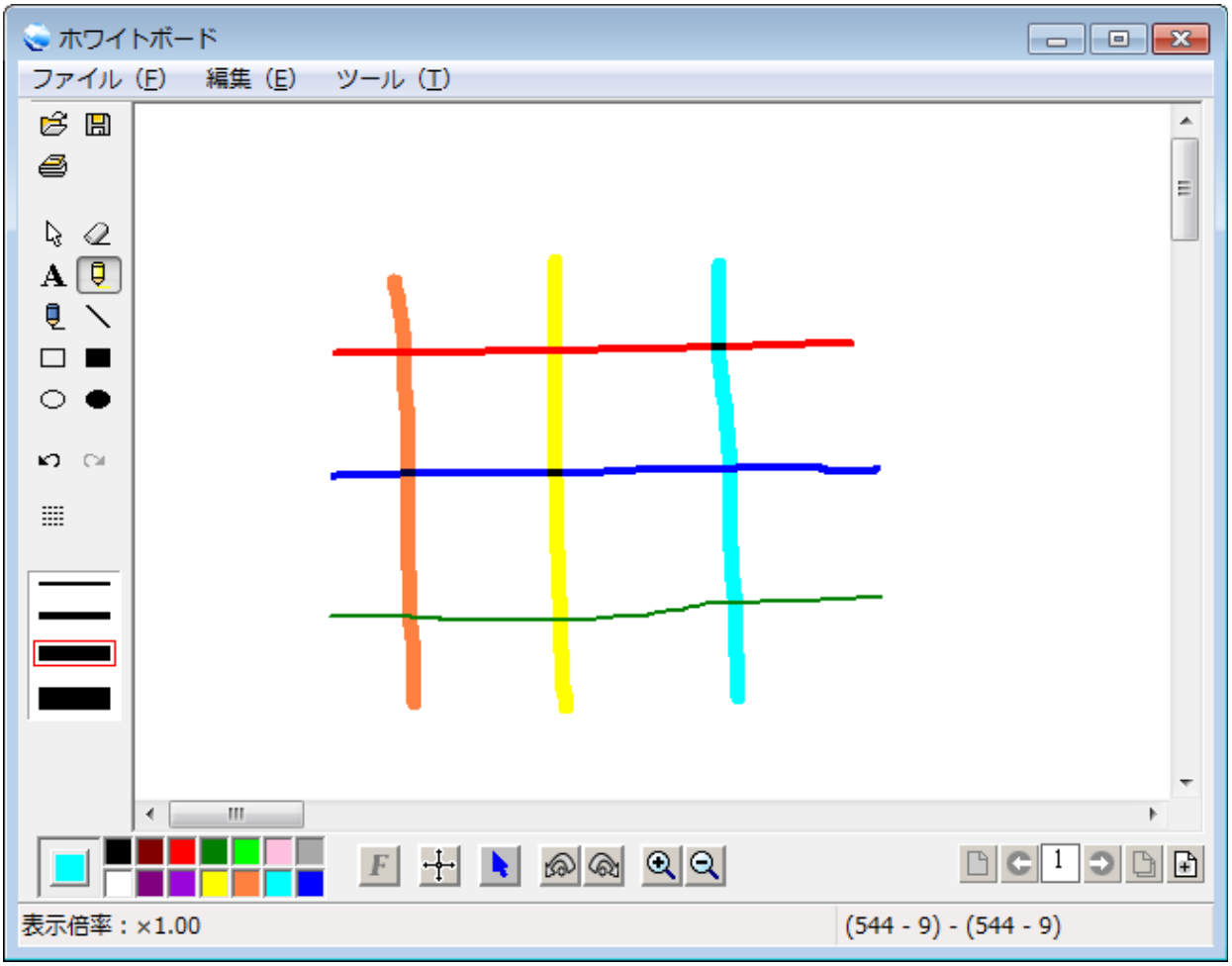
テキストのフォント、スタイル、サイズなどを変更します。

- テキスト入力ボタンをクリックした状態で下記のいずれかから選択します。
  - ホワイトボードメニュー「ツール」→「フォントオプション」
  - F ボタンをクリック
- 入力前にフォント等を変更すると、入力時に適用されます。
- 入力されたテキストのフォント等の変更は、テキストを選択して行って下さい。



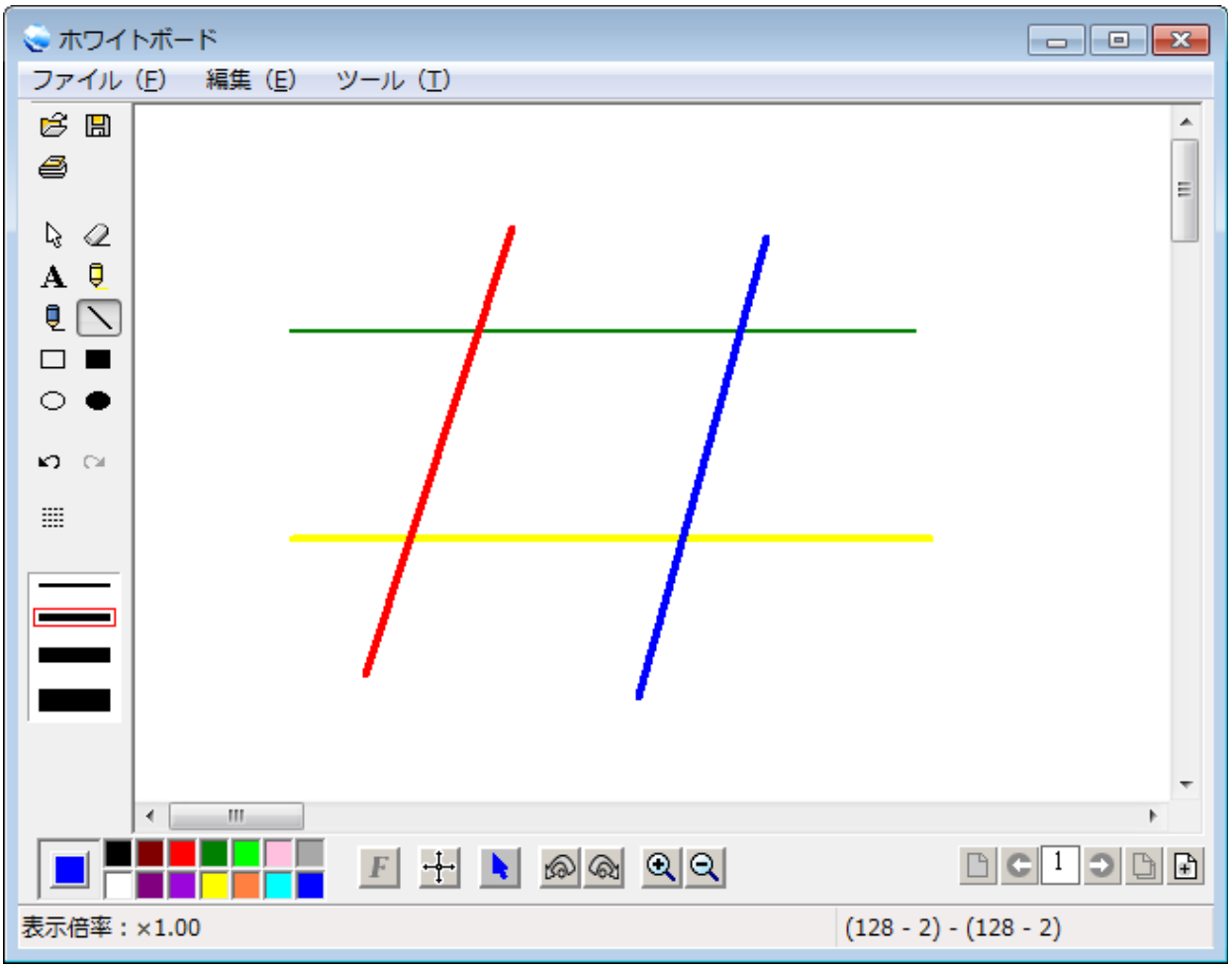
線（手書き）を描く

- 下記のいずれかから選択します。
  - ホワイトボードメニュー「ツール」→「ペン」または「蛍光ペン」
  - または ボタンをクリック
- ペンまたは蛍光ペンを選択した状態でホワイトボード上をドラッグして線を描きます。
- 蛍光ペンを選択すると、半透明の線を描くことが出来ます。
- 描画後に色を変更する場合は、線描画を選択後に色を選んで下さい。



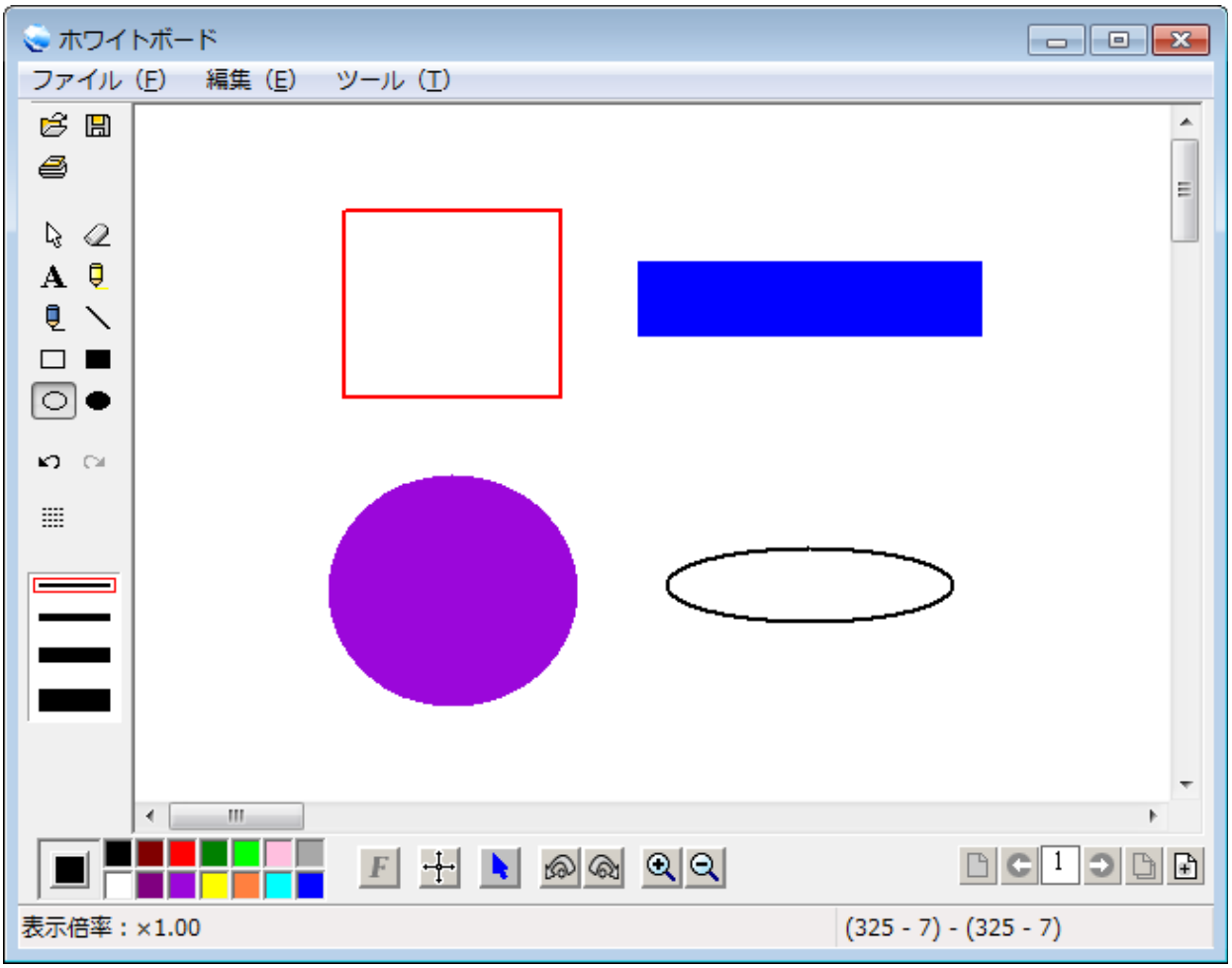
線（直線）を描く

- 下記のいずれかから選択します。
  - ホワイトボードメニュー「ツール」→「直線」
  - ボタンをクリック
- 直線を選択した状態でホワイトボード上をドラッグして直線を描きます。
- 描画後に色を変更する場合は、線描画を選択後に色を選んで下さい。



図形を描く

- 下記のいずれかから選択します。
  - ホワイトボードメニュー「ツール」→「四角形」・「塗りつぶし四角形」・「楕円」・「塗りつぶし楕円」のいずれか
  - のいずれかのボタンをクリック
- 図形ツールを選択した状態でホワイトボード上をドラッグして図形を描きます。
- 図形描画後に色を変更する場合は、図形を選択後に色を選んで下さい。



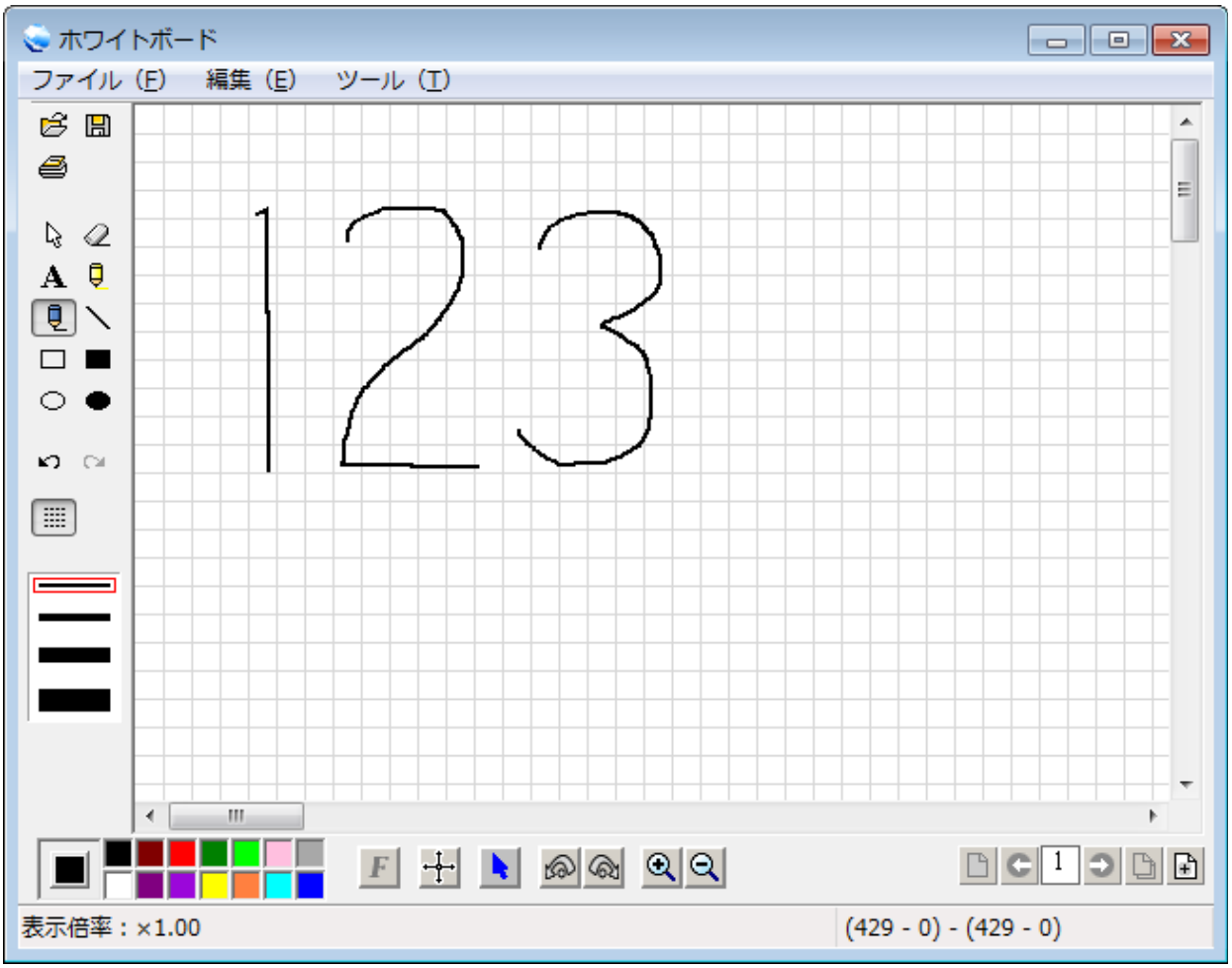
線の太さの設定

ペン、蛍光ペン、直線、四角形、楕円の描画線の太さを設定します。

- 線の描画前に下記のいずれかから選択します。
  - 「ホワイトボード」メニュー「ツール」→「線幅」
  - ツールボタン1の「ペンの太さ」
- 線の描画後、太さを変更することは出来ません。

グリッド線を表示

- ボタンをクリック
- 作業スペース上にグリッド線が表示されます。
- グリッド線を表示したまま印刷すると、グリッド線も印刷されます。



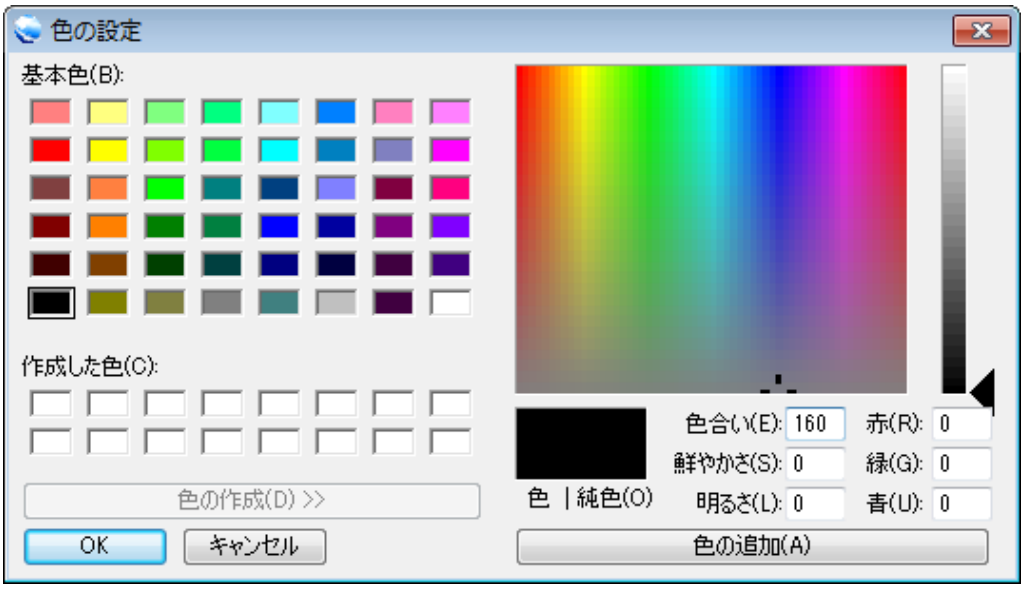
色の設定

テキストや図形の色の設定・変更をします。

- テキスト入力・図形描画前にカラーパレットで色を選択して下さい。
- テキスト入力・図形描画後に色を変更する場合は、テキスト・図形を選択後に色を選んで下さい。

カラーパレットに表示されている以外の色を使用する場合

- テキスト入力・描画ボタンをクリックした状態やテキスト・図形を選択した状態で、ホワイトボードメニュー→「ツール」→「色」」からOSのカラーパレットが表示され、標準以外の色を使用することが出来ます。



Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

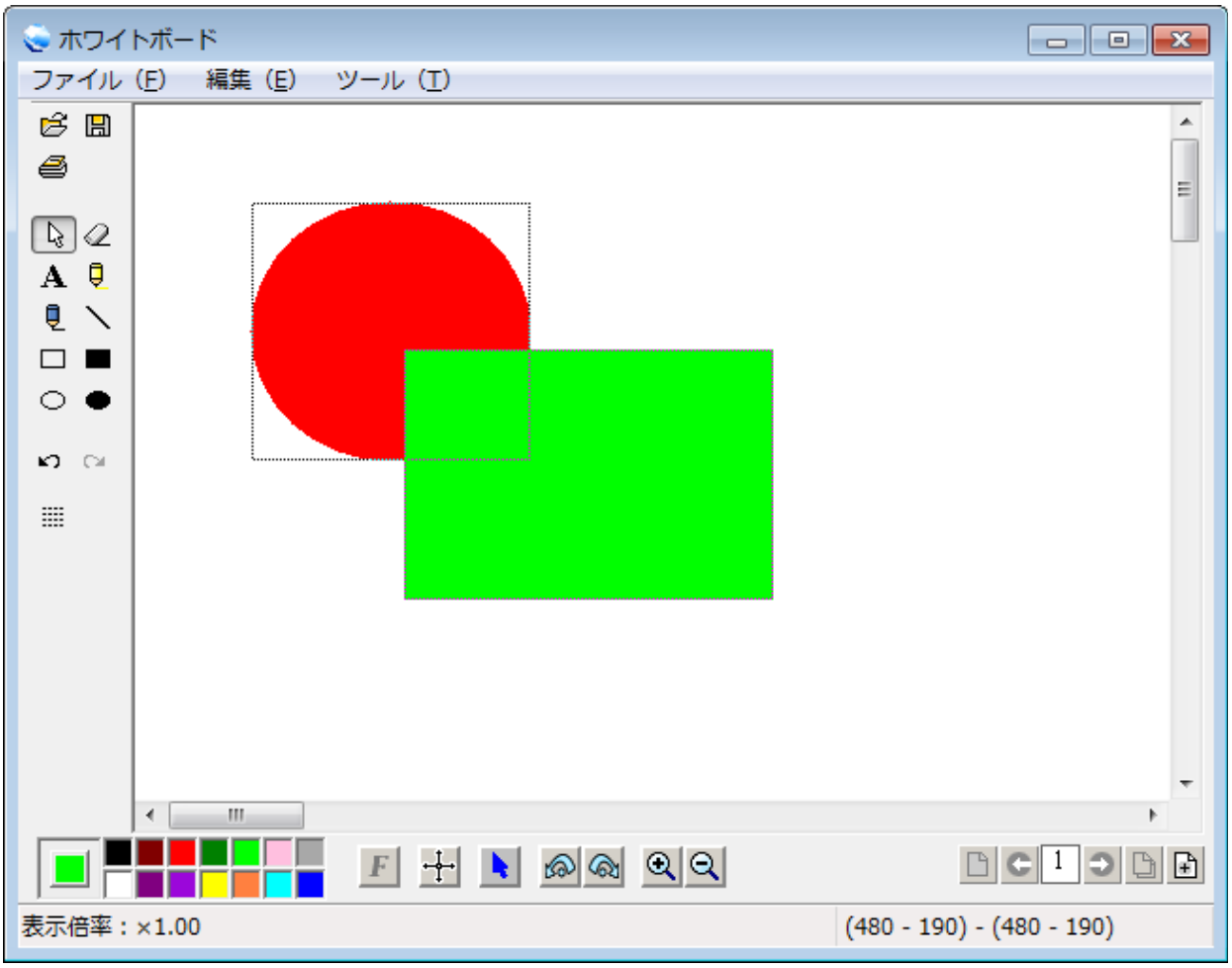
ホワイトボード

■ 編集をする

- ホワイトボードに、描き込んだ内容を編集することが出来ます。

オブジェクトを選択する

- ボタンをクリック
- 「選択」ボタンがクリックされた状態でオブジェクトをクリックすると、オブジェクトが選択されます。
- 複数のオブジェクトを選択する場合、選択したいオブジェクトをマウスで囲むようにドラッグすると複数のオブジェクトを選択することが出来ます。



全てのオブジェクトを選択

- ボタン又はホワイトボードニュー「ツール」→「選択」を選択した状態で、「編集」メニュー→「全て選択」
- 表示されているページの全オブジェクトを選択状態にします。

オブジェクトの移動

- 選択したオブジェクトをマウスでドラッグして移動することが出来ます。
- 複数のオブジェクトが選択されている場合、全て同時に移動することが出来ます。

オブジェクトの削除

- 下記のいずれかから選択します。
  - 削除したいオブジェクトを選択→ホワイトボードメニュー「編集」→「削除」
  - 削除したいオブジェクトを選択→右クリック→「削除」
  - 削除したいオブジェクトを選択し ボタンをクリック
- 複数のオブジェクトをが選択されている場合、選択されている全てのオブジェクトを同時に削除することが出来ます。

オブジェクトのコピー

- 下記のいずれかから選択します。
  - コピーしたいオブジェクトを選択→ホワイトボードメニュー「編集」→「コピー」
  - コピーしたいオブジェクトを選択→右クリック→「コピー」
- 選択したオブジェクトをコピーすることが出来ます。
- オブジェクトを選択して、「Ctrl + C」キーでコピーすることも出来ます。
- 複数のオブジェクトが選択されている場合、複数のオブジェクトを同時にコピーすることが出来ます。

オブジェクトの切り取り

- 下記のいずれかから選択します。
  - コピーしたいオブジェクトを選択→ホワイトボードメニュー「編集」→「切り取り」
  - コピーしたいオブジェクトを選択→右クリック→「切り取り」
- 選択したオブジェクトを切り取ることが出来ます。切り取ったオブジェクトは画面上から消去されます。
- オブジェクトを選択して、「Ctrl + X」キーで切り取ることも出来ます。
- 複数のオブジェクトが選択されている場合、複数のオブジェクトを同時に切り取ることが出来ます。

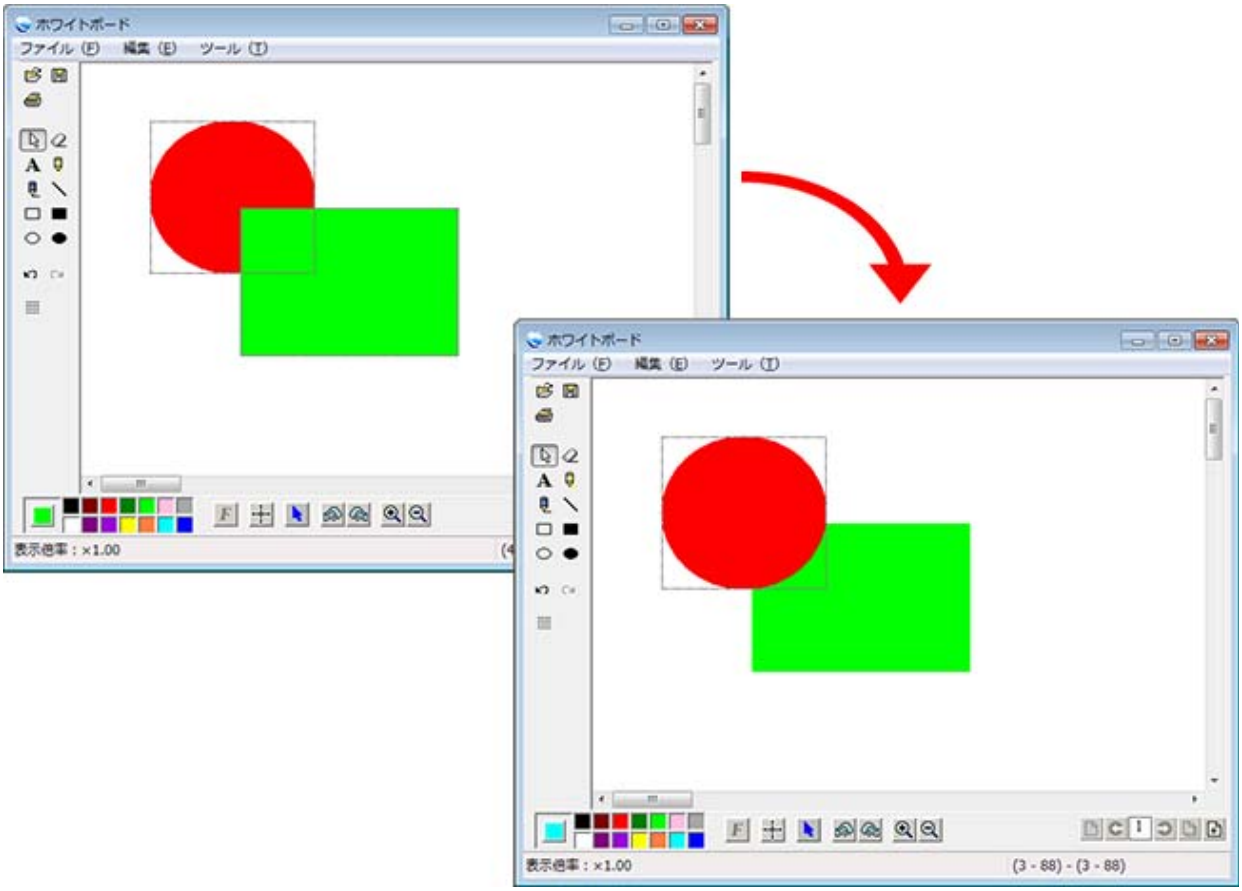
オブジェクトの貼り付け

- オブジェクトをコピーまたは切り取り→ホワイトボードメニュー「編集」→「貼り付け」
- コピーまたは切り取りしたオブジェクトを貼り付けることが出来ます。
- 「Ctrl + V」キーで貼り付けることも出来ます。
- 複数のオブジェクトがコピーまたは切り取りされている場合、複数のオブジェクトを同時に貼り付けることが出来ます。

オブジェクトの表示位置の変更

選択したオブジェクトの表示位置（重なり）を変更することが出来ます。

- 表示位置を変更したいオブジェクトを選択→ホワイトボードメニュー「編集」→「手前に表示」または「後ろに表示」
- 「手前に表示」を選択すると、全てのオブジェクトの中で一番手前に表示します。
- 「後ろに表示」を選択すると、全てのオブジェクトの中で一番後ろに表示します。
- 複数のオブジェクトを選択してこの操作を行うことは出来ません。



処理を元にもどす

行った処理を取り消して元に戻します。

- 下記のいずれかから選択します。
  - ホワイトボードメニュー「編集」→「元にもどす」
  - ボタンをクリック
- 処理は、前5回分まで元にもどることが出来ます。

処理のやり直し

元にもどす処理を取り消します。

- 下記のいずれかから選択します。
  - ホワイトボードメニュー「編集」→「やり直し」
  - ボタンをクリック
- 元にもどす処理を5回分取り消すことが出来ます。

画像の読み込み

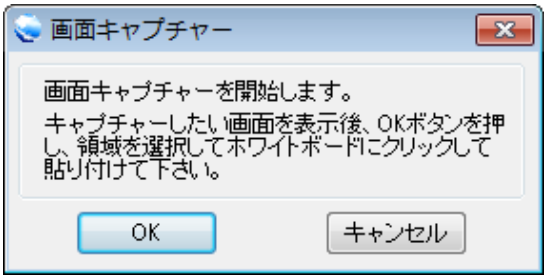
画像ファイルを読み込んで、ホワイトボード上に表示することが出来ます。

- ホワイトボードメニュー「編集」→「画像の読込み」
- ホワイトボード上に画像ファイルをドラッグ＆ドロップしても表示可能です。
- 読み込み可能なファイルサイズは、10MBまでです。
- 対応画像ファイル形式は以下の通りです。
  .bmp、.gif、*.jpg、*.jpeg、*.png、*.ico、*.cur、*.tif、*.tiff、*.tga、*.pcx、
  .wmf、.emf、*.j2k、*.jp2、*.j2c、*.jpc、*.pgx、*.pnm、*.pgm、*.ppm、*.ras

画面キャプチャー

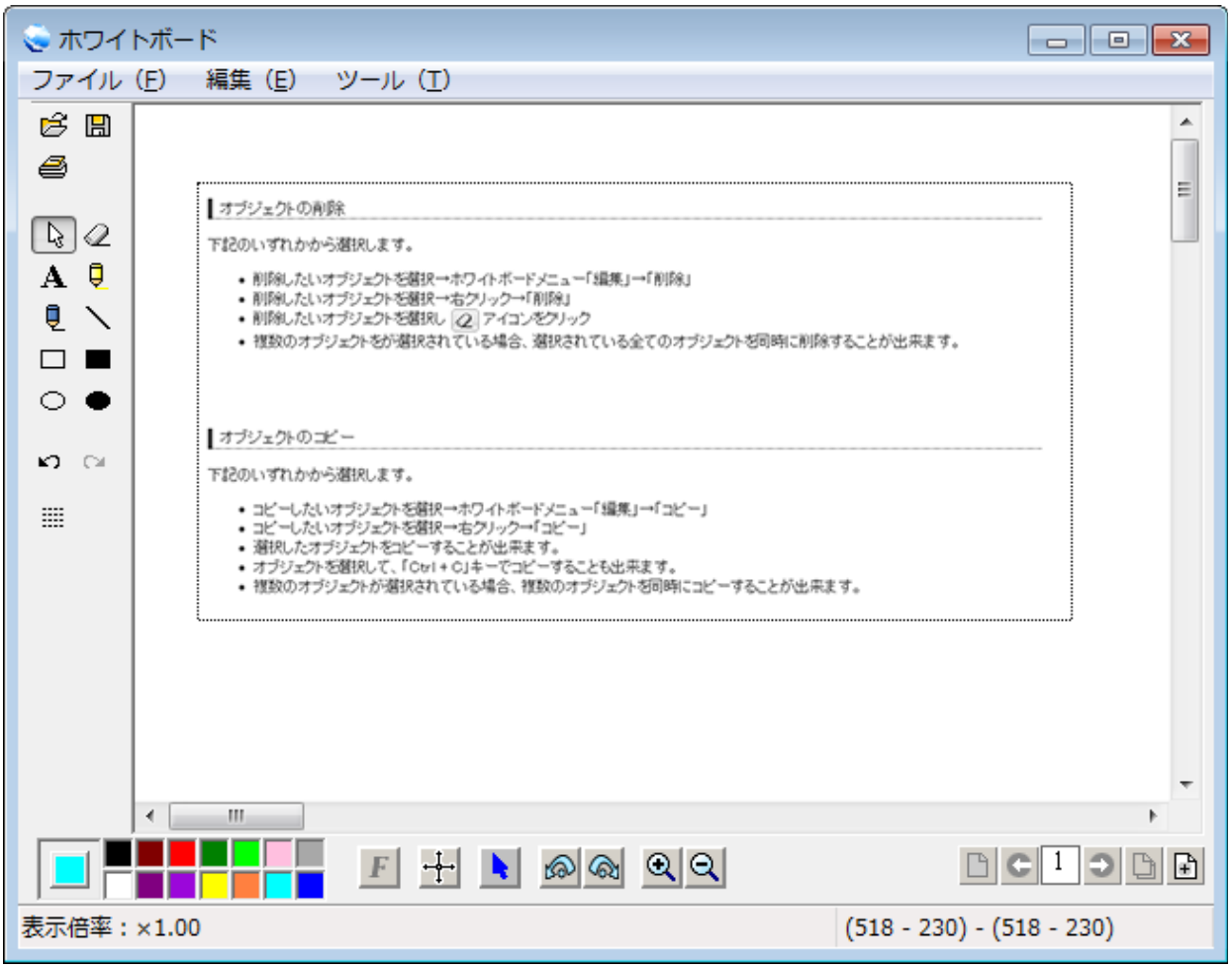
パソコンのデスクトップ上でドラッグした領域をホワイトボード上に貼り付けます。

- 下記のいずれかから選択します。
  - ホワイトボードメニュー「ツール」→「画面キャプチャー」
  - ボタンをクリック
- ボタンをクリックするか、メニューから「画面キャプチャー」を選択すると次のウィンドウが表示されます。



- キャプチャーしたい画面を表示して、「OK」をクリックします。
- マウスポインターの形が に変わります。
- 「左クリック」しながらキャプチャー領域をドラッグして決定します。

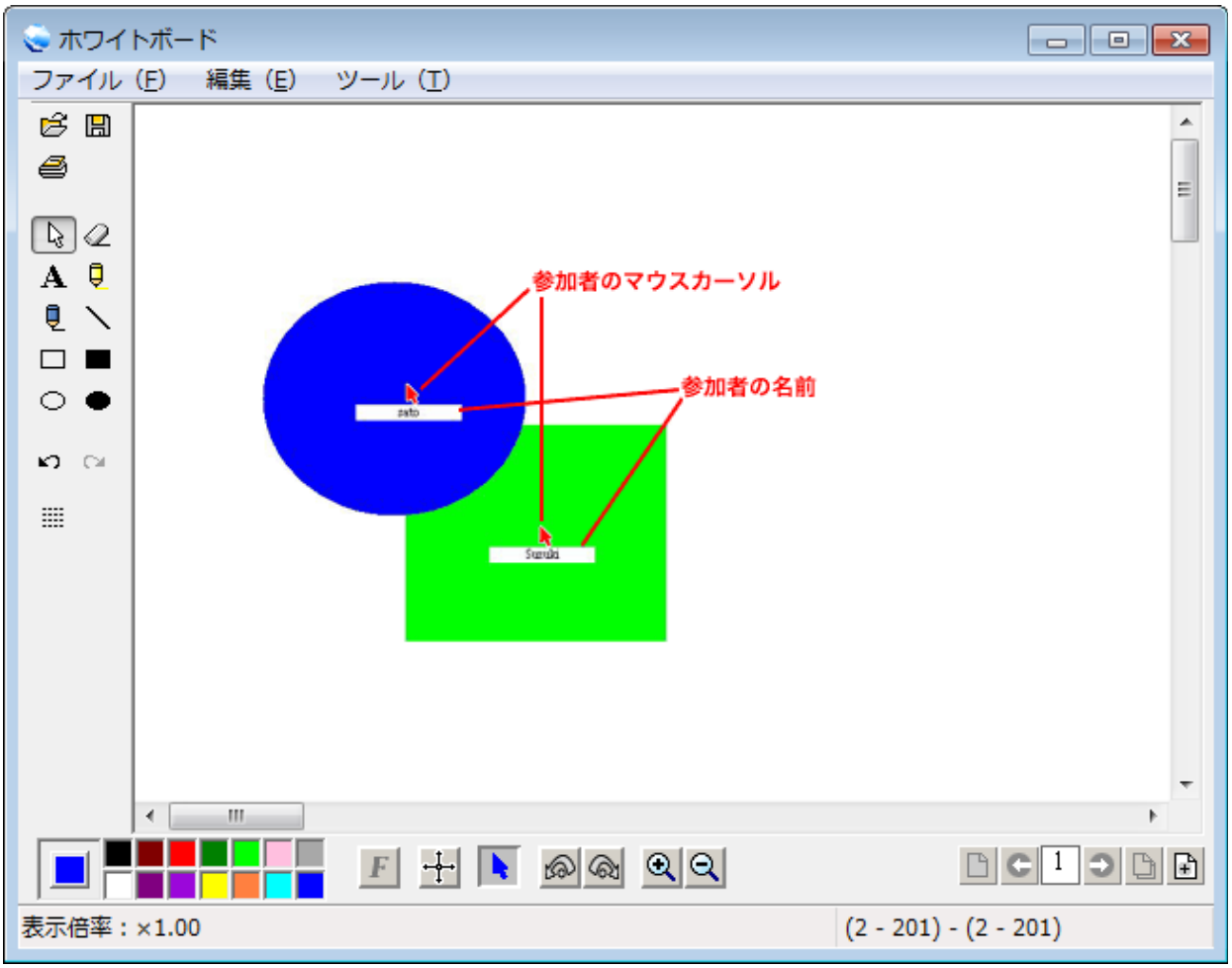
- キャプチャー領域の選択が終了すると（ドラッグを放した状態）ホワイトボードが自動的に前面に表示されます。
- 貼り付けたい場所をクリックすると、選択したキャプチャー領域がホワイトボード上に貼り付けられます。
- 貼り付けたキャプチャーリング画像は、移動・コピーなどの編集作業が出来ます。



マウスポインター表示機能

マウスの動きを赤いポインターとして、他入室者のホワイトボード上に名前と共に表示します。

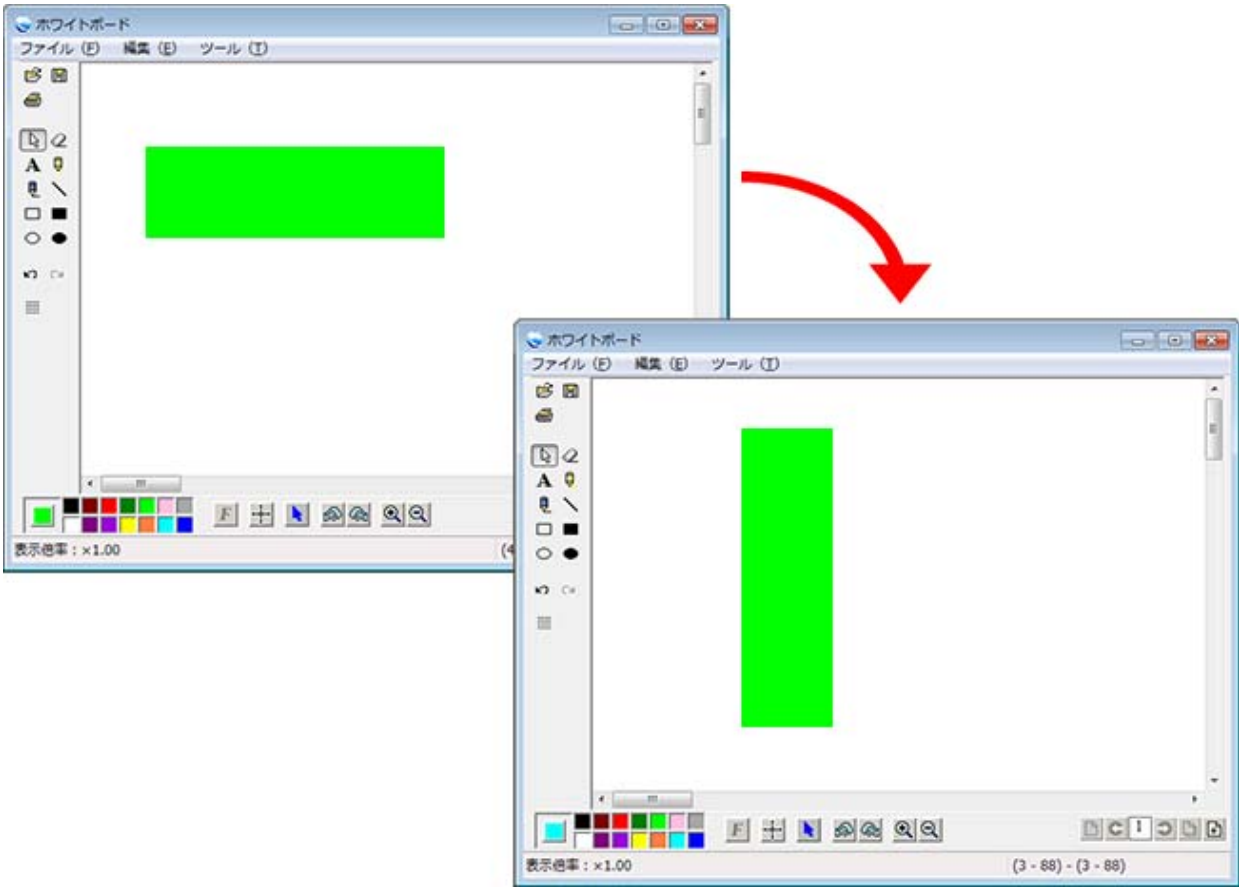
- 下記のいずれかから選択します。
  - ホワイトボードメニュー「ツール」→「マウスポインター表示」
  - ボタンをクリック



画像・図形の回転

画像や図形を90°ずつ左又は右回転します。

- 左回転の場合：回転したい画像や図形を選択 ボタンをクリック
- 右回転の場合：回転したい画像や図形を選択 ボタンをクリック



拡大・縮小

表示されている描画、テキスト、画像を拡大・縮小します。

- 拡大する場合は ボタンをクリック
- 縮小する場合は ボタンをクリック
- ホワイトボード画面の左下に拡大縮小倍率が表示されます。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

ホワイトボード

■ ページの編集をする

- ページの追加・削除などの機能が利用出来ます。

ページのクリア

現在表示されているページの内容を全て消去します。

- クリアしたいページを表示→ホワイトボードメニュー「編集」→「ページのクリア」
- クリアした内容は 元にもどすボタンで再表示出来ません。

ページの削除

現在表示されているページを削除します。

- 削除したいページを表示→ホワイトボードメニュー「編集」→「ページの削除」
- 削除したページは 元にもどすボタンで戻すこと出来ません。
- 削除したページ以降のページ番号が変わります。

ページの挿入

現在表示されているページの前に新しいページを挿入します。

- ページを表示→ホワイトボードメニュー「編集」→「ページの挿入」
- 挿入したページ以降のページ番号が変わります。

ページの追加

現在表示されているページの次に新しいページを追加します。

- 下記のいずれかから選択します。
  - ページを表示→ホワイトボードメニュー「編集」→「ページの追加」
  - ページを表示し、 ボタンをクリック
- 追加したページ以降のページ番号が変わります。

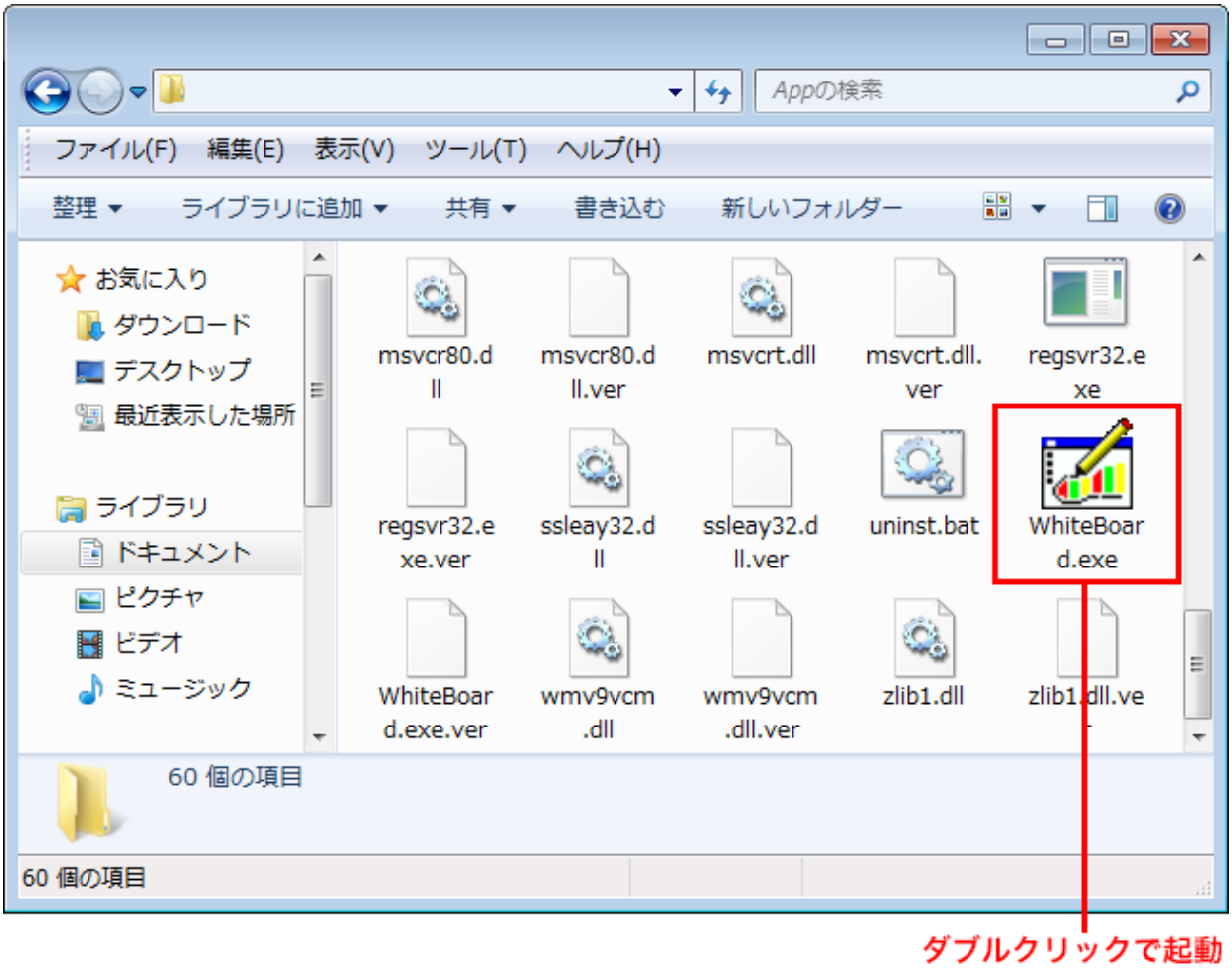
Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

ホワイトボード

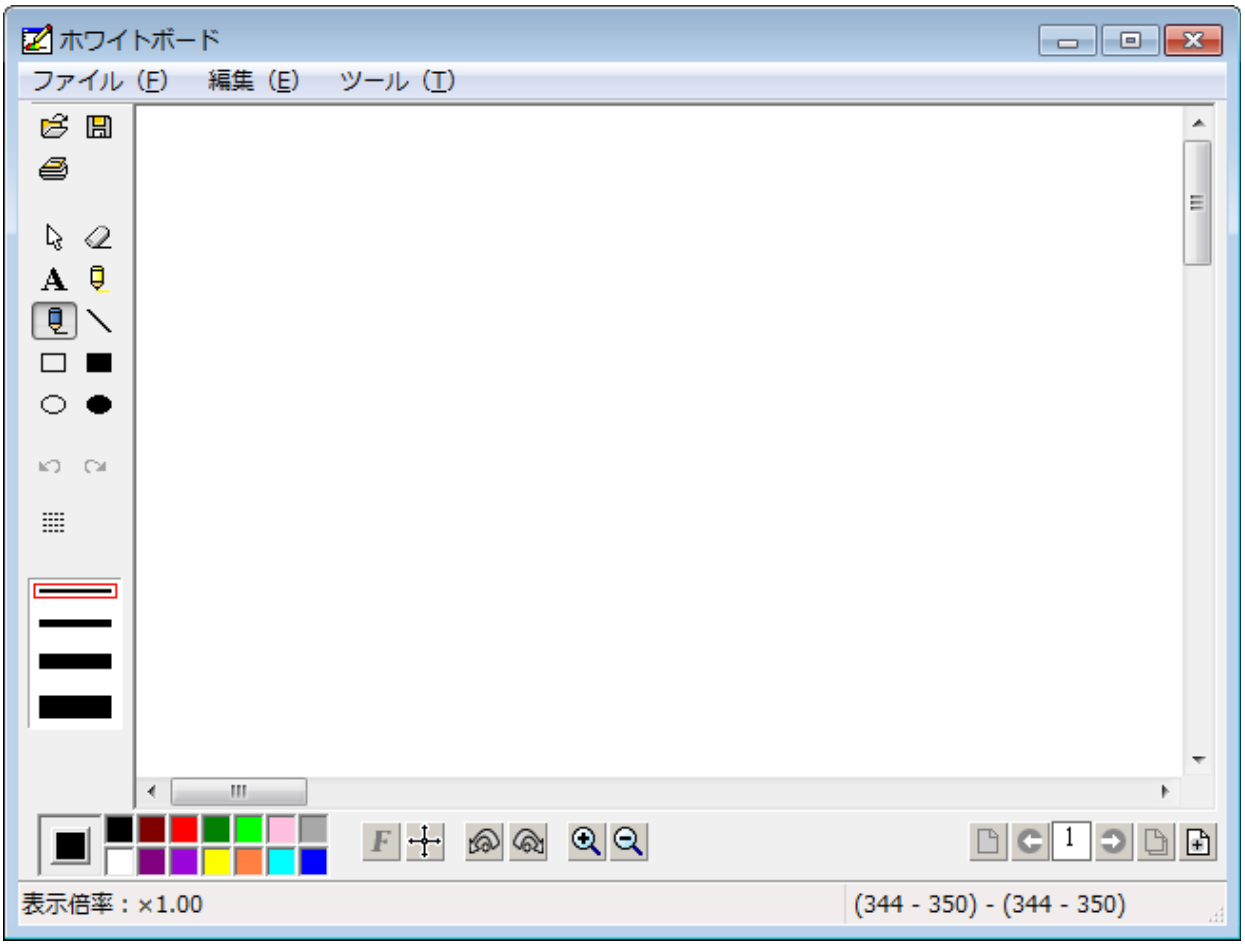
■ 独立機能（オフライン資料作成）

- 下記のフォルダーを開きます。

  C:¥Users¥ユーザー名¥AppData¥Local¥LiveOn¥App



- フォルダー内の「whiteBoard」アイコンをダブルクリックするとホワイトボードが単独で起動します。

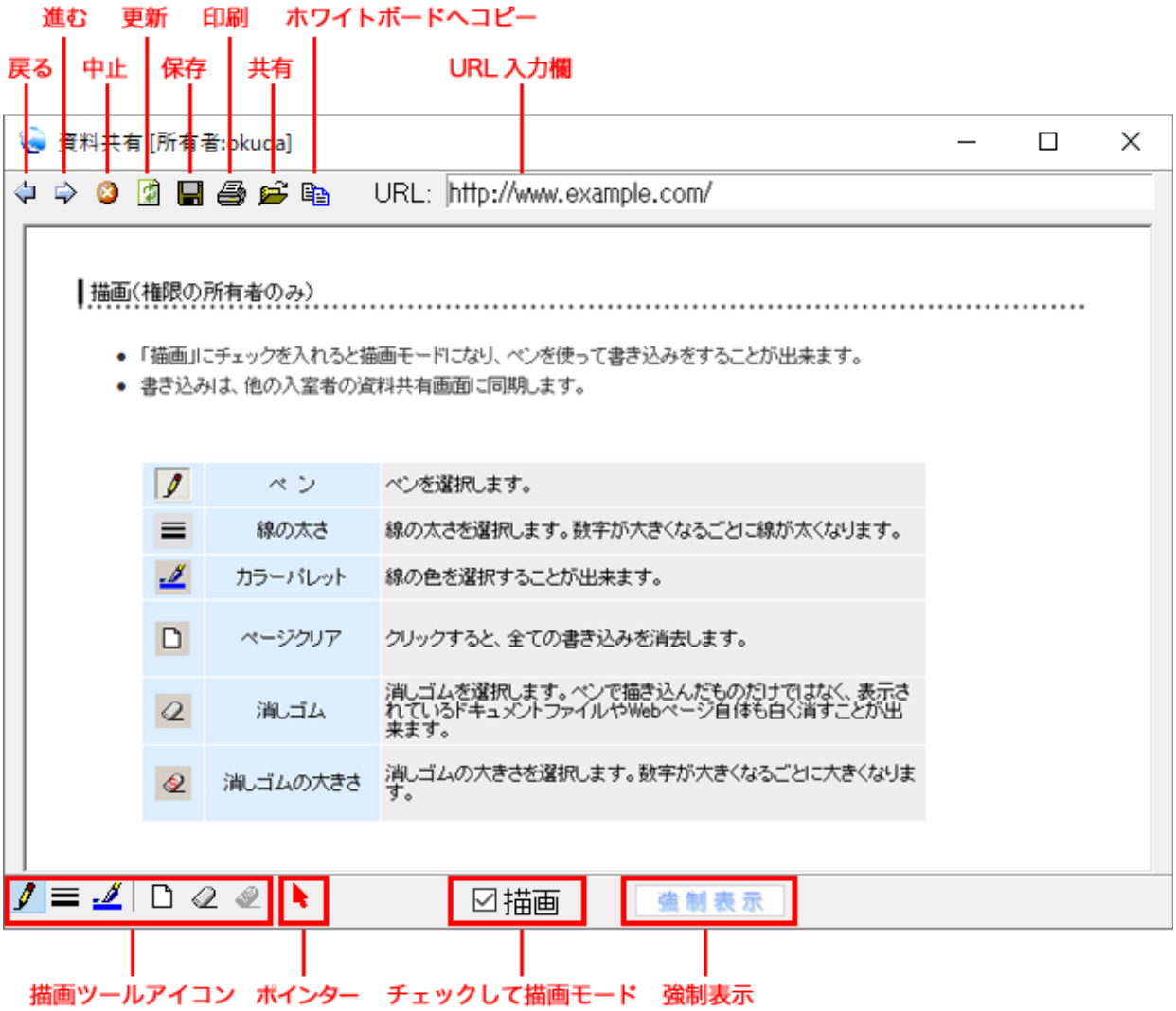


- あらかじめ保存されていたホワイトボードファイルを開くには、ファイルメニューから「開く」を選択する、もしくは保存していたファイルをダブルクリックして下さい。（詳しくはファイル操作ページ＜ファイルを開く＞を参照して下さい。）

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

資料共有

- 資料共有ボタンをクリック。
- 資料共有は、Webページ、MS-Officeファイル、画像ファイルやPDFファイルの表示や書込みを共有する機能です。
  ※プログラムを使ったWebページでは、共有出来ない場合があります。



- 起動時に表示されるWebページは、環境設定の[資料共有]項目で登録したURLのページになります。
- 「強制表示」ボタンをクリックすると、入室者全員の資料共有画面を最前面に表示します。
- 単一ウィンドウ表示の資料共有描画モードでは、操作者のスクロールバーの移動が他入室者に同期します。
- 最初に資料共有を起動した入室者が、共有の操作（URL変更、ファイルの共有、描画書き込みなど）を行う権限を所有します。
- 資料共有を起動した状態で操作権を移動することは出来ません。
- 共有操作を行うと、他の入室者の資料共有画面にも反映されます。

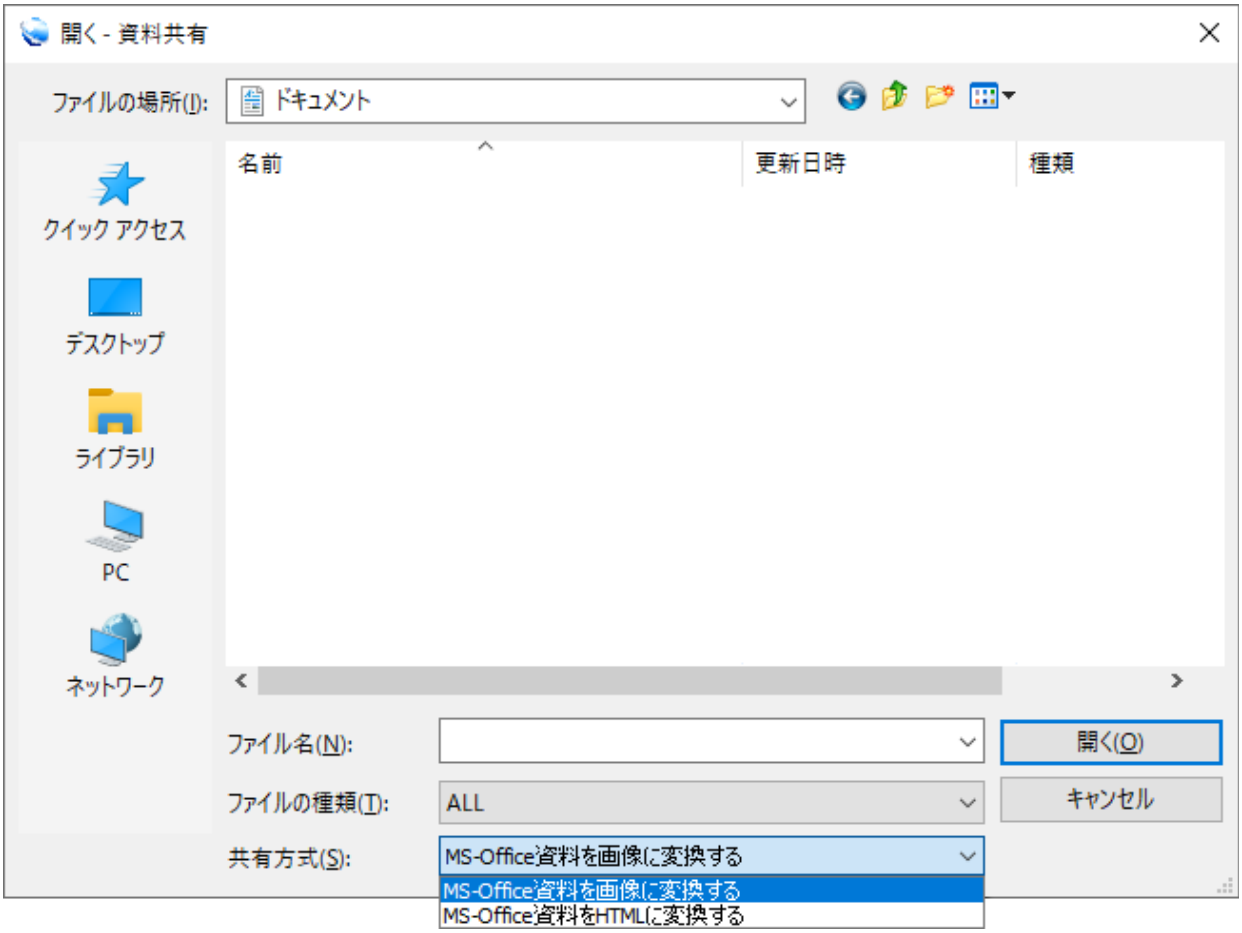
Webページの操作（権限の所有者のみ）

- 閲覧中のWebページで、リンクやボタン操作で別ページに遷移することが出来ます。
- URL入力欄にURLを入力するとそのWebページに遷移することが出来ます。

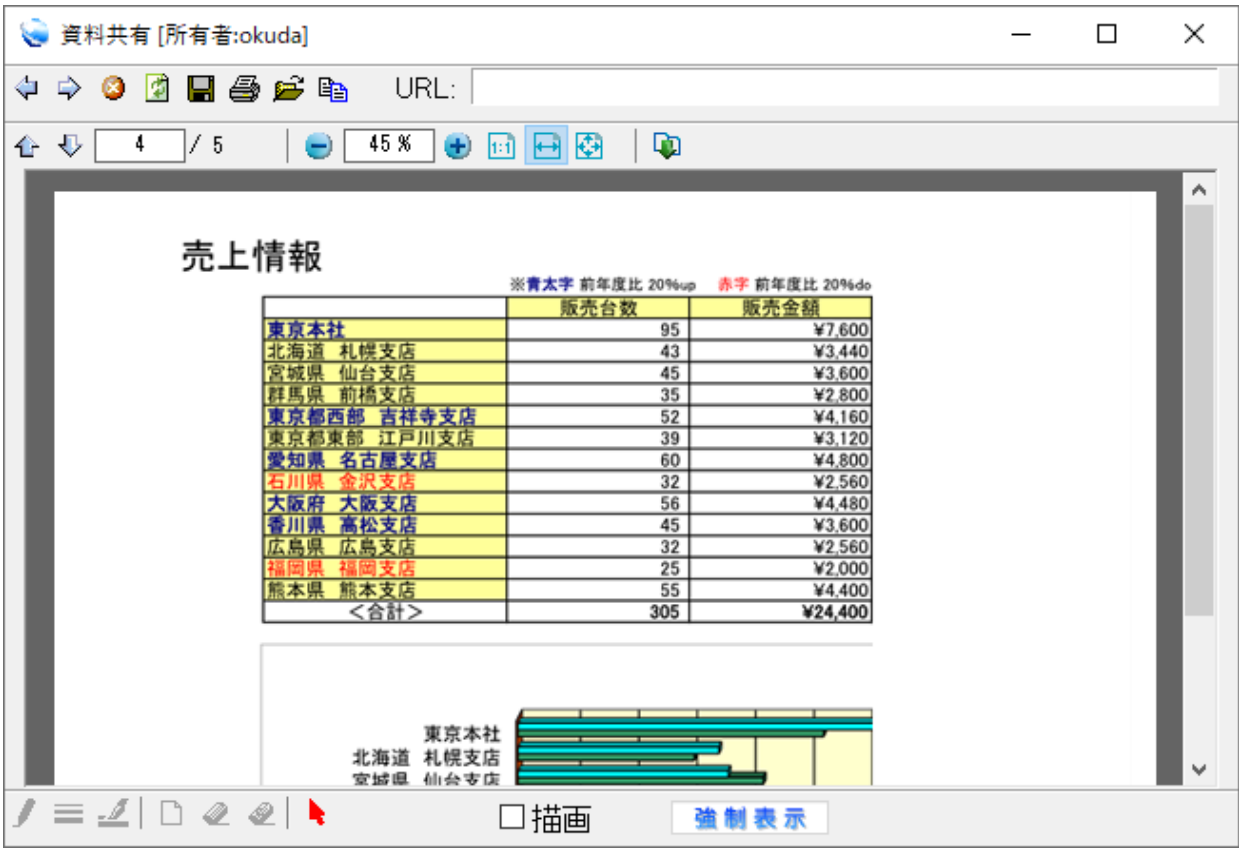
共有（権限の所有者のみ）

- ボタンをクリックすると、パソコンに保存されているExcel・Word・PowerPointファイル及び動作環境内のInternet Explorerで表示可能なHTMLファイル・TEXTファイル・画像ファイル・PDFファイルをアップロードして入室者全員で閲覧することが出来ます。

- ファイルをアップロードした時、URL入力欄は空白になります。
- MS-Office資料を画像形式又はHTML形式で共有することが出来ます。
  ※OfficeファイルをHTMLに変換して共有する場合は、パソコンにOffice2007以上がインストールされている必要があります。Office2013以降では、PowerPointファイルをHTML形式で共有することはできません。
- スマートフォン・タブレット版と資料を共有する場合は、共有方式「MS-Office資料を画像に変換する」でファイルを選択してください。
- 携帯端末アプリ「Paperless」と資料を共有する場合は、PDFファイルか、共有方式「MS-Office資料を画像に変換する」でOfficeファイルを選択して下さい。
  （オプション機能のプレゼンス機能・コール機能等の資料共有では、携帯端末アプリ「Paperless」を利用することは出来ません。）



＜画像形式共有画面＞



	前のページ	前のページを表示します。
	次のページ	次のページを表示します。
4 / 5	ページ番号	現在表示しているページ番号/総ページ数
	縮小	表示を縮小します。 描画/ポインターモードでは他入室者と同期します。
45 %	拡大縮小倍率	拡大縮小倍率を表示します。
	拡大	表示を拡大します。 描画/ポインターモードでは他入室者と同期します。
	100%(表示)	拡大縮小倍率を100%にします。
	ウィンドウの幅に合わせる	ウィンドウの横幅に合わせて表示倍率を調整します。 操作は他入室者と同期しません。
	ウィンドウ内に全てを表示	ウィンドウ内に1ページが全て入るよう表示倍率を調整します。 操作は他入室者と同期しません。
	資料一式ダウンロード	共有している資料をPDFファイルの形式でダウンロードします。 操作は他入室者と同期しません。

※資料一式をダウンロードして参照する場合は、Adobe Reader（無償）などのPDFビューアーが必要です。
※MS-Officeファイルを画像に変換した場合、ページ途中で切れることやレイアウトが崩れることがあります。その場合は、MS-Officeがインストールされているパソコンで共有方式を「MS-Office資料をHTMLに変換する」で共有して下さい。

描画（権限の所有者のみ）

- 「描画」にチェックを入れると描画モードになり、ペンを使って書き込みをすることが出来ます。
- 書き込みは、他の入室者の資料共有画面に同期します。
- 描画モード中は、権限所有者のスクロールバーの移動が他入室者に同期します。
- スマートフォン・タブレット版では、権限所有者が書き込んだ描画の位置が合わないことがあります。

	ペ ン	ペンを選択します。

	線の太さ	線の太さを選択します。数字が大きくなるごとに線が太くなります。
	カラーパレット	線の色を選択することが出来ます。
	ページクリア	クリックすると、全ての書き込みを消去します。
	消しゴム	消しゴムを選択します。ペンで描き込んだものだけではなく、表示されているドキュメントファイルやWebページ自体も白く消すことが出来ます。
	消しゴムの大きさ	消しゴムの大きさを選択します。数字が大きくなるごとに大きくなります。

ポインター（権限の所有者のみ）

- をクリックすると、他入室者画面上に権限所有者のマウスカーソル位置を示す、 ポインターが表示されます。
- 再度「ポインター」ボタンをクリックするとポインターが消えます。
- 権限所有者のマウスカーソルの形状は変わりません。
- ポインターを表示すると、権限所有者のスクロールバーの移動が他入室者に同期します。（Windows版・Mac版に対応）
- ポインターは、スマートフォン・携帯端末アプリ「Paperless」には表示されません。

保存

- ボタンをクリックして画像ファイルとして保存することが出来ます。
- 保存出来るファイル形式は、以下になります。
  .bmp、.jpg、*.gif、*.png、*.tif

印刷

- ボタンをクリックして印刷することが出来ます。

ホワイトボードへコピー

- ボタンをクリックすると、資料共有画面に表示されたWebページや資料を画像としてホワイトボードにコピーすることが出来ます。
- ホワイトボードが起動していない場合は、自動的に起動してコピーされ、起動している場合は、表示されているページにコピーされます。（表示されているページに書き込み等がある時は、その上にコピーされます。）
- 権限所有者がコピーすると、他の入室者にもコピーされたホワイトボードが起動されます。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

メディア再生

- 映像・音声ファイルを自己画面で再生して、他の入室者に配信することが出来ます。
- 「自己画面ポップアップメニュー」の「メディア再生」を選択すると、メディア再生ウィンドウが表示されます。
- 「開く」ボタンから再生するファイルを選択して、「再生」ボタンを押すと開始されます。

①	開くボタン	再生するファイルを選択するダイアログボックスを表示します。
②	再生ボタン 一時停止ボタン	選択したファイルを再生します。 再生中のファイルを一時停止します。
③	停止ボタン	再生中のファイルを停止します。
④	スロー再生	再生映像をスロー再生します。
⑤	リピートON/OFF	再生を無限にリピートします。
⑥	カメラフレームON/OFF	映像の右下に自己カメラ映像を表示します。
⑦	映像ON/OFF	OFFの時、自己カメラ映像を表示して音声のみ再生します。
⑧	サウンドON/OFF	OFFの時、映像のみ再生します。(動画ファイル)
⑨	音量バー	再生ファイルの音量レベルを変更します。
⑩	コマ戻し	クリックする毎にコマ戻しをします。
⑪	再生位置バー	再生開始位置を変更します。
⑫	コマ送り	クリックする毎にコマ送りをします。

- 再生可能ファイル
  映像ファイル ： *.wmv、*.avi、*.mpeg、*.mpg、*.mp4、*m4v、*.mp4v、*.mov
  音声ファイル ： *.wma、*.wav、*.mp3、*.m4a

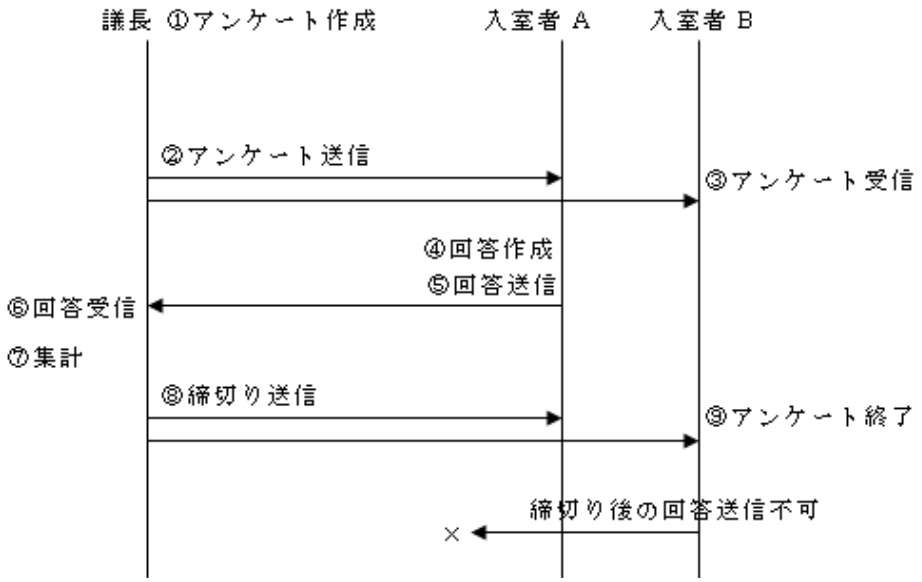
- メディア再生中でも、マイクからの音声送信は可能です。
- 再生ファイルのビデオサイズ・フレーム数は、環境設定で現在設定されている値になります。
- 再生ファイルの音量レベルは、メインウィンドウのスピーカーの音量レベルと異なりますので、メディア再生ウィンドウの音量バーで調整して下さい。
- 音声ファイルなどファイルによってスロー再生・コマ送り・コマ戻しが出来ない場合、ボタンがグレーアウトします。
- 再生可能な拡張子のファイルでも、特殊な解像度や外部機器で録音録画されたファイルは再生できない場合があります。
- 再生出来ない場合、録音録画ファイルのコーデックを調査してインストールすることや動画変換ソフトを使用して再生可能なファイルに変換することをお試しください。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

アンケート

- アンケート機能は、議長が全入室者にアンケートを送信して、入室者が回答を返信すると、議長側で回答結果が集計される機能です。
- アンケートは、回答選択式と回答自由入力式の2通りがあります。」
  （回答自由入力式に未対応端末は、回答することは出来ません。）
- 議長の自己画面ポップアップメニューのアンケートを選択するとアンケート作成画面が表示されます。議長以外の入室者は、アンケートを作成することは出来ません。
- アンケートの終了
  - 議長がアンケートを締め切る
  - 議長が退室した時（議長権が移動する為）
  - 議長として予約されたユーザーが入室した時（議長権が移動する為）

アンケート処理の流れ



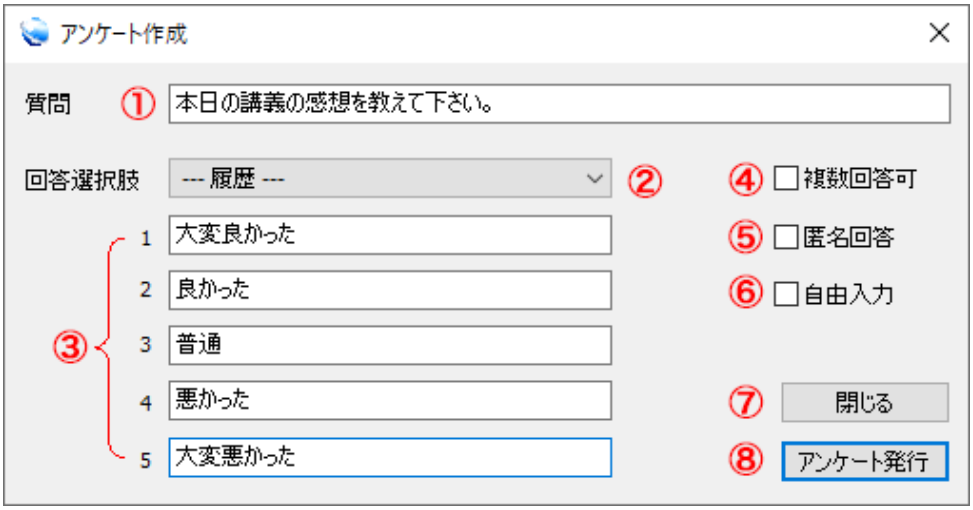
画面の種類

画面	内容	表示側
作成画面	議長がアンケートを作成・発行する画面	議長
回答画面	他入室者がアンケートに回答するための画面	他入室者
集計画面	議長がアンケート発行後に、他入室者からの回答を集計する画面	議長

回答選択式アンケート

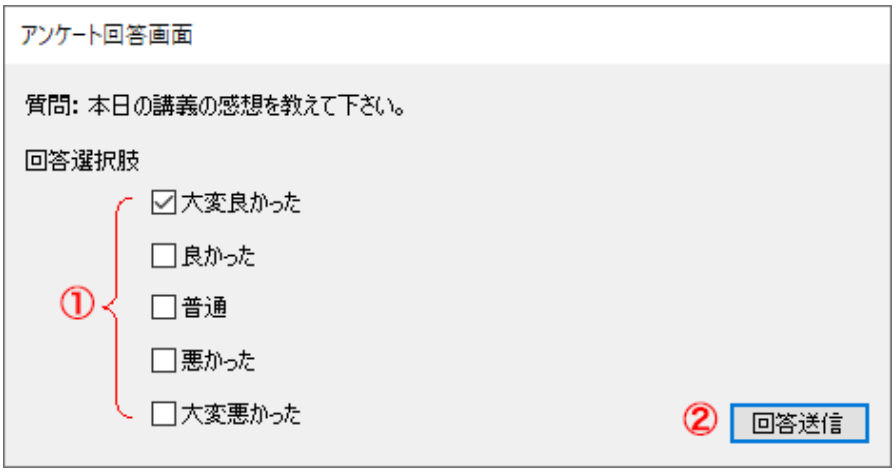
- 質問項目が未入力でもアンケート発行は可能です。
- 回答選択肢に同じ内容がある場合や選択肢が1つだけの場合、アンケートを発行することは出来ません。
- 回答したアンケートの変更や取り消しは出来ません。
- アンケート実施中に会議室に入室した場合、回答画面が表示されます。
  （アンケート回答後の再入室の場合は、回答画面は表示されません。）
- 未回答時に、議長が「アンケート締切り」ボタンをクリックするか、集計画面を閉じるとアンケートが締め切られ回答することが出来なくなります。
- アンケートの回答は、リアルタイムに集計されます。
- 回答の集計結果は、回答総数に対しての集計になります。
- アンケート集計結果画面を閉じるまで議長権の変更は出来ません。

<アンケート作成画面>



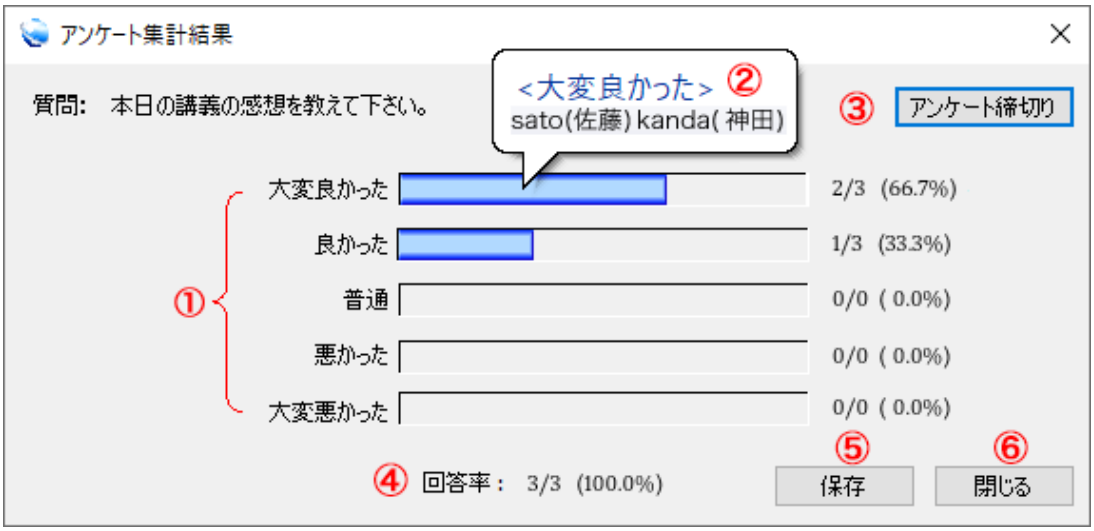
①	質問	アンケートの質問を入力します。（全角20文字、半角40文字以内）
②	履歴	回答選択肢の履歴を保存します。（12個） 履歴から選択して表示させることが出来ます。
③	回答選択肢	アンケートの選択肢を入力します。（全角10文字、半角20文字以内）
④	複数回答可	複数選択の回答を許可します。
⑤	匿名回答	受信した回答が匿名になります。
⑥	自由入力	アンケート作成画面が回答自由入力式に変わります。
⑦	閉じるボタン	アンケート作成画面を閉じます。
⑧	アンケート発行ボタン	作成したアンケートを全入室者に送信します。

<アンケート回答画面>



①	回答選択肢	選択する回答にチェックを付けます。
②	回答送信ボタン	回答を送信します。

<アンケート集計結果画面>



①	集計結果	回答の集計結果が表示されます。
②	回答者表示	グラフの上にカーソルを重ねると回答者のユーザーIDと名前が表示されます。 匿名回答の場合は表示されません。
③	アンケート締切りボタン	アンケートを締切ります。
④	回答率	送信したアンケートの回答率が表示されます。（回答者数/アンケート送信者数）
⑤	保存ボタン	集計結果をテキストファイルに保存します。
⑥	閉じるボタン	アンケート集計結果画面を閉じます。

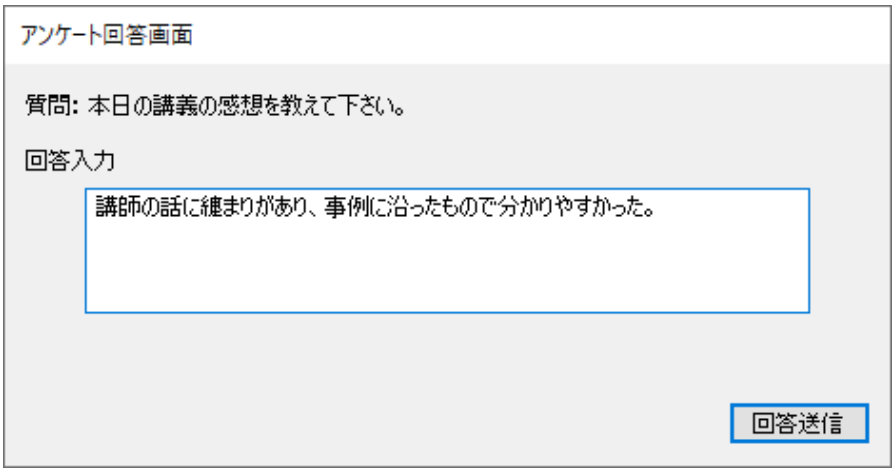
回答自由入力式アンケート

<アンケート作成画面>

- 質問項目が未入力の場合、アンケートの発行は出来ません。
- 質問は、全角半角40文字以内で入力して下さい。

<アンケート回答画面>

- 回答が未入力の場合、回答送信は出来ません。
- 回答は、全角約130文字、又は半角約240文字以内で入力することが出来ます。
  （全角半角の混在や改行等により入力可能な文字数は異なります。）



<アンケート集計結果画面>

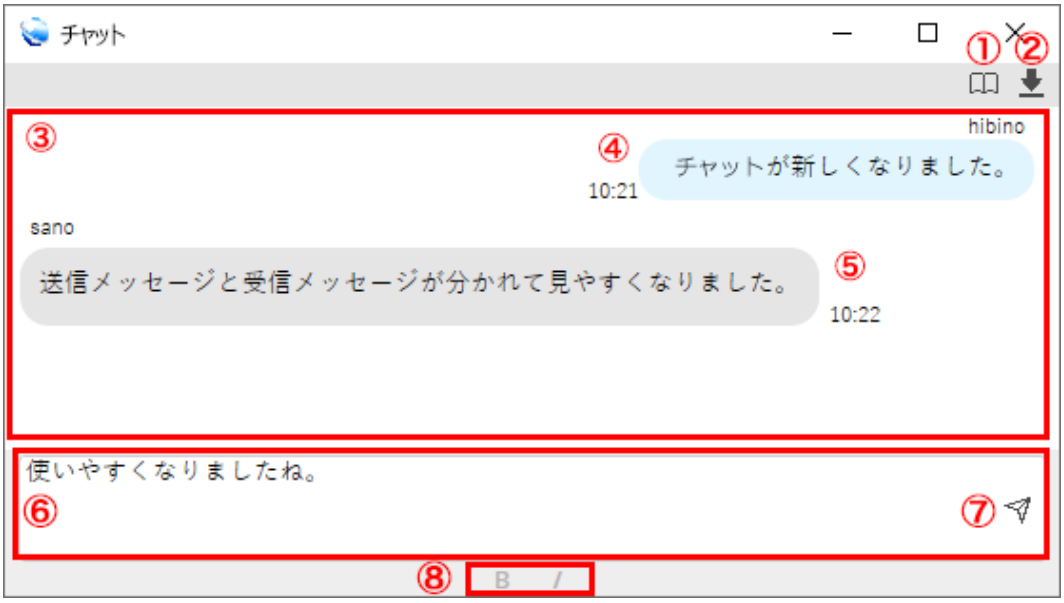
- 回答されたアンケート内容は、保存後ファイルで確認出来ます。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

チャット

- チャットボタンをクリック。

- 全入室者とテキストメッセージを送受信するチャットが起動されます。
- テキスト入力欄にメッセージを入力してキーボードの「Enter」キーの押下、または「送信」ボタンを押下するとメッセージが送信されて、他入室者のチャットに表示されます。
- テキスト入力欄内で改行する場合は、「Ctrl+Enter」キーを押下して下さい。
- 自分が送信したメッセージは右側に表示され、他入室者から受信したメッセージは左側に表示されます。
- テキスト表示欄や保存ファイルに表示される日時は、使用しているパソコンに設定されている日時になります。



①	強制表示ボタン	他入室者のチャットの起動や最前面に表示します。
②	保存ボタン	表示されているテキストメッセージを保存します。
③	テキスト表示欄	送受信したテキストメッセージを表示します。
④	送信メッセージ	自分が送信したメッセージ・送信時間・名前が表示されます。
⑤	受信メッセージ	他入室者から受信したメッセージ・受信時間・送信者名が表示されます。
⑥	テキスト入力欄	送信するテキストメッセージを入力します。 最大512文字
⑦	送信ボタン	入力したテキストメッセージを送信します。
⑧	文字修飾ボタン	B：入力したテキストメッセージを太字にします。 *I*：入力したテキストメッセージを斜体にします。

テキスト保存

メッセージ表示欄に表示されているテキストを保存することが出来ます。

- 「保存」 ボタンをクリックすると保存ダイアログボックスが表示されます。
- ファイルの保存形式は、*.txtになります。
- テキストの文字修飾は、表示通りに保存されません。

テキスト自動保存

メッセージ表示欄に表示されているテキストを、会議室を退室した時に「ドキュメント」フォルダーに自動保存します。

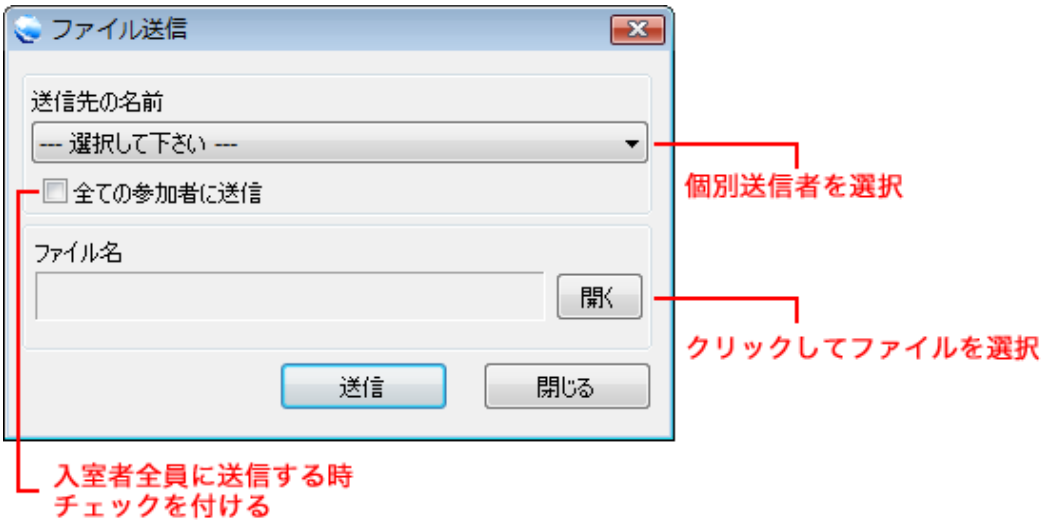
- テキストの文字修飾は、表示通りに保存されません。
- 保存されたファイルは、次回上書き保存されますので、必要な場合はファイル名の変更等を行って下さい。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

ファイル送信・受信

ファイル送信

- 以下のいずれから選択します。
  - ファイル送信ボタンをクリック
  - 「相手画面ポップアップメニュー」（相手画面上で右クリック）→「ファイル送信」
- ファイルを他入室者に個別送信、又は一斉送信します。
- 個別送信－ファイル送信起動ボタンをクリックした時は「送信先の名前」プルダウンから名前を選択して下さい。
  「相手画面ポップアップメニュー」から選択した時は、送信相手の名前が選択されています。
- 全員送信－参加者全員にファイルを送信する場合は、「全ての参加者に送信」にチェックを付けて下さい。
- 送信可能なファイルサイズは、10MBまでです。
- 大型会議室と多人数モード会議室(オプション)は、ファイル送信・受信機能はありません。



ファイル受信

- ファイルを受信するとファイル保存可否ダイアログが表示されます。
  保存する場合は「はい」ボタン、保存しない場合は「いいえ」ボタンをクリックして下さい。

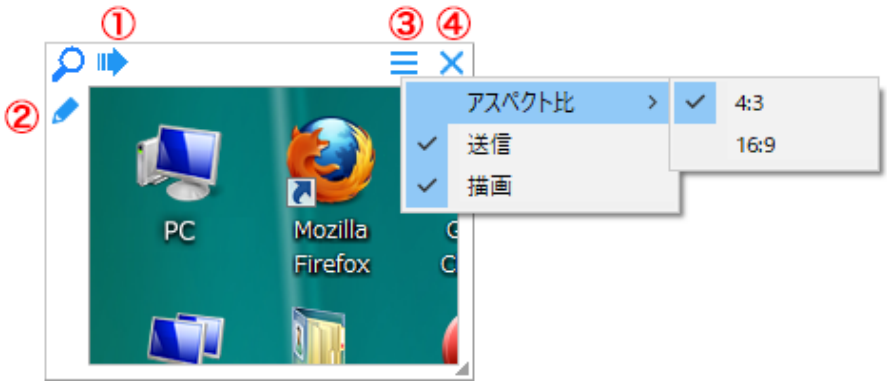
※ 他参加者に送信される時間は、ファイルサイズや回線速度により異なります。

※ 通信回線が遅い場合や大きなサイズのファイルを送信すると、通信回線に負荷がかかり映像のコマ送り状態や音声の途切れが発生する場合がありますので、ご注意下さい。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

マジックビュー

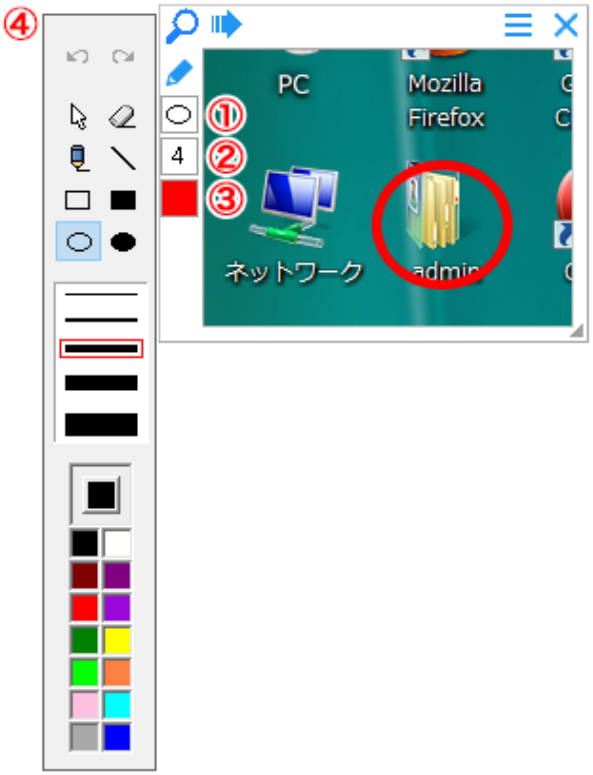
- マジックビューボタンをクリック。
- 「マジックビュー」ボタンをクリックすると、移動やサイズ変更可能なマジックビュー枠がデスクトップ上に表示され、送信を有効にすると枠内の画像を自己画面に表示して他入室者に送信することが出来ます。
  また、描画を有効にするとマジックビュー枠内に描画して共有することが出来ます。
- マジックビュー画像の送信を止める場合は、「送信」ボタン、又は「カメラON/OFF」ボタンをクリックして下さい。
  マジックビュー枠を閉じる場合は、「マジックビュー」ボタン、又はマジックビュー枠の「閉じる」ボタンをクリックして下さい。



①	送信ボタン	マジックビュー画像を他入室者に送信します。 起動時は無効です。
②	描画ボタン	マジックビュー枠内への描画を有効にします。 起動時は無効です。
③	メニュー	アスペクト比：マジックビュー枠のアスペクト比を選択します。 送信：送信を有効にします。 描画：描画を有効にします。
④	閉じるボタン	マジックビュー枠を閉じます。

<描画>

- 描画ボタンをクリックするマジックビュー枠内にマウス等で描画することが出来ます。
- 描画ツールボタンをクリックすると描画ツールが表示されて、ツールの変更・線の太さや色を変更することが出来ます。

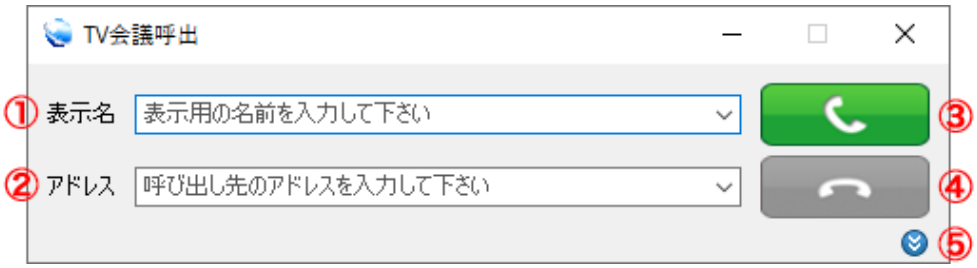


①	描画ツールボタン	現在、選択している描画ツールを表示します。
②	線の太さ	現在の線の太さを表示します。
③	カラー表示	現在のカラーを表示します。
④	描画ツール	各種描画ツールや線の太さ・カラーを選択します。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

TV会議呼出

- 会議室入室者がハード型TV会議を会議室に呼び出すことが出来ます。
- 「自己画面ポップアップメニュー」の「TV会議呼出」を選択すると、呼び出し用のウィンドウが表示されますので、表示名とアドレスを設定して下さい。
- 大型会議室は、TV会議呼出機能はありません。
- グルーピング中、Main Room以外ではTV会議を呼び出すことは出来ません。
- TV会議の仕様等により会議室に入室できないTV会議システムがあります。



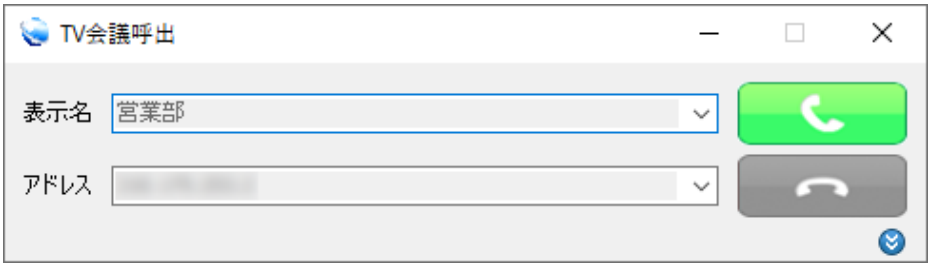
①	表示名	参加者リスト等に表示される名前を入力します。 半角記号¥(円マーク)、'(シングルクォート)、&(アンドマーク)は使用できません。
②	アドレス	TV会議機器のIPアドレス又はドメイン名を入力します。
③	呼出ボタン	TV会議を呼び出す時クリックします。
④	キャンセルボタン	TV会議の呼び出しをキャンセルする時クリックします。
⑤	詳細	クリックすると呼び出し状況を表示します。

※　表示名・アドレスは、過去10件の呼出設定が保存されます。

TV会議呼出し表示

- 名前とアドレスを入力して「呼出」ボタンをクリックするとTV会議を呼び出します。会議呼び出し中は、呼出ボタンが点滅してキャンセルボタンが赤くなります。
  TV会議が呼び出しに応答すると会議室にTV会議が入室します。

<呼び出し表示>



※オプションのスケジュール機能でTV会議を呼び出す場合、招待予約が設定されている必要があります。

詳細

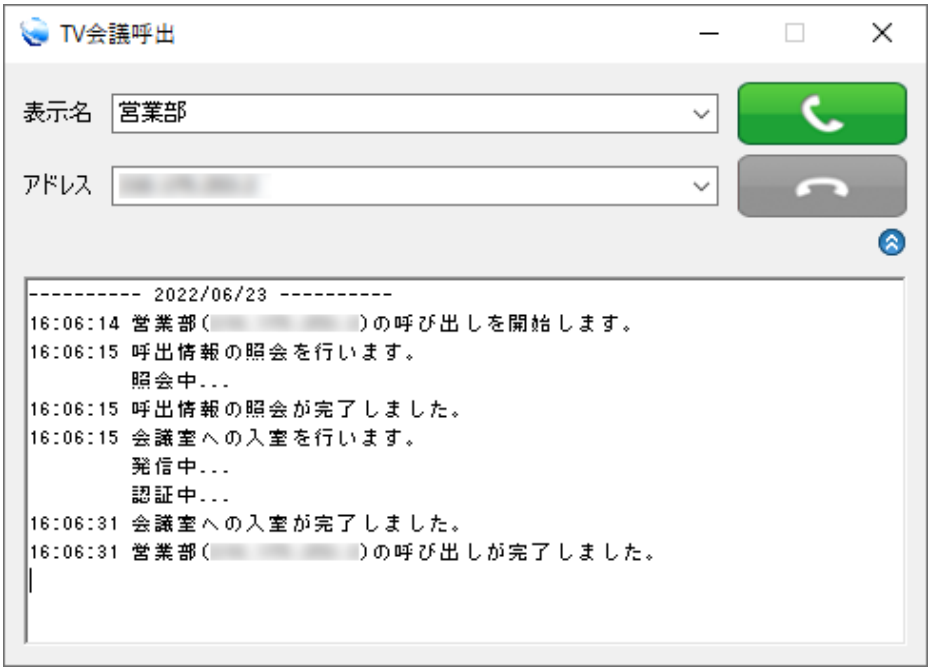
- 「呼出」ボタンをクリックした時から会議室入室までの呼び出し状況の表示を行います。

- 会議室入室成功
  「会議室への入室が完了しました。」と表示されます。

- 会議室入室失敗（例）
  アドレスの間違いの場合
  　　1分間呼び出しを行い、タイムアウトと表示されます。

TV会議が応答しない場合
　　1分間呼び出しを行い、タイムアウトと「入室失敗（code：-92）」が表示されます。
呼び出したTV会議機器が既に使用中の場合
　　「照会失敗（code：-22）」が表示されます。
TV会議が応答を拒否した場合
　　「発信失敗（code：-51）」が表示されます。

＜入室成功例＞



会議室入室のネットワーク接続条件

- TV会議が会議室に入室するには、ネットワークへの接続条件があります。
  - ハード型テレビ端末がグローバルIPを持つか、NAT変換を行いインターネット側と通信が可能な環境にある必要があります。
  - ハード型テレビ端末がDNSを参照可能である必要があります。
    以下のポートとの通信が必要となります。

項目	規格・プロトコル		ポート番号 TV会議→Web会議サーバー	ポート番号 Web会議サーバー→TV会議
シグナル （発信・切断）	H323	H225	TCP：1720	TCP：1720
		H245	TCP：12030～12230	TCP：49152～65535
音声	G.711(u-law)、 G.722	RTP	UDP：14030～14230	UDP： 16384～32764 (Polycom) 49152～65535 (SONY)
動画	H264	RTP	UDP：15030～15230	
画面切替え	RFC2833	DTMF (RTP)	上記音声UDPに準拠 (UDP：14030～14230)	UDP：16384～32764

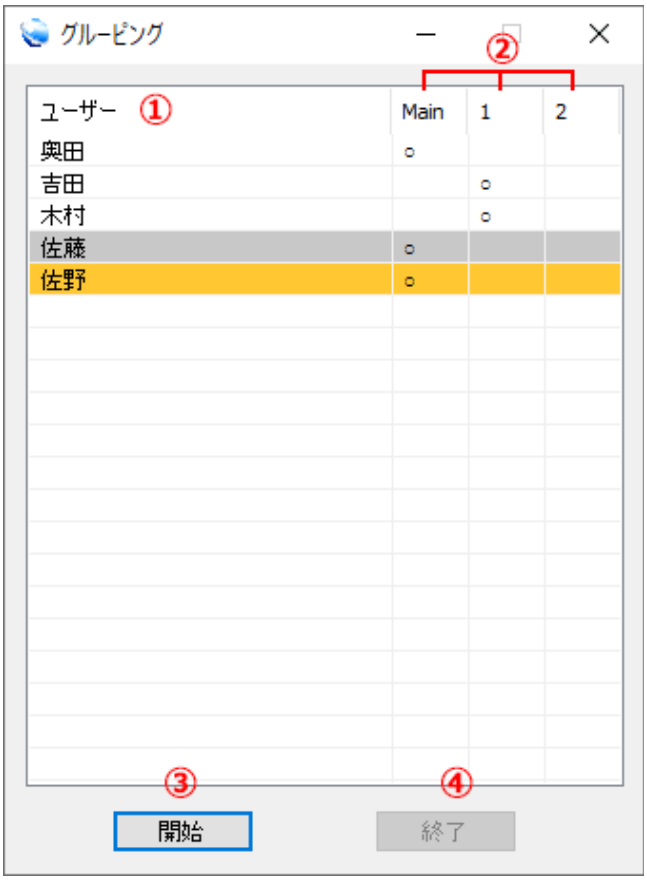
Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

グルーピング

- 議長が、入室者を最大3グループに分けて、そのグループ内で会議が出来る機能です。
- 通常会議室の機能で、議長だけが起動・操作出来ます。

グルーピング開始画面

- 議長の自己画面ポップアップメニューのグルーピングを選択して、グルーピング開始画面を表示します。
  入室者をMain Room、Group 1、Group 2にグループ分けを行います。
- グルーピング開始画面起動後の会議室入室者は、オレンジ色で表示します。
- 他拠点の端末がグルーピング未対応の場合、グレー色表示で表示します。また、端末はGroup 1・Group 2への移動が出来ず、Main Roomだけのグルーピングになります。
  詳しくは、グルーピング未対応端末についてを参照して下さい。



①	ユーザー	会議室入室者の名前が表示されます。
②	グループ	グルーピングのグループ名です。 入室者を分けるグループを選択します。
③	開始ボタン	グルーピングを開始します。
④	終了ボタン	グルーピングを終了します。

グルーピング

- グルーピング中は、音声・映像データの送受信は行われますが、一部の機能に使用制限があります。
- 他グループの入室者とは、映像・音声データの送受信は出来ません。
- グルーピング中のグループの移動は、議長がグルーピング開始画面でグループを選択し直すことにより可能です。
- グルーピング中、並びにグルーピング開始画面起動中は、議長権の移動はできません。
- グルーピング中に会議室に入室者した場合、Main Roomに入室します。
- グルーピング中は、メインウィンドウのタイトルバーにグループ名が表示されます。

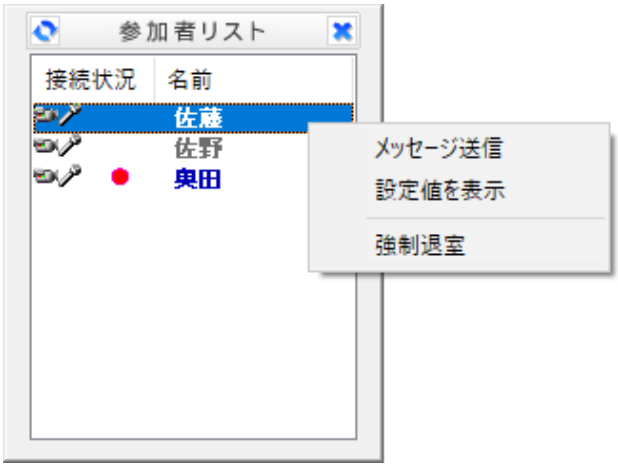
[グルーピング前]

[Main Room]

[Group 1]

参加者リストの表示

- グルーピング中、自グループの入室者は黒文字で表示され、他グループの入室者はグレー色で表示されます。
- グルーピング中、他グループの入室者の参加者リストのポップアップメニューは、通常と異なり下記になります。



グルーピング時の主な機能の挙動

- 議長権予約
  - グルーピング中に議長権予約者が入室すると、グルーピングが終了します。
- ホワイトボード
  - グルーピング中は、同じグループの入室者同士だけで共有します。
  - グルーピングの開始時・移動時や終了時に起動していた場合、保存設定によりパソコンに自動的に保存されて閉じられます。
    但し、Main Roomでグルーピングが開始された場合、自動保存されずホワイトボードも閉じられません。
- 資料共有
  - グルーピング中は、Room毎に議長又はユーザー権限設定で権限を付与された入室者が起動/操作することが可能です。
  - 資料共有起動者がグループを移動した場合、資料共有画面は閉じられます。
- チャット
  - グルーピング中は、同じグループの入室者との送受信が可能です。
  - グルーピング時に送受信されたメッセージには名前の前に「グループ名」を付加します。
- ファイル送信
  - グルーピング中は、同じグループの入室者だけに送受信可能です。
- メディア再生
  - グルーピング中は、同じグループの入室者だけに再生します。
- 録音録画
  - 自己映像・Web会議全体・デスクトップ全体の録音録画は、グループが変わっても続行されます。
  - グルーピング中の他入室者映像の録音録画は、同じグループの入室者だけ可能です。
  - 他入室者映像の録音録画中にグルーピングの開始・移動や終了した場合、自動的に終了します。（終了時点までの録音録画データは保存されます。）
    但し、録画者と被録画者が、Main Roomでグルーピングが開始された場合、録音録画は続行されます。
- メッセージ送信
  - 会議室入室者全員にメッセージの送受信が可能です。
    他グループの入室者に送信する時は、参加者リストのポップアップメニューから「メッセージ送信」を選択して下さい。
- アンケート（議長）
  - 会議室入室者全員にアンケートの発行が可能です。
- TV会議呼出
  - グルーピングや呼び出しは、Main Roomだけになります。Group 1・Group 2へのグルーピングや呼び出しは出来ません。
- 強制退室（議長）
  - 会議室入室者全員の強制退室が可能です。
    他グループの入室者を強制退室する時は、参加者リストのポップアップメニューから「強制退室」を選択して下さい。
- 全ユーザーの設定値を表示
  - 議長とユーザー権限設定で権限を付与された入室者が、設定値変更を行うことが出来ます。
- 他ユーザーの表示画面を切換（議長）
  - 同じグループの入室者のみ画面を切り替えることが出来ます。
- 設定値を表示
  - 議長は、全入室者の設定値変更を行うことが出来ます。
    他グループの入室者の設定を変更する時は、参加者リストのポップアップメニューから「設定値を変更」を選択して下さい。
    ユーザー権限設定で権限を付与された入室者は、同じグループの入室者のみ設定値変更を行うことが出来ます。
- 単一ウィンドウ表示（議長）
  - 同じグループの入室者だけが同期して単一ウィンドウ表示になります。
  - 単一ウィンドウ表示中に議長がGroup1又はGroup2でグルーピングを開始した場合、単一ウィンドウ表示を終了します。
  - グルーピング中に単一ウィンドウ表示の議長がグループを移動した場合、単一ウィンドウ表示を終了します。
  - グルーピング中に単一ウィンドウ表示の議長がGroup1又はGroup2でグルーピングを終了した場合、単一ウィンドウ表示を終了します。
- 画面共有（議長、オプション）
  - グルーピング中は、画面共有の開始が出来ません。
    また、画面共有中は、グルーピングの開始が出来ません。
- ペーパーレス
  - グルーピング中に議長とユーザー権限設定で権限を付与された入室者が、資料共有で共有した資料を参照することが可能です。
- ユーザー権限設定（議長）
  - グルーピング中は、ユーザー権限設定の変更は出来ません。
- 遠隔コントローラー表示（議長）

    - グルーピング中は、議長が同じグループの入室者だけに開始することが出来ます。
    - 遠隔コントローラー表示中にグルーピングを開始した場合、議長と対象者が同じグループのみ遠隔コントローラー表示が継続されます。
    - 遠隔コントローラー表示中にグルーピングを終了した場合、遠隔コントローラー表示は継続されます。
- 表示画面を切換（議長）
    - 同じグループの入室者のみ画面を切り替えることが出来ます。

グルーピンング未対応端末について

- グルーピング未対応端末でも同じグループの入室者と映像・音声の送受信と搭載機能を使用することが出来ます。
- 未対応端末側では他グループの入室者画面は非表示にならず、下記の「Grouping」画像になり音声の送受信は行われません。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

ユーザー権限設定

- 議長が、他入室者に資料共有・画面共有(オプション)・遠隔環境設定の起動/操作権限を付与して使用出来るようにする機能です。
- 資料共有と画面共有(オプション)の権限は、会議室に入室すると議長を含めた入室者に自動的に付与されます。

- 議長は、自己画面ポップアップメニューのユーザー権限設定を選択して、表示された設定画面から権限の付与や付与した権限を取り消すことが出来ます。
- 各機能は、議長を含め最初に起動した入室者に操作権があります。
- 機能を起動中に議長から権限を取り消しされると、機能画面は自動的に閉じられます。
- 権限付与後に議長が議長権を変更した場合、付与された権限はそのまま維持されます。
- ユーザー権限設定に対応していない端末や付与対象機能がない端末は、チェック欄がグレーアウトされて付与出来ません。
- 議長が自身の権限設定をすることが出来ますが、設定が反映されるのは議長権を他入室者に移動した後になります。
- 権限を付与出来る機能と会議室

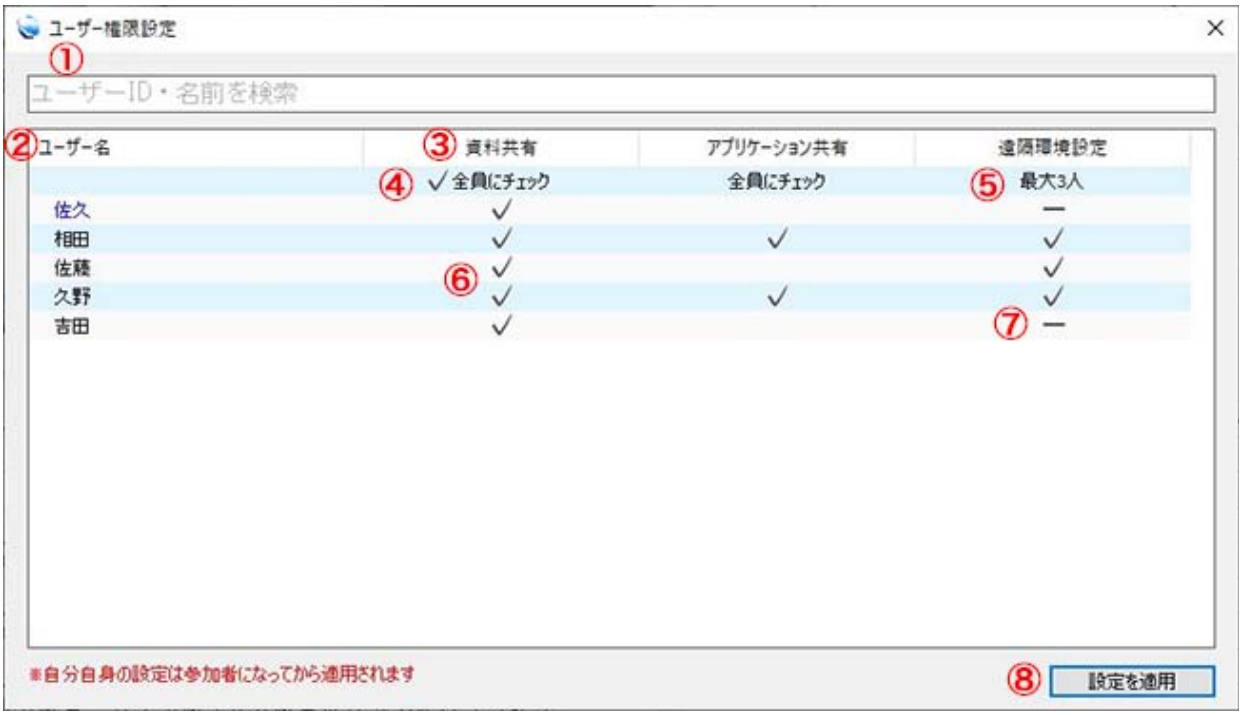
資料共有	:	通常会議室・大型会議室	–	入室者全員に付与可能
画面共有	:	通常会議室・大型会議室	–	入室者全員に付与可能
遠隔環境設定	:	通常会議室・大型会議室・ 多人数モード会議室(オプション)	–	最大3人まで付与可能

※ 画面共有(オプション)は、「画面共有(デスクトップ)の要求」機能も対象になります。
遠隔環境設定は、「全ユーザーの設定値を表示」・「設定値を表示」機能になります。

ユーザー権限設定画面

- 権限を付与する機能とユーザーを選択します。

例）通常会議室・大型会議室



①	ユーザー検索	ユーザー名を検索します。 ユーザーID、名前の部分一致で検索します。
②	ユーザー名	会議室入室者の名前が表示されます。
③	機能	権限付与可能な機能が表示されます。
④	全員チェック	クリックすると入室者全員に権限を付与する✓マークが付きます。再度クリックするとマークが消え取り消しをします。
⑤	最大3人	付与可能人数が設定されている場合、「最大○人」で表示されます。

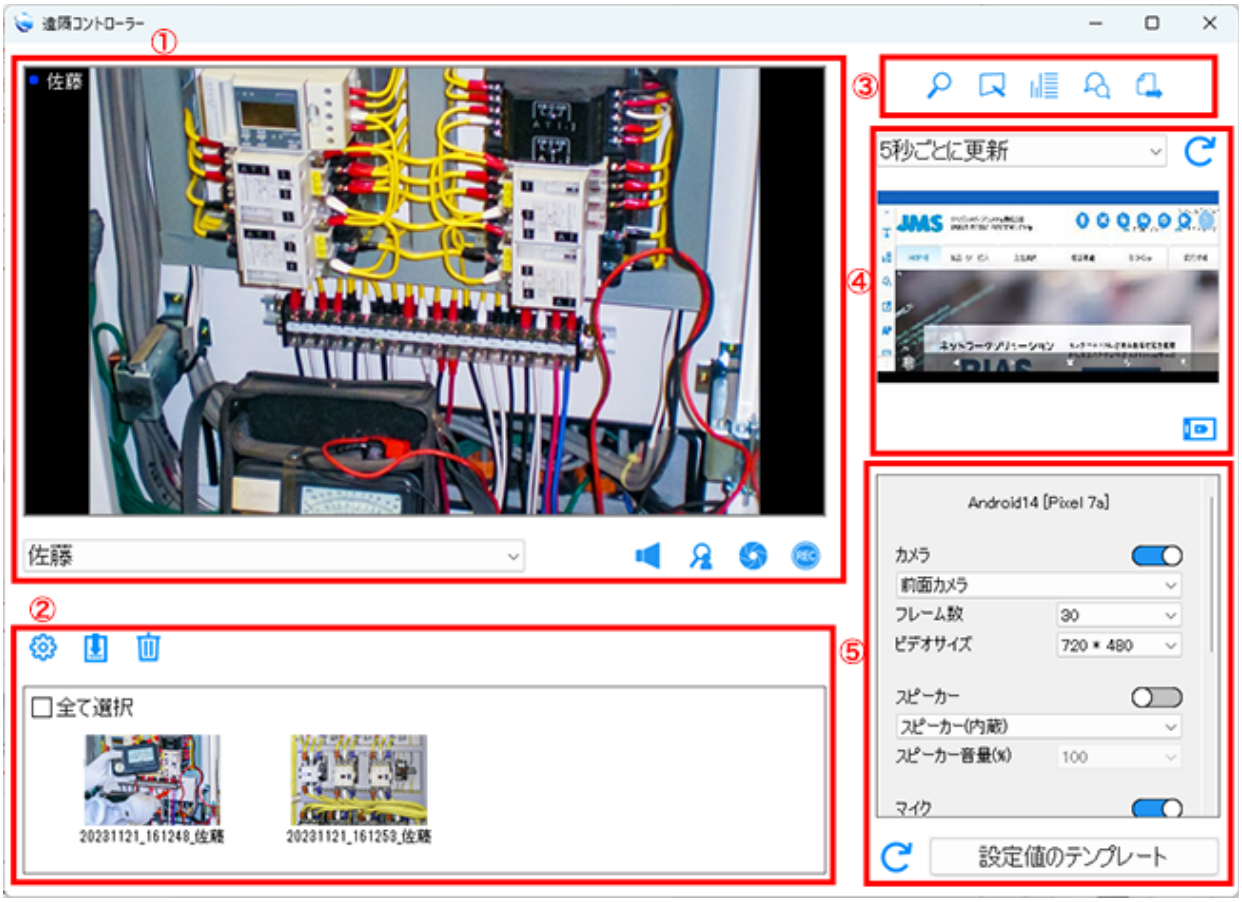
⑥	✓マーク	クリックすると権限を付与する✓マークが付きます。再度クリックするとマークが消え取り消しをします。
⑦	－マーク	最大人数が設定されている場合、最大人数に達すると権限取得者以外に－マークが付きます。
⑧	設定を適用ボタン	権限付与を適用します。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.

遠隔コントローラーで表示

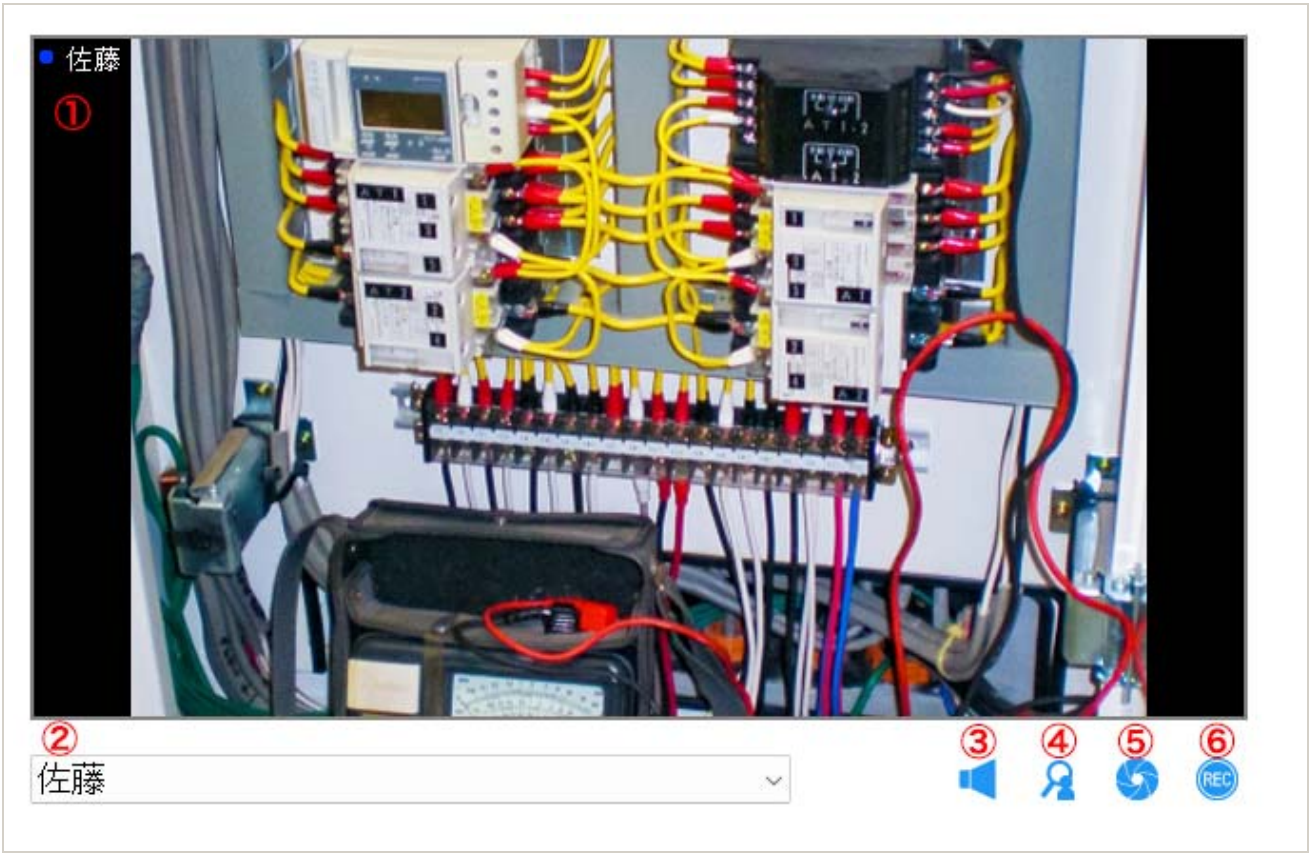
- 下記のいずれから選択します。
  - 遠隔コントローラボタンをクリック
  - 「相手画面ポップアップメニュー」（相手画面上で右クリック）→「遠隔コントローラーで表示」
- 主にウェアラブル端末のカメラ映像や画面映像等をパソコンから確認してウェアラブル側の操作の軽減を図る遠隔作業支援機能です。
- 相手映像のキャプチャを取って資料共有やホワイトボードに張り付けて共有することやマジックビュー画像の書き込みによる作業支援を行います。
- 通常会議室の機能で、議長とユーザー権限設定の遠隔環境設定権限ある入室者が起動・操作出来ます。

画面説明



①	相手映像	相手のカメラ映像を表示します。
②	キャプチャ表示域	キャプチャした相手画像の表示と画像の設定・保存・削除を行います。
③	機能ボタン	メインウィンドウと同じ機能ボタンを表示します。
④	相手端末画面	相手端末の画面映像を表示します。
⑤	遠隔環境設定	相手の環境設定の設定値を表示します。

相手映像画面



①	相手映像	選択した入室者の映像が表示されます。
②	名前選択	選択した入室者の名前を表示します。 他入室者を選択する場合や名前が表示されていない場合は、選択し直して下さい。
③	スピーカー ON/OFFボタン	スピーカーのオン/オフの選択とボリューム調整します。
④	マジックビューボタン	相手映像をマジックビュー内に表示します。 メインウィンドウのマジックビューと同じ機能です。 操作方法は、マジックビューを参照して下さい。
⑤	キャプチャボタン	相手映像をキャプチャしてキャプチャ表示域に表示します。
⑥	録音録画スタートボタン	録音録画を開始します。 メインウィンドウの相手画面の録音録画と同じ機能です。 操作方法は、録音録画・再生を参照して下さい。

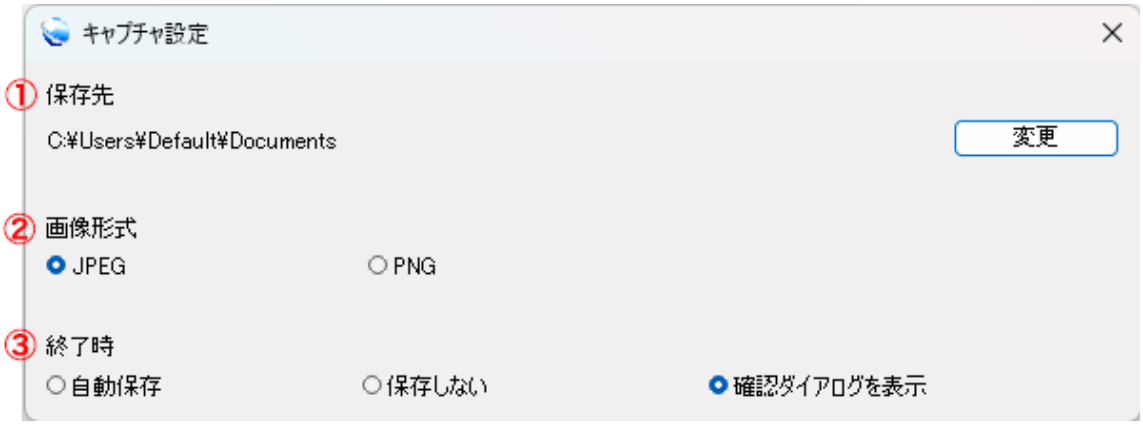
キャプチャ表示域

- キャプチャされた相手画像が表示されます。
- 画像をクリックするとチェックマークが付いた選択状態にします。ダブルクリックすると画像の共有画面が表示されます。
- 遠隔コントローラーウィンドウの終了時、全キャプチャ画像を保存することが出来ます。
  保存するフォルダーの設定は、設定画面で選択します。

①	設定	画像の保存設定画面を表示します。
②	保存	選択した画像を保存します。
③	削除	選択した画像を削除します。
④	全て選択	全キャプチャ画像を選択します。
⑤	キャプチャ画像	相手をキャプチャした画像を表示します。
⑥	チェックマーク	画像を選択するとチェックマークが付きます。
⑦	ファイル名	画像のファイル名を表示します。 ファイル名は、年月日_時分秒_名前になります。

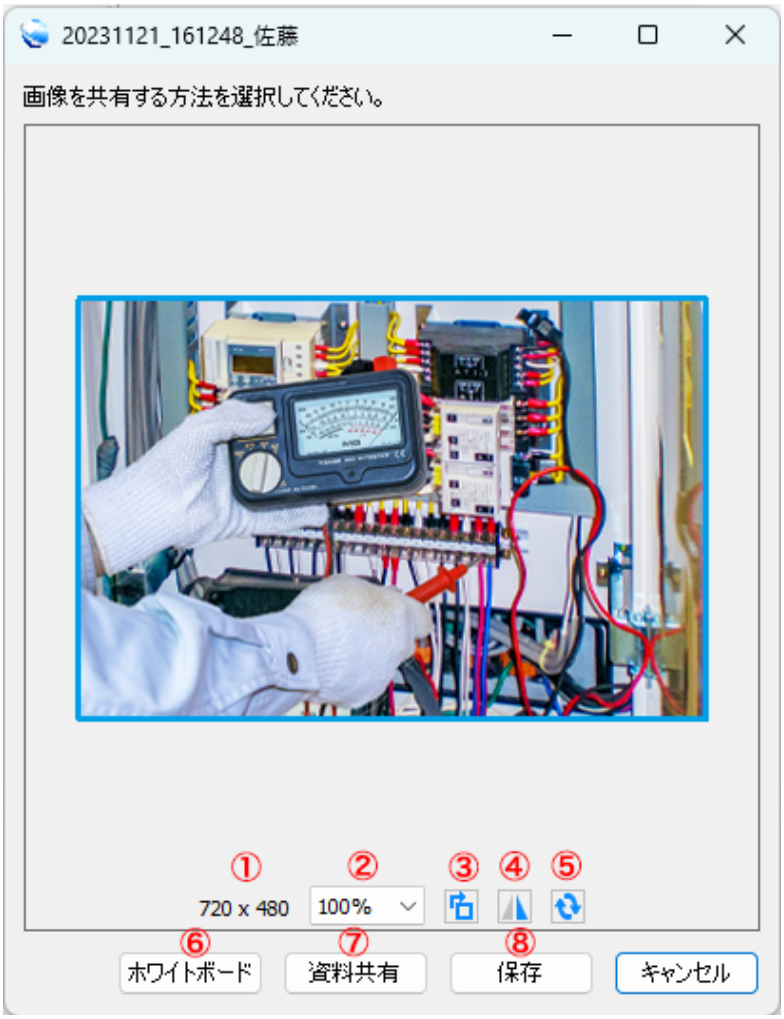
<キャプチャ設定>

- 保存ボタン押下時や遠隔コントローラー終了時のキャプチャ画像の保存設定をします。



①	保存先	現在の画像の保存先フィルダーのパスが表示されます。　変更ボタンから変更が可能です。 遠隔コントローラーから保存される画像は、保存先フォルダーにキャプチャ保存用フォルダーが自動作成されて保存されます。
②	画像形式	画像形式をJPEG形式とPNG形式から選択します。
③	終了時	遠隔コントローラー終了時の保存方法を自動保存、保存しない、確認ダイアログを表示から選択します。

<キャプチャ画像共有>



①	解像度表示	画像の解像度を表示します。
②	倍率	画像の倍率を表示します。 200%～25%まで25%間隔で表示します。
③	画像の右回転ボタン	画像を90度ずつ右回転します。
④	左右反転ボタン	画像を左右反転します。
⑤	リセットボタン	画像を100%、回転なし、反転なし状態で表示します。
⑥	ホワイトボードボタン	ホワイトボード上に画像を表示します。
⑦	資料共有ボタン	資料共有上に画像を表示します。
⑧	保存ボタン	画像をキャプチャ設定に依り保存します。

相手端末画面

- 遠隔コントローラー対応端末に表示されている画面を表示します。
  対応端末以外はグレー色で表示されます。
- 「表示画面を切換」機能は、遠隔コントローラー対応端末以外のスマフォも操作対象になります。

①	更新間隔	端末画面の更新間隔を選択します。
②	手動更新ボタン	手動で端末画面を更新する場合クリックします。
③	相手端末画面	現在の端末画面を表示します。
④	表示画面を切換ボタン	端末画面の表示切替を行います。 相手画面ポップアップメニューの「表示画面を切換」と同じ機能です。 操作方法は、表示画面を切替を参照して下さい。

<インフォメーション>

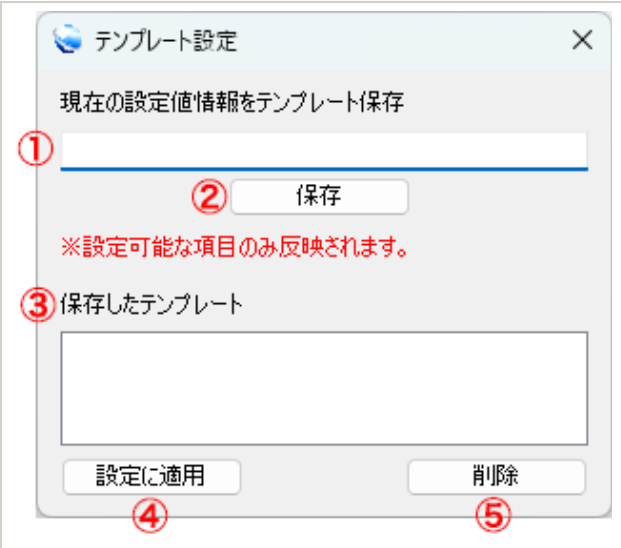
- 相手端末のWeb会議画面がバックグラウンドにある時や何らかの理由で相手端末画面を表示できない時などに画面下にインフォメーションを表示します。

遠隔環境設定

- 相手端末の環境設定値を表示して、カメラとオーディオ設定値の確認と変更が出来ます。
- 相手画面ポップアップメニューの「設定値を表示」と同じ機能で、変更後即時反映されます。
- 設定値は、テンプレートとして保存することが出来ます。
- 表示される環境設定項目は、OSにより異なります。

①	環境設定値	端末の現在の環境設定値を表示します。
②	手動更新ボタン	手動で端末画面を更新する場合クリックします。
③	設定値のテンプレート	テンプレート設定を表示します。 環境設定値をテンプレートとして保存する場合やテンプレートを使用する場合に表示します。

<設定値のテンプレート>



①	テンプレート名の入力欄	現在の設定値をテンプレート保存する場合、テンプレート名を入力します。
②	保存ボタン	入力した名前でテンプレートを保存します。
③	保存したテンプレート	保存したテンプレートの一覧を表示します。
④	設定に適用ボタン	選択したテンプレートを適用します。
⑤	削除ボタン	選択したテンプレートを削除します。

Copyright(C) JAPAN MEDIA SYSTEMS Corp. All rights reserved.